

図書館年報

令和5年度統計



第1回 東大阪市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式

東大阪市立図書館

は じ め に

図書館年報「令和5年度版」をここに発行いたします。

新型コロナウイルス感染症も令和5年5月8日には5類感染症となり、図書館においても行事等の開催をはじめとして様々な活動を以前のように戻しながらも、ポストコロナ時代の新たな図書館運営が必要とされていることを感じる1年となりました。

今年度は東大阪市立小学校に通う児童を対象に「東大阪市 図書館を使った調べる学習コンクール」第1回を無事開催することができました。このコンクールは自らの疑問や課題に対し、学校図書館や公共図書館で調べたことから自らの考えを深め、またその学ぶプロセスを作品として形にすることで、調べる学習と図書館利用の促進をめざしています。また電子図書館においても、GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末で利用しやすい「児童書読み放題パック」を拡充することで、閲覧件数が飛躍的に伸びております。このように新たな形での学校連携が進んでおり、今後もICTの活用を進めて、子どもたちの読書活動を推進するとともに、より市民に開かれた図書館となるよう運営してまいります。

令和6年9月

目 次

1	概要・沿革	[1]
	(1) 東大阪市の概要	< 1 >
	(2) 東大阪市立図書館の沿革	< 2 >
2	図書館施設	[1 4]
	(1) 施設	< 1 4 >
	(2) 図書館・移動図書館ステーションマップ	< 1 5 >
	(3) 図書情報システム	< 1 6 >
3	組織・機構	[1 7]
4	指定管理者制度の導入	[1 8]
5	予算・決算	[2 0]
6	利用状況	[2 1]
	(1) 各種指標	< 2 1 >
	(2) 利用統計	< 2 2 >
	(3) 月別貸出件数	< 2 3 >
	(4) 月別貸出人数	< 2 4 >
	(5) 月別予約件数	< 2 5 >
	(6) 協力貸出	
	－ 1) 資料公貸借状況	< 2 6 >
	－ 2) 録音図書・点字図書公貸借状況	< 2 8 >
	(7) 過去5年間の貸出件数の推移	< 2 9 >
	(8) 過去5年間の貸出人数の推移	< 3 0 >
	(9) 過去5年間の利用者数の推移	< 3 1 >
	(10) 視聴覚資料利用状況	
	－ 1) 花園図書館ビデオブース利用状況	< 3 2 >
	－ 2) 花園図書館CDチェア利用状況	< 3 2 >
	－ 3) 過去5年間のCD貸出状況と所蔵数	< 3 3 >
	(11) 移動図書館利用状況	< 3 4 >
	(12) ベスト・リーダー及びベスト・リクエスト	
	－ 1) よく読まれた本	< 3 7 >
	－ 2) 予約の多かった本	< 4 1 >
	(13) 分類別蔵書数	< 4 3 >
	(14) 分類別貸出件数	< 4 4 >
	(15) レファレンス件数	< 4 6 >
7	電子図書館	[4 7]
	(1) 過去5年間の推移	< 4 7 >
	(2) 月別利用状況	< 4 8 >
	(3) 電子図書館 分類別蔵書数	< 4 9 >
	(4) 電子図書館 展示一覧	< 5 0 >
8	行事等の実施状況	[5 1]
9	図書のリサイクル事業	[6 1]
10	関係団体及び活動状況	[6 2]
	(1) 関係団体	< 6 2 >
	(2) 活動状況	
	－ 1) 家庭・地域文庫	< 6 6 >
	－ 2) 読書友の会	< 6 7 >
	－ 3) 朗読ボランティア「やまびこ」	< 6 8 >

1 1 広域利用状況	[7 0]
(1) 本市における相互利用協定市の市民の利用状況	< 7 0 >
(2) 相互利用協定市における東大阪市民の利用状況	< 7 2 >
1 2 図書館協議会	[7 3]
(1) 図書館協議会委員	< 7 3 >
(2) 図書館協議会開催状況	< 7 3 >

＊ 参考資料 ＊

1 東大阪市立図書館条例	< 1 >
2 東大阪市教育委員会事務分掌規則	< 3 >
3 東大阪市立図書館条例施行規則	< 4 >
4 東大阪市立図書館運営基本方針	< 8 >
5 東大阪市立図書館資料収集方針	< 9 >
6 東大阪市立図書館選書基準	< 1 1 >
7 東大阪市立図書館自動車文庫ステーションの設置及び廃止に関する要綱	< 1 6 >
8 書庫運用要領	< 1 7 >
9 廃棄選定基準	< 1 7 >
10 東大阪市立図書館除籍図書等の譲与に関する要綱	< 1 8 >
11 東大阪市立図書館会議室等の利用に関する要綱	< 1 9 >
12 図書館に関する基本協定（八尾市・柏原市）	< 2 0 >
13 三市図書館連絡交流会規約	< 2 0 >
14 家庭文庫及び地域文庫育成要綱	< 2 1 >
15 図書館の相互利用に関する協定書（大東市）	< 2 2 >
16 図書館の相互利用に関する協定書（大阪市）	< 2 3 >
17 東大阪市立図書館協力貸出要領	< 2 4 >
18 東大阪市立図書館と大阪商業大学図書館との相互協力覚書	< 2 5 >
19 インターンシップに関する協定書（大阪樟蔭女子大学）	< 2 6 >
20 図書館の相互利用に関する協定書（松原市、富田林市、河内長野市、 羽曳野市、大阪狭山市、藤井寺市）	< 2 7 >
21 東大阪市立永和図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領	< 3 0 >
22 東大阪市立花園図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領	< 3 1 >
23 東大阪市ブックスタート事業実施要綱	< 3 2 >
24 東大阪市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱	< 3 3 >
25 東大阪市立図書館複写サービス取扱要綱	< 3 5 >
26 東大阪市立図書館資料宅配サービス実施要領	< 3 6 >
27 東大阪市立図書館障害者サービス実施要綱	< 3 7 >
28 東大阪市立図書館視覚障害者用資料の製作及び利用要領	< 3 8 >

1 概要・沿革

(1) 東大阪市の概要

《東大阪市の誕生》

東大阪市は、昭和42年2月1日、布施市(昭和12年西部6町村合併)・河内市(昭和30年中部5町村合併)・枚岡市(昭和30年東部4町村合併)の3市合併により、誕生した。当時の人口は462,891人で、その後、昭和49年の525,032人をピークに減少し、令和5年4月1日現在で、486,464人(236,256世帯)である。

市の木として「クスノキ」、花として「ウメ」、市民の花として「キキョウ」が制定されている。

《東大阪の歴史》

旧石器時代、市域には大きく海が浸入し生駒山地の麓まで入り込んでいたが、時代と共に湖と湿地帯へと変化していった。そのころの遺跡から、山麓を中心に100以上の集落や古墳が作られたことがわかっている。律令国家が整えられた大化の改新以降には渋川・若江・河内に、郡役所が置かれたと考えられている。

鎌倉時代には、真言宗の道場として山寺が栄え南北朝時代には南朝方の拠点となり、楠木一族の活躍が伝えられている。室町時代には、河内国の争奪戦が繰りひろげられ、若江の地は畠山氏に継ぎ三好氏が治めていたが、後に織田信長に攻撃され滅ぼされた。大坂冬の陣・夏の陣では、小坂や若江は激戦地となり、豊臣方の木村重成など多くの将兵が討死し、河内の農村も大きな被害をもたらされた。

江戸時代、幾度となく氾濫を繰り返していた大和川は、中甚兵衛らの努力が実を結び、堺までの付け替えが行われた。埋め立てられた旧川床や池沼地は、新田として開墾し綿が栽培され、貝原益軒が「南遊紀行」に記したように良質の河内木綿として全国に知られるようになった。大阪の豪商鴻池善右衛門が開発した鴻池新田には、豪壮な会所がのこっている。一方、生駒山麓では水車を利用した製米・製麦・絞油、また現在にもつながる鉄針金製造・真鍮針金など地域産業が発達した。生駒山麓を南北に走る東高野街道と大阪から奈良に向かう暗峠越えの奈良街道は、重要な交通路であった。文化面では、松尾芭蕉や上田秋成などが句や作品を残し、文化文政時代から幕末にかけては国学・和歌・俳諧などが盛んで、庄屋層を中心として河内文芸が華を咲かせた。

明治になり、1881年大阪府が置かれ、3国に分かれていた郡制も1896年には中河内郡となった。1889年に大阪鉄道(現JR関西線)、1895年に浪速鉄道(現JR学研都市線)、1914年には大阪電気軌道の大阪上本町と奈良間(現近鉄奈良線)、ついで1924年には布施―八尾間(現近鉄大阪線)が開通し、農村の景観が次第に商工業地域の顔に変わってきた。特に第二次世界大戦後、工場進出が目覚しく、大阪府下東部工業地帯の一中心地となり、中小企業の街として知られるようになった。

＜“東大阪市のプロフィール”、「大阪府の地名」(平凡社)より＞

《位置・地勢・気候》

市域は、河内平野のほぼ中央部に位置し、西は大阪市、南は八尾市、北は大東市に接し、東は生駒山地で奈良県と境を接している。市の面積は、61.78 k m²（東西 11.2 km、南北 7.9 km、周囲 44.8km）である。

地形は、生駒山地と平野部の２つに大別できる。生駒山頂は海拔 642.27m、平野部は、おおむね標高 5 m前後になっている。市の北部には、淀川水系の一つである寝屋川が流れ、南から恩智川、第二寝屋川、長瀬川などの河川が流れこんでいる。

気候は比較的温暖で、大阪の平均気温は 18.0 度、年間降水量は 1,343.5mm である。

（『大阪府の気象 2023 年（令和 5 年）年報』[大阪管区気象台]による）

（２）東大阪市の図書館の沿革

- | | | |
|---------|------|---|
| 昭和 22 年 | 4 月 | 布施市長栄寺 2 丁目 18 番地の中央公民館内に市立図書館を併設。
職員数 2 名で開館準備をはじめ、同年 11 月開館。
自由閲覧式（開架式）を採用。蔵書数 1,805 冊。 |
| 昭和 23 年 | 12 月 | 布施市 C I E 図書館（連合軍軍政部民間情報教育局）別棟設置。 |
| 昭和 24 年 | 12 月 | 布施市立図書館条例・施行規則を公布。
市立図書館蔵書数 6,000 冊。C I E 図書館蔵書数 1,457 冊。 |
| 昭和 32 年 | 2 月 | 布施市高井田 1313 番地に移転。（旧永和図書館）。
図書館延床面積 444.2 m ² 。 |
| | 3 月 | 公民館より独立開館。延床面積 659 m ² に拡大。 |
| 昭和 33 年 | 7 月 | 軽読書室を開設。（テレビ設置） |
| 昭和 35 年 | 5 月 | 児童図書室開設。（開架式） |
| 昭和 38 年 | 2 月 | 公民分館内に巡回文庫設置。 |
| 昭和 39 年 | 8 月 | 書庫を一階に増築改装し一般閲覧室を拡充。 |
| 昭和 41 年 | 6 月 | 移動図書館（1 号車）巡回開始。（20 箇所・グループ貸出式）
併せて巡回文庫も担当。 |
| 昭和 42 年 | 2 月 | 三市合併による東大阪市誕生で、東大阪市立図書館（東大阪市高井田元町二丁目 9 番 23 号）と改称。 |
| | 8 月 | 東・中地区への移動図書館巡回開始。（30 箇所） |
| | 9 月 | 児童への館外貸出を実施。 |
| 昭和 43 年 | 1 月 | 【東大阪読書友の会】結成。 |
| | 4 月 | 一般への館外貸出を開始。 |
| 昭和 44 年 | 9 月 | 移動図書館（2 号車）増設。 |
| 昭和 45 年 | 7 月 | 移動図書館車庫完成。 |
| 昭和 46 年 | 10 月 | 移動図書館（3 号車）増設。 |
| 昭和 47 年 | 7 月 | 移動図書館、グループ貸出から家族貸出へ変更。 |
| 昭和 49 年 | 5 月 | 移動図書館（4 号車）増設。 |
| 昭和 51 年 | 12 月 | 移動図書館巡回場所が 64 箇所に増設。 |
| 昭和 52 年 | 5 月 | 永和図書館改装。事務室改装及び書庫棟を建設。 |

昭和 5 3 年	1 月	【図書館協議会】が発足。
	8 月	第 1 回緑陰図書館を実施。
	9 月	移動図書館において個人への貸出開始。
昭和 5 4 年	2 月	図書館協議会『東大阪市立図書館サービスのあり方について』答申。
	4 月	東公民館内に東分室開設（延床 50 m ² ）。 移動図書館巡回場所 3 箇所廃止。
	7 月	図書返却ポストを市内 1 0 箇所に設置。
昭和 5 5 年	9 月	永和図書館内、児童室・一般閲覧室をワンフロア化。
	1 0 月	文化会館内に中分室開設（延床 91.4 m ² ）。
	1 2 月	『東大阪市総合計画基本計画』策定。 ＜中央図書館・地区図書館・分館・分室・移動図書館が、一体となった図書館サービスの確立＞
昭和 5 7 年	3 月	移動図書館 5 号車（3,900 冊）購入を機に愛称を募集。 市民の花「キキョウ」（3 号車）・市の花「ウメ」（4 号車）・市の木「クスノキ」（5 号車）に決定。
昭和 5 8 年	2 月	東大阪市・八尾市・柏原市《図書館に関する基本協定》締結。
昭和 5 9 年	9 月	移動図書館キキョウ号（6 号車）更新。（積載約 3,000 冊）
	1 0 月	石切公民分館内に石切分室開設（延床 90.4 m ² ）。 移動図書館巡回場所 2 箇所廃止。 図書館協議会へ『花園地域に建設される図書館の建設計画について』『当面の東大阪市図書館整備計画のあり方について』諮問。
昭和 6 0 年	6 月	『花園地域に建設される図書館の建設計画について』中間答申。
	1 1 月	『当面の東大阪市図書館整備計画のあり方について』中間答申。
昭和 6 1 年	3 月	『東大阪市における図書館整備計画基本構想』 図書館協議会最終答申。
昭和 6 3 年	3 月	『東大阪市における地域別計画策定にかかる基本的考え方』東大阪市都市問題研究会答申。
平成 元年	2 月	『仮称東大阪市立花園図書館建築計画書（案）』（社会教育部）
	3 月	『東大阪市図書館整備計画に関する調査報告書』（日本図書館研究会）＜7 館構想をもちこむ＞
	8 月	移動図書館車ウメ号（7 号車）更新（積載約 3,400 冊）
平成 2 年 1 1 月	1 1 月 7 日	大蓮分室開設（延床 548.74 m ² ） 移動図書館巡回場所 4 箇所廃止。
平成 3 年	2 月	『東大阪市総合計画新基本計画』策定。 ＜花園図書館の早期設置、中央館と 5 地区図書館の設置及び、新府立図書館とのネットワーク化＞
平成 4 年	6 月	花園図書館開設（延床 2,301.87 m ² 。吉田四丁目 7 番 20 号）。 移動図書館巡回場所 4 箇所廃止。「図書情報システム」（日立）

			花園図書館で稼動。
平成	4 年	9 月	永和図書館移動図書館車庫建替完成。
平成	5 年	7 月	花園図書館（木曜日）の夜間開館開始〔試行〕。
		8 月	東分室拡張（床面積 100 m ² ）。
平成	6 年	2 月	『東大阪市総合計画・新基本計画第二次実施計画』策定。 ＜永和図書館の整備と今後の図書館網のあり方について検討＞
平成	7 年	2 月	移動図書館車クスノキ号（8 号車。全国初の高機能型移動図書館車。積載約 3,000 冊・身障害用リフト・ビデオ内蔵型テレビ・発電設備装備）を更新。同時に老人施設 3 箇所の福祉巡回を開始。
		8 月	『新図書館網整備計画基本構想』策定。
		9 月	花園図書館（水曜日）の夜間開館を追加開始〔試行〕。
平成	8 年	8 月	移動図書館キキョウ号を鹿児島県西之表市（種子島）に贈与。 （榎木修市長・鮫島安豊館長来阪） 移動図書館車キキョウ号（9 号車）更新（積載約 3,000 冊リフト・ビデオ内蔵型テレビ・発電空調設備装備）。
		1 2 月	永和図書館中分室及び東分室閉室（6 月末に休室）。
平成	9 年	1 月	新「図書情報システム」（富士通）花園及び旭町図書館で稼動。 旭町図書館開設（延床面積 880 m ² ）。 旭町図書館の窓口で C D の貸出（1 人 1 点）及び予約サービスを開始。 花園図書館の夜間開館を本格実施。
		4 月	旭町図書館（水・木曜日）夜間開館・永和図書館（火曜日）の夜間開館を開始〔試行〕。
		7 月	図書のリサイクル実施、小・中・高等学校・幼稚園・保育園・文庫・団体等に贈与。
		1 1 月	「図書リサイクルフェア」実施（一般市民対象）。
平成	1 0 年	4 月	大蓮分室敷地内に大蓮行政サービスコーナー設置される。 （敷地面積 1,767 m ² から 1,601.87 m ² に変更） 同時に、開室時間を午前 1 0 時に繰り上げ実施（水・木・土曜日）。
		6 月	近畿視覚障害者情報サービス研究協議会作成の N L B 目録に、市所蔵の録音図書を登録し録音図書の公貸借を開始。
平成	1 1 年	7 月	『永和図書館建替え調査』委託。
		8 月	永和図書館（水曜日）夜間開館を追加開始〔試行〕。 移動図書館ウメ号を鹿児島県中種子町（日高實町長）に贈与 （羽生昌弘教育長来阪）。 移動図書館車ウメ号（1 0 号車）更新（積載約 3,000 冊リフト・ビデオ・発電空調設備装備）。
		1 0 月	『永和図書館建替え調査報告書』提出。
		1 1 月	『東大阪市政世論調査報告』（市立図書館についての調査）実施。

平成 12 年	4 月	少子化関連図書の充実化。 (少子化対策臨時特例交付金事業予算 20,000 千円)
平成 12 年	7 月	『永和図書館建替え基本計画調査』委託。
	8 月	子ども読書年講演会①を関係団体との共催事業として実施。
	9 月	子ども読書年講演会②を関係団体との共催事業として実施。
	10 月	『永和図書館建替え基本計画調査報告書』提出。
平成 13 年	1 月	「社会参加促進費補助費」(文部科学省)の交付により石切分室・大蓮分室・移動図書館の O A 化を実現。 学校図書館関係者との協議を実施。
	8 月	街頭端末機による蔵書検索システム開始。書誌情報の街頭端末機サーバへの提供開始。花園・永和・旭町館に街頭端末機設置。
平成 14 年	1 月	新「図書情報システム」(富士通)稼動。
	3 月	花園図書館、大蓮分室に「子ども放送局」開設。(「子ども放送局」設備整備事業費補助金事業) 少子化対策臨時特例交付金事業による少子化関連図書の充実化。 (予算額 5,731 千円)
	11 月	永和図書館大蓮分室の床全面改修。
	12 月	年末 28 日(土曜日)臨時開館。
平成 15 年	1 月	年始 5 日(日曜日)臨時開館。
	2 月	『東大阪市第 2 次総合計画』策定。 ＜永和図書館建替え整備・各分室の施設設備の充実・O A 化情報ネットワークの整備・図書館資料の拡充＞
	4 月	教育委員会社会教育部に図書館総務室を設置。 永和図書館 O A 化準備のため「既存図書資料マーク化事業」実施。 永和図書館建替に関わる調査として「市民会館との複合(総合)文化施設の適合可能性調査」を実施(社会教育室主管)。
	7 月	＜東大阪市立図書館の運営基本方針＞＜東大阪市立図書館資料収集方針＞及び＜選書基準＞について見直しを開始(～11 月)。 図書館の休館日の見直し、永和・旭町図書館の夜間開館を本格実施。
平成 16 年	3 月	＜東大阪市立図書館運営基本方針＞＜東大阪市立図書館資料収集方針＞及び＜東大阪市立図書館選書基準＞を図書館協議会に提示し、協議。
	4 月	花園図書館に起業サポート情報ステーション開設(ビジネス支援)。
	10 月	永和図書館で「図書情報システム」稼動開始(市立図書館の O A 化完成)。 花園図書館のビデオブースを改修(～平成 17 年 1 月)。
平成 17 年	2 月	「東大阪市立図書館運営基本方針」「東大阪市立図書館資料収集方針」及び「東大阪市立図書館選書基準」改訂。
	4 月	永和図書館整備事業費予算化。

平成 1 8 年	1 2 月	図書館協議会へ『これからの東大阪市立図書館のあり方』諮問。
平成 1 9 年	2 月	自動車排出ガス規制により移動図書館クスノキ号を廃車。移動図書館 2 台で運用。
	3 月	新「図書情報システム」（富士通）に更新（5 月本稼動）。 大阪商業大学図書館と「東大阪市立図書館と大阪商業大学図書館との相互協力覚書」の取り交わし（4 月 1 日施行）。
	1 0 月	インターネット蔵書検索サービス開始。 新しい図書館ホームページ運用開始。
平成 2 0 年	1 月	年始 5 日（土曜日）と 7 日（月曜日）臨時開館。
	3 月	大阪府立中央図書館の図書横断検索システムに参加。
	5 月	新刊マーク活用による“収書（発注）システム”稼動。 5 日（月曜日・祝日）と 6 日（火曜日・休日）臨時開館。
	6 月	図書館協議会から『これからの東大阪市立図書館のあり方』答申。
	7 月	大東市立図書館と「図書館の相互利用に関する協定書」の取り交わし（8 月 1 日施行）。
	1 0 月	花園図書館の開館時間拡大及び祝日開館の実施〔試行〕。
平成 2 1 年	3 月	大阪市立図書館と「図書館の相互利用に関する協定書」の取り交わし（4 月 1 日施行）。
	6 月	特別図書整理休館を 4 日間に短縮し、実施。
	8 月	大阪樟蔭女子大学と「インターンシップに関する協定書」の取り交わし（8 月 2 5 日施行）。
平成 2 2 年	3 月	駐車場狭隘により移動図書館ステーション「川中岡崎医院南」を廃止（全 4 8 箇所）。
	6 月	インターネット予約等サービスを開始。利用者登録更新を開始。
平成 2 3 年	3 月	「東大阪市子ども読書活動推進計画」を策定。 民間駐車場廃止により移動図書館ステーション「中鴻池町 2 丁目・三島温泉前」を廃止（全 4 7 箇所）。
	4 月	永和図書館・移動図書館・大蓮分室・石切分室の窓口で C D の貸出（1 人 1 点）及び予約サービスを開始。
平成 2 4 年	1 月	花園図書館の窓口で C D の貸出（1 人 1 点）及び予約サービスを開始。
	2 月	花園図書館開館時間、1 時間延長（閉館 2 1 時）を実施。
	7 月	大阪狭山市・河内長野市・富田林市・羽曳野市・藤井寺市・松原市と「図書館の相互利用に関する協定書」の取り交わし（7 月 1 日施行）。
	1 1 月	永和図書館（高井田元町二丁目）移転準備の為、1 1 月 1 日より休館。
	1 2 月	2 2 日に永和図書館（暫定施設）をヴェルノール布施 3 階（長堂一丁目）にて開館。移転に伴い開館時間 9 時～閉館時間 2 1 時を

- 実施。移動図書館は大蓮分室へ移転。
- 平成 25 年 8 月 ブックスタート事業を本格的に実施（計 64 回）。
- 1 1 月 移動図書館ステーション「東大阪養護老人ホーム」を「上六万寺児童公園」に名称変更・移設。
- 1 2 月 花園図書館休館日を月曜日から火曜日に変更。同時に月末休館日を廃止・開館。
- 平成 25 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 平成 26 年 2 月 平成 25 年度第 2 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 移動図書館ステーション「NTT 社宅（善根寺町 4）」を廃止（全 46 箇所）。
- 5 月 平成 26 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 6 月 新「図書情報システム」（富士通）更新。
- 8 月 平成 26 年度第 2 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 1 2 月 平成 26 年度第 3 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 平成 27 年 2 月 ブックスタートボランティア研修会実施。
- 3 月 『東大阪市立図書館基本構想』策定。
- 平成 26 年度第 4 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 4 月 東大阪市立図書館「雑誌スポンサー制度」導入。
- 5 月 東大阪市指定管理者制度運用会議を開催（選定方針の決定。行財政改革室）。
- 6 月 東大阪市指定管理予定候補者選定委員会に東大阪市立図書館の指定管理者について諮問。東大阪市立図書館指定管理予定候補者選定部会を設置。
- 7 月 第 1 回市立図書館指定管理予定候補者選定部会開催。
- 8 月 東大阪市立図書館指定管理者を募集（募集要項等の配布：8 月 1 日～21 日。市立図書館指定管理者への申請受付：9 月 11～18 日）。
- 1 0 月 第 2 回市立図書館指定管理予定候補者選定部会開催。
- 指定管理予定候補者選定委員会に指定管理予定候補者を報告。
- 指定管理予定候補者選定委員会から答申。
- 1 1 月 定例教育委員会で指定管理予定候補者を決定。
- 1 2 月 第 4 回定例会で東大阪市立図書館指定管理者 NTT データグループ・ヒバリヤ書店共同企業体を指定（指定期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日まで）。
- 平成 28 年 2 月 平成 27 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を開催。
- ブックスタートボランティア研修会実施。
- 3 月 『新永和図書館整備基本計画』策定。
- 旭町図書館（旭町 1 番 1 号）が『（仮称）四条図書館』（南四条町 1 番 1 号）へ移転準備のため 3 月 31 日に閉館。
- 4 月 指定管理者による管理運営開始。

- ・開館日数（祝日開館実施、年末年始休館の廃止）や開館時間（閉館時間変更）を大幅に拡大。
 - ・ヒバリヤ書店店頭での図書返却開始。
 - ・貸出冊数を8冊から10冊に増加。
- 5月 花園図書館に除菌ボックス導入。
 花園図書館、永和図書館、四条図書館にインターネット端末導入。
 花園図書館、永和図書館、四条図書館にて無線LANサービス開始。
 全館に読書通帳導入。
 四条図書館開設に向けて内覧会実施。
- 6月 6月1日四条図書館開設。
 花園図書館にて新刊図書現地装備開始。
 平成28年度第1回東大阪市図書館協議会を開催。
- 7月 花園図書館に貸出ロッカーを設置し、24時間貸出サービスを開始。
 花園図書館照明LED化工事完了。
- 9月 近鉄バス車内にて図書館所在の案内放送開始。
- 12月 永和図書館に就労・ビジネス支援コーナー新設。
 四条図書館に子育て支援コーナー新設。
 花園図書館、永和図書館、四条図書館年末年始期間中も開館。
- 平成29年 1月 図書館間協力貸出のインターネット予約を開始。
 2月 平成28年度第2回東大阪市図書館協議会を開催。
 ブックスタートボランティア研修会実施。
 3月 旧大連行政サービスコーナーを書庫として運用開始。
 6月 平成29年度第1回東大阪市図書館協議会を開催。
 図書返却ポスト「旧旭町庁舎北側」を「東体育館玄関前」に名称変更・移設。
 9月 移動図書館ステーション「東体育館前」を増設（全47箇所）。
- 平成30年 1月 CDの貸出点数を1人1点から2点に増加。
 2月 平成29年度第2回東大阪市図書館協議会を開催。
 3月 ブックスタートボランティア研修会実施。
 4月 障害者向け資料宅配サービスを開始。
 新着お知らせメールサービスを開始。
 8月 平成30年度第1回東大阪市図書館協議会を開催。
 10月 平成30年度第2回東大阪市図書館協議会を開催。
- 平成31年 2月 視覚障害者情報提供ネットワーク(サピエ)の運用を開始。
 平成30年度第3回東大阪市図書館協議会を開催。
 3月 ブックスタートボランティア研修会実施。
- 令和元年 10月 令和元年度第1回東大阪市図書館協議会を開催。

- 1 2 月 ブックスタートボランティア研修会実施。
図書返却ポスト「イズミヤ若江岩田店駐車場横」を「楠根リージョンセンター入口」に名称変更・移設。
移動図書館ステーション「イズミヤ若江岩田店」を「岩田公園」に名称変更・移設。
- 令和 2 年 1 月 8 日、ヴェルノール布施 3 階（長堂一丁目）の永和図書館（暫定施設）が東大阪商工会議所会館 1 階（永和二丁目）に移転の為、閉館。移転期間中の 1 月 24 日から 2 月 28 日まで、市民多目的センターにて臨時貸出を実施。
新「図書情報システム」（富士通）更新。
- 2 月 令和元年度第 2 回東大阪市図書館協議会を開催。
- 3 月 2 日より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館臨時休館。
休館に伴い、7 日に予定していた永和図書館の開館は延期。
学校の臨時休校を受け、留守家庭児童育成クラブ向けに緊急の団体貸出を実施（21 校 1,730 冊）。
ブックスタートボランティアによる読み聞かせ中止。
- 4 月 石切分室の開室日増加（月末日の水曜日及び日曜日を開室）。
6・7 日、花園図書館、永和図書館、四条図書館で予約資料の貸出と返却資料の受付を実施（9 時～17 時）
8 日より国の緊急事態宣言を受け全館臨時休館。返却ポストの利用中止（5 月 21 日まで）。
14 日よりインターネット予約サービスを停止（5 月 21 日まで）
- 5 月 22 日、永和図書館を東大阪商工会議所会館 1 階（永和二丁目）にて開館。永和図書館にオンラインデータベース（日経テレコン 21、JRS 経営情報サービス）導入。永和図書館、四条図書館に除菌ボックス導入。
22 日より一部サービスを縮小して全館開館（開館時間 9 時から 17 時、30 分入替制、館内閲覧中止、CD・ビデオの館内視聴中止、対面朗読サービス中止）。
東大阪市指定管理者制度運用会議を開催。（選定方針の決定）
- 6 月 1 日より通常開館時間にて開館。（閲覧席は一部撤去、滞在時間は 30 分程度、CD・ビデオの館内視聴中止、対面朗読サービス中止、おはなし会等の定例行事再開）。
東大阪市指定管理予定候補者選定委員会に東大阪市立図書館の指定管理者について諮問。東大阪市立図書館指定管理予定候補者選定部会を設置。
- 7 月 東大阪市立図書館デジタルアーカイブ公開。
第 1 回市立図書館指定管理予定候補者選定部会開催。
- 8 月 令和 2 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を書面開催。

- SNS『note』の運用開始。
- 東大阪市立図書館指定管理者を募集（募集要項等の配布：8月1日～21日。市立図書館指定管理者への申請受付：9月7日～14日）。
- 9月 郵送貸出サービス開始。
- 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始。
- 10月 1日より滞在時間を1時間程度に拡大。
- 第2回市立図書館指定管理予定候補者選定部会開催。
- 11月 1日より対面朗読サービス再開。人数制限の上、定例以外の行事再開。
- 指定管理予定候補者選定委員会に指定管理予定候補者を報告。
- 指定管理予定候補者選定委員会から答申。
- 定例教育委員会で指定管理予定候補者を決定。
- 12月 第4回定例会で東大阪市立図書館指定管理者株式会社図書館流通センターを指定。（指定期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日まで）
- 令和3年 1月 13日より国の緊急事態宣言を受け花園図書館、永和図書館、四条図書館の開館時間を9時から20時に変更。
- 図書返却ポスト「三菱UFJ銀行花園支店前」を「瓜生堂会館正面入口」に移設・名称変更。
- 2月 令和2年度第2回東大阪市図書館協議会を书面開催。
- 3月 1日より花園図書館、永和図書館、四条図書館を通常の開館時間にて開館。
- 4月 新しい指定管理者による第2期指定管理運営を開始。
- 1日より大蓮分室と石切分室の開館日数を増加。（大蓮分室は日曜日、石切分室は土曜日を開室）
- 大蓮分室と石切分室にて無線LANサービスおよびインターネット閲覧端末の館内利用を開始。
- 「ひがしおおさか電子図書館」（電子書籍の貸出サービス）を開始。蔵書数約3万4千点。
- 25日より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全館臨時休館。（～6月20日まで）
- 5月 19日より臨時的措置として利用カードをお持ちでない方向けに休館中のみ利用可能な電子図書館用のIDとパスワード発行を実施。
- 6月 ひがしおおさか電子図書館の学校利用開始。
- 1日より全館で臨時休館中の特別措置として、日時指定での予約本の引き渡しを開始。
- 21日より全館開館。

- 7 月 令和 3 年度第 1 回東大阪市学校司書連絡会出席。（西堤小学校）
- 8 月 デジタルアーカイブ資料（古地図・映画チラシ）をひがしおおさか電子図書館にて公開。（映画チラシはウェブサイトにも公開）
令和 3 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を书面開催。
- 1 1 月 出張図書館（布施駅前市民プラザ、楠根市民プラザ）開始。
- 1 2 月 令和 3 年度第 3 回東大阪市学校司書連絡会出席。（花園図書館）
- 令和 4 年 1 月 令和 3 年度第 2 回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
- 3 月 令和 3 年度第 4 回東大阪市学校司書連絡会出席。（花園図書館）
読書手帳に新デザインを追加。2 種類の配布開始
図書のリサイクル譲渡会を実施。東大阪市立小学校へ譲与。
- 4 月 令和 4 年度第 1 回東大阪市学校司書連絡会出席。（花園図書館）
ひがしおおさか電子図書館に読み放題コンテンツを導入。
- 5 月 東大阪市電子申請システムによる図書館の新規利用申込を開始。
永和図書館 2 周年記念イベントを開催。
花園図書館 3 0 周年記念イベントを開催。
四条図書館 6 周年記念イベントを開催。
- 6 月 四条図書館 6 周年記念として、生活情報雑誌ミニ譲渡会を実施。
市民に譲与。
- 7 月 令和 4 年度第 2 回東大阪市学校司書連絡会出席。（教育センター）
- 8 月 令和 4 年度第 1 回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
- 1 0 月 財政援助団体等監査を実施。
- 1 1 月 5 日～6 日、花園ラグビー場にて開催の「HANAZONO EXPO」に参加。
図書館の新規利用登録や、電子図書館・電子申請体験会等を実施。
図書館システムネットワーク機器のアップデートを実施。
松山大学図書館情報学講演会にて「ひがしおおさか電子図書館」の事例報告。
- 1 2 月 令和 4 年度第 3 回東大阪市学校司書連絡会出席。（教育センター）
第 7 0 回大阪公共図書館大会にて「ひがしおおさか電子図書館」の事例報告。
- 令和 5 年 1 月 ブックスタートボランティア研修会実施。
令和 4 年度第 2 回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
雑誌のリサイクル譲渡会を実施。市民に譲与。（四条図書館）
図書のリサイクル譲渡会を実施。市民に譲与。（花園図書館）
近畿大学短期大学部公開講座にて「コロナ禍におけるひがしおおさか電子図書館と学校連携」講演。
令和 4 年度大阪府社会教育振興協議会研修会にて「東大阪市にお

- ける電子図書館の活用について」講演。
- 2月 図書のリサイクル譲渡会を実施。市民に譲与。（四条図書館）
法定電源点検により永和図書館臨時休館。
ブックスタートボランティアによる読み聞かせを再開。
- 3月 花園中央公園円形広場にて、図書館の新規利用登録や、電子図書館・電子申請体験ができる出張図書館を実施。
令和4年度第4回東大阪市学校司書連絡会出席。（花園図書館）
- 4月 令和5年度子供の読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞。
- 5月 令和5年度第1回東大阪市学校司書連絡会出席。（花園図書館）
体育館空調用カード自動販売機設置。
- 6月 大阪樟蔭女子大学にて「公共図書館ミニ講座」を実施。
- 7月 令和5年度第1回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
ボランティア団体向け勉強会「Zoom講座」を開催。（大阪商業大学）
雑誌のリサイクル譲渡会を実施。市民に譲与。（永和図書館）
- 8月 花園図書館外壁その他改修工事開始。
令和5年度第2回東大阪市学校司書連絡会出席。（弥栄小学校）
- 9月 第三者モニタリングを実施。
令和5年度第2回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
- 10月 第1回東大阪市図書館を使った調べる学習コンクール表彰式開催。（花園図書館）
令和5年度第3回東大阪市図書館協議会を開催。（市民多目的センター）
- 11月 令和5年度第3回東大阪市学校司書連絡会出席。（教育センター）
18日、「地域ふれあいのつどい」に参加。電子図書館体験とバリアフリー資料の展示を実施。（東大阪アリーナ）
- 12月 1日～7日、館内空調工事のため花園図書館臨時休館。
- 令和6年 1月 ブックスタートボランティア研修会実施。
小中学校司書を対象とした学校司書研修会の開催。（教育センター）
- 2月 令和5年度第4回東大阪市図書館協議会を開催。（社会教育センター）
図書のリサイクル譲渡会を実施。学校園へ譲与。（花園図書館）
- 3月 令和5年度第4回東大阪市学校司書連絡会出席。（教育センター）
図書のリサイクル譲渡会を実施。市民へ譲与。（四条図書館）
東大阪市民文化芸術祭にて電子図書館体験会を実施。（文化創造

館)

市立図書館で活動するボランティア団体向けの読み聞かせ研修を実施、講師は絵本作家の谷口智則氏、キーボード奏者のかっぱ氏。

(花園図書館)

2 図書館施設（令和6年3月31日現在）

(1) 施設

＜永和図書館＞

開設：2020（令和2）年5月

所在地	永和2丁目1番1号 (東大阪商工会議所会館1階部分)	[施設内容]
延べ床面積	1,300.47㎡	一般開架 児童開架 新聞・雑誌 郷土・行政資料 CD 塚本邦雄コーナー 慈雲尊者コーナー ビジネス支援コーナー 録音室兼対面朗読室 その他
構造	鉄骨 (地上4階)	
○ 開館時間：午前9時～午後9時 ○ 休館日：図書整理期間		

※布施市立図書館開設：1947（昭和22）年11月 ※永和図書館開設：1957（昭和32）年2月

※永和図書館（暫定施設）開設：2012（平成24）年12月

＜花園図書館＞

開設：1992（平成4）年6月

所在地	吉田4丁目7番20号	[施設内容]
敷地面積	2,719.46㎡	一般開架 児童開架 新聞・雑誌 郷土・行政資料 ビデオ・CD 司馬遼太郎コーナー 録音室 対面朗読室 視聴覚室 その他
延べ床面積	2,301.87㎡	
構造	鉄筋コンクリート (地上3階／地下2階)	
○ 開館時間：午前9時～午後9時 ○ 休館日：毎週火曜日（但し、その日が国民の祝日等（※）の場合は開館） 図書整理期間		

※「国民の祝日に関する法律」で規定する休日 以下同様

＜四条図書館＞

開設：2016（平成28）年6月

所在地	南四条町1番1号 (東部地域仮設庁舎1階部分)	[施設内容]
延べ床面積	689.3㎡	一般開架 児童開架 新聞・雑誌 郷土・行政資料 CD 安岡正篤コーナー 子育て支援コーナー その他
構造	鉄筋コンクリート (地上5階)	
○ 開館時間：午前9時～午後9時 ○ 休館日：毎週月曜日（但し、その日が国民の祝日等の場合は開館） 図書整理期間		

※旭町図書館開設：1997（平成9）年1月

＜石切分室＞

開設：1984（昭和59）年10月

所在地	北石切町1番7号 (石切公民分館内)	○開館日及び 開館時間	毎週水・土・日曜日 (但し、国民の祝日等、公民分館休館日、年末年始は除く) 各曜日とも、午前9時～午後5時
延べ床面積	90㎡		
構造	鉄筋コンクリート(地上2階)		

＜大蓮分室＞

開設：1990（平成2）年11月

所在地	大蓮北4丁目3番25号	○開館日及び 開館時間	毎週水・木・土・日曜日 (但し、国民の祝日等、月末日、年末年始は除く) 各曜日とも、午前9時～午後5時
敷地面積	1,958.06㎡		
延べ床面積	626.5㎡		
構造	鉄骨平屋		

＜移動図書館＞

開設：1966（昭和41）年6月

車名	図書積載冊数 及び 設備	購入年	○市内47ステーションを月2回巡回
キキョウ号	3,000冊 リフト	1996年	
ウメ号	3,000冊 リフト	1999年	

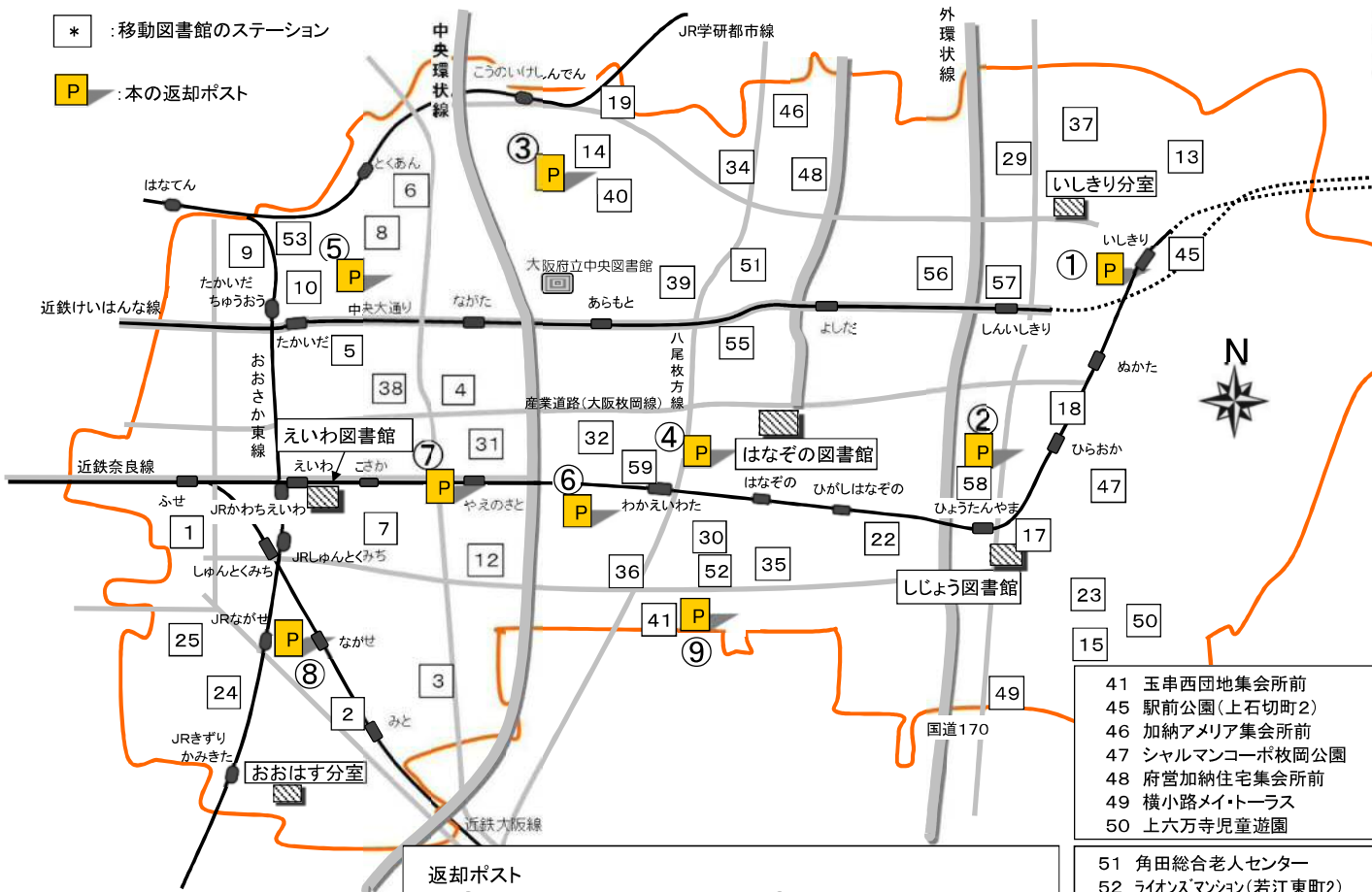
(令和6年3月31日現在)

(2)図書館・移動図書館ステーションマップ



* : 移動図書館のステーション

P : 本の返却ポスト



移動図書館ステーション名

- 1 ノ瀬公民分館
- 2 金岡公園
- 3 はすの広場(近江堂)北側
- 4 新家西町第2公園
- 5 西堤神社境内
- 6 稲田公園
- 7 大和公園
- 8 市営鷺島住宅集会所前
- 9 新喜多公園
- 10 川俣水みらいセンター西

- 12 八戸ノ里公園相撲場西側
- 13 日下町丹波神社西側
- 14 寺嶋公園
- 15 六万寺桜井児童遊園
- 17 瓢箪山稲荷神社東駐車場
- 18 豊浦公民分館
- 19 鴻北公園西側

- 22 新池島児童遊園
- 23 大池公園
- 24 柏田公園
- 25 岸田堂南公園
- 29 マンハイム石切(日下町4)
- 30 花園西町公園

- 31 五百石公園(御厨東2)
- 32 プレジデント東大阪(岩田町6)
- 34 府営東鴻池第二住宅
- 35 府営東大阪玉串住宅
- 36 若江本町北公園
- 37 JA孔舎衛(日下町6)
- 38 御厨天神社境内
- 39 春光園(横枕)
- 40 東楠風荘公園(稲荷神社横)

- 41 玉串西団地集会所前
- 45 駅前公園(上石切町2)
- 46 加納アメリア集会所前
- 47 シャルマンコーポ枚岡公園
- 48 府営加納住宅集会所前
- 49 横小路メイ・トラス
- 50 上六万寺児童遊園

- 51 角田総合老人センター
- 52 ライオンズマンション(若江東町2)
- 53 市営島町住宅
- 55 メーブルコート(島之内1)
- 56 オーク新石切(西石切町7)
- 57 ダイアパレス横(西石切町2)
- 58 東体育館前
- 59 岩田公園

返却ポスト

- ① 石切駅前
- ② 東体育館玄関前
- ③ 中鴻池行政サービスセンター前
- ④ 中消防署南隣
- ⑤ 楠根リージョンセンター入口
- ⑥ 瓜生堂会館正面入口
- ⑦ 八戸ノ里駅前
- ⑧ 近鉄長瀬駅前
- ⑨ 玉串西団地管理事務所前
- ⑩ 東大阪市立の各図書館および分室

東大阪市立永和図書館
移動図書館
電話番号 06-6728-0202

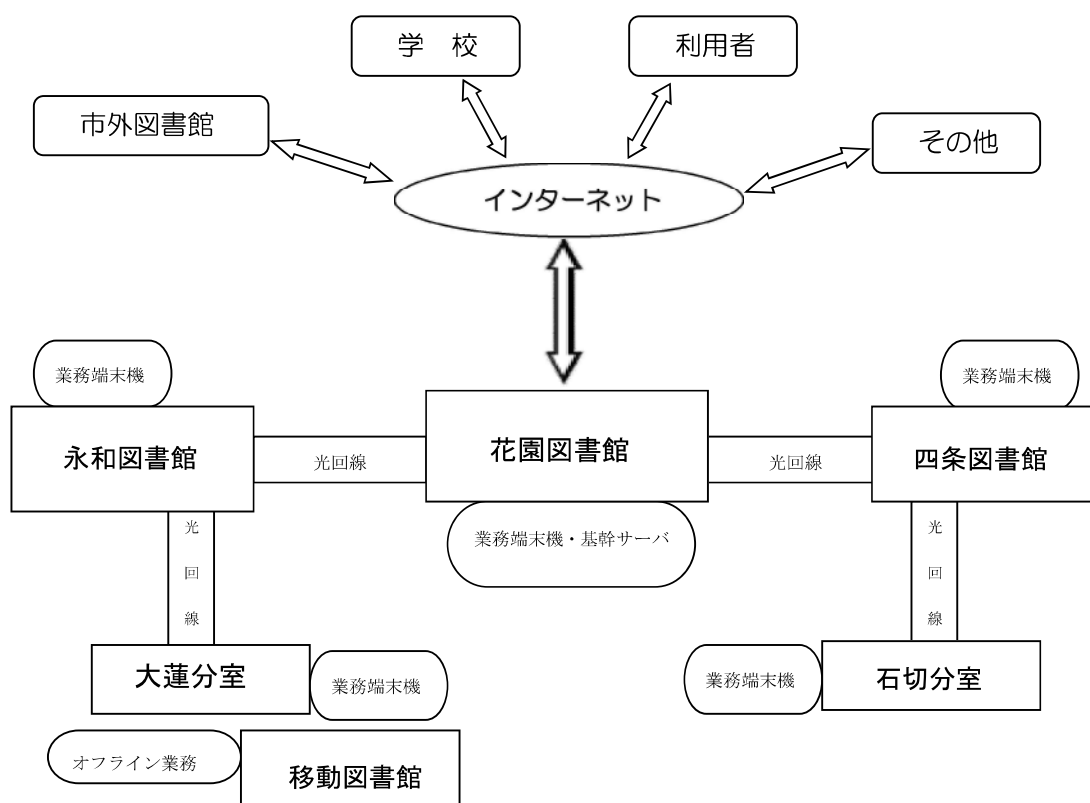
(3) 図書情報システム

① 図書情報システムの動向

東大阪市立図書館の図書情報システムは、1992(平成4)年6月に開館した花園図書館で初めて導入された。当初花園図書館のみのコンピュータ化であったが、順次各図書館の情報システム化を進め、2004(平成16)年に全図書館の情報システム化が完成した。2020(令和2)年1月に更新した図書情報システム(富士通株式会社製)は第六世代目となる。

- 2020.1.8～1.14 新図書情報システム更新のため全館休館
 2020.1.15 新図書情報システム本稼働
- ・iLisfieraV3(富士通株製)
 - ・通信回線は光専用線(株オプテージ製)を使用
 - ・スマートフォン向けOPACを追加

② 図書情報システムの概念図



3 組織・機構（令和6年3月31日現在）

教育委員会事務局

社会教育部

社会教育課

(1)社会教育委員、生涯学習、図書館に関することなど

東大阪市立図書館指定管理者 株式会社図書館流通センター(TRC)

永和図書館

統括館長【1】 館長【1】 統括館長補佐【1】 館長補佐【1】

常勤【20】 非常勤【6】

- (1)図書館事業の企画及び調査研究、連絡調整に関すること
- (2)市立図書館の管理運営の総括に関すること
- (3)永和図書館及び大蓮分室の資料の収集及び整備に関すること
- (4)永和図書館及び大蓮分室の資料の貸出及び閲覧に関すること
- (5)永和図書館及び大蓮分室の行事等の企画、立案及び実施に関すること
- (6)永和図書館に係る他の図書館等との連絡調整及び資料の相互利用に関すること
- (7)自動車文庫の資料の収集及び整備に関すること
- (8)自動車文庫の資料の貸出及び閲覧に関すること
- (9)永和図書館に係る読書会等の団体の育成に関すること
- (10)図書館協議会に関すること

大蓮分室

移動図書館

花園図書館

館長【1】 館長補佐【1】 常勤【16】 非常勤【4】

- (1)花園図書館の資料の収集及び整備に関すること
- (2)花園図書館の資料の貸出及び閲覧に関すること
- (3)花園図書館の行事等の企画、立案及び実施に関すること
- (4)花園図書館に係る他の図書館等との連絡調整及び資料の相互利用に関すること
- (5)花園図書館に係る読書会等の団体の育成に関すること

四条図書館

館長【1】 館長補佐【1】 常勤【13】 非常勤【3】

- (1)四条図書館及び石切分室の資料の収集及び整備に関すること
- (2)四条図書館及び石切分室の資料の貸出及び閲覧に関すること
- (3)四条図書館及び石切分室の行事等の企画、立案及び実施に関すること
- (4)四条図書館に係る他の図書館等との連絡調整及び資料の相互利用に関すること
- (5)四条図書館に係る読書会等の団体の育成に関すること

石切分室

()内は司書有資格者

職員数	常勤		非常勤		合 計	
永和図書館	24	(22)	6	(2)	30	(24)
花園図書館	18	(13)	4	(1)	22	(14)
四条図書館	15	(14)	3	(2)	18	(16)
合 計	57	(49)	13	(5)	70	(54)

4 指定管理者制度の導入

平成 15 年に地方自治法が改正されたことに伴い、「公の施設」の管理を指定管理者に任せることが可能となったことから、東大阪市では、公共サービスの実施主体の基本的な考えとして、民間が担うことができるものは民間に委ねるなど、最適な担い手の選択を柔軟に行うとの考え方にたち、指定管理者制度の導入が効率的・効果的と判断される場合は、指定管理者に移行していくことといたしました。

平成 24 年度には図書館を対象にした事務量調査が実施され、図書館業務を細分化し、それぞれの最適な担い手を分析した結果、正規職員の有効活用によるコストの削減とともに、行政サービスの高度化・効率化が図れると報告がありました。

この報告や他市での指定管理者制度の導入状況も踏まえ、平成 25 年 5 月、東大阪市立図書館の指定管理者による図書館運営の方向性が、東大阪市指定管理者制度運用会議で承認されました。

そして、東大阪市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例(平成 25 年 7 月制定)に基づき、民間事業者の独自の視点や手法を取り入れ、豊富なノウハウの活用及び全館一括運営のスケールメリットによる運営費用の削減、開館時間や開館日の拡充などサービスの向上を図り、より多くの市民に利用していただける図書館を目指すため、平成 27 年 3 月に東大阪市立図書館条例を改正し、平成 28 年度より指定管理者による図書館運営を開始しました。1 期目の指定管理者として、NTTデータグループ・ヒバリや書店共同企業体が、平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年にわたり図書館運営を行ってきました。

そして、令和 3 年度以降の指定管理者について、令和 2 年 8 月に募集した結果、2 者の応募があり、東大阪市指定管理者制度運用会議及び東大阪市指定管理予定候補者選定委員会での検討を経て候補者を選定し、令和 2 年 12 月の議会において株式会社図書館流通センターを 2 期目の指定管理者とすることが決定されました。

1. 指定管理者(2 期目)

株式会社 図書館流通センター

2. 指定期間

令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで（5 年間）

3. 選定理由

募集要項及び仕様書で示した内容に沿った提案であり、収支計画の内容や適格性、実現の可能性及び安定した財務基盤、さらには施設の管理運営に係る経費について、他の団体よりも優れた提案であったため。

4. 指定管理者募集要項に示した管理運営方針

- ①図書館の設置目的を最大限に発揮する。
- ②施設の効率的・弾力的な運営を行う。
- ③適切な広報を行うなど、施設の利用促進を積極的に図る。
- ④利用者にとって快適な施設であることに努める。

- ⑤魅力ある事業を実施し、市民サービスの向上に努める。
- ⑥個人情報の保護を徹底する。
- ⑦管理経費の削減に努め、産み出した経費で図書館サービスの充実に努める。
- ⑧公の施設として、利用者に良質のサービスを提供する。
- ⑨地元貢献に努める。
- ⑩東大阪市立図書館基本構想の実現に向け、市とともに努める。
- ⑪公共図書館の指定管理者としての明確な企業理念を持つ。

5. 指定管理業務の範囲

- ①図書館管理に関する業務
- ②図書等整理に関する業務
- ③移動図書館に関する業務
- ④ブックスタートに関する業務
- ⑤その他に関する業務

6. 選定基準（公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則第4条）

- ①平等な利用の確保及びサービスの向上が図られること。
- ②事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有していること
又は確保できる見込みがあること。
- ③事業計画書の内容が管理を行わせる公の施設の効用を最大限に発揮するものであるとともに、管理経費の縮減が図られるものであること。
- ④市民の声が反映される管理が行われること。
- ⑤その他市長が必要と認める基準

7. 指定にいたるまでの経過

令和2年	5月27日	指定管理者制度運用会議の開催（選定方針の決定）
	6月22日	指定管理予定候補者選定委員会へ諮問
	7月3日	指定管理予定候補者選定委員会の開催（部会の設置等）
	7月16日	第一回東大阪市立図書館指定管理予定候補者選定部会の開催 （募集要項案・評価基準案等への意見聴取）
	8月1日	募集要項等の配布（～8月21日）
	8月25日	現地説明会を開催（参加：5団体）
	9月7日	申請書類等の受付（～9月14日。申請：2団体）
	10月6日	第二回東大阪市立図書館指定管理予定候補者選定部会の開催 （ヒアリング、評価等）
	11月2日	指定管理予定候補者選定委員会から予定候補者・次点候補者を答申
	11月12日	指定管理者制度運用会議を開催
	12月21日	令和2年第4回定例会で指定管理者として株式会社図書館流通センター の指定を議決

5 予算・決算

(1) 市の一般会計当初予算及び図書館の予算(補正予算を含む)

(千円)

内容 館名	市の当初予算 (一般会計)	図書館の 予算総額	内 訳		備 考
			資料購入費	その他	
社会教育課	210,412 百万円	261,469	0	261,469	資料購入費:花園図書館に家庭文庫の資料購入費(633千円)を含む。
永和図書館		410,000	34,071	344,367	
花園図書館			18,431		
四条図書館			13,131		
合 計		671,469	65,633	605,836	

(2) 図書館の決算額の推移

(千円)

年 度	図書館	決算総額	資料購入費	内 訳				その他
				図書費	雑誌	視聴覚資料	新聞等	
2年度	社会教育課	229,463	121,680	121,680	—	—	—	107,783
	永和図書館	408,197	28,202	24,064	2,597	716	825	341,348
	花園図書館		22,639	18,521	2,048	764	1,306	
	四条図書館		16,008	13,133	1,344	871	660	
	合 計	637,660	188,529	177,398	5,989	2,351	2,791	449,131
3年度	社会教育課	158,451	55,000	55,000	—	—	—	103,451
	永和図書館	410,000	30,499	23,355	2,570	377	4,197	344,367
	花園図書館		20,134	16,328	2,069	694	1,043	
	四条図書館		15,000	12,430	1,292	868	410	
	合 計	568,451	120,633	107,113	5,931	1,939	5,650	447,818
4年度	社会教育課	230,205	119,980	119,980	—	—	—	110,225
	永和図書館	410,000	34,490	31,207	2,431	300	552	343,186
	花園図書館		18,982	15,902	2,110	350	620	
	四条図書館		13,342	11,246	1,339	392	365	
	合 計	640,205	186,794	178,335	5,880	1,042	1,537	453,411
5年度	社会教育課	259,608	—	—	—	—	—	259,608
	永和図書館	410,000	35,898	32,525	2,563	292	518	343,118
	花園図書館		18,357	15,161	2,124	350	722	
	四条図書館		12,627	10,456	1,348	393	430	
	合 計	669,608	66,882	58,142	6,035	1,035	1,670	602,726

※花園資料購入費には、家庭文庫費を含む。

※資料購入費には、電子書籍を含む。

※図書費＝一般書＋児童書＋備品＋家庭文庫＋電子書籍＋法規集 ／ 新聞等＝新聞＋官報＋選書資料

6 利用状況

(1) 各種指標

①	人 口	477,684 人	令和6年3月31日現在 (市政だより5月1日号より)
②	利 用 者 数	31,614 人	年度内有効登録者数 ※1
③	貸 出 件 数	1,714,486 件	図書・雑誌・視聴覚資料 (電子書籍等は除く)
④	蔵 書 資 料 数	841,857 件	図書・雑誌・視聴覚資料 (電子書籍等は除く)
⑤	年 間 購 入 冊 数	28,576 冊	図書等(雑誌・視聴覚資料・ 新聞・電子書籍等は除く)
⑥	資 料 費	66,882 千円	図書・雑誌・視聴覚資料・ 新聞・電子書籍等
⑦	図 書 費	58,142 千円	図書等(雑誌・視聴覚資料・ 新聞は除く)
⑧	図 書 館 運 営 費	669,608 千円	※2

市 民 利 用 率	$\text{②利用者数} \div \text{①人口} \times 100$	=	6.6 %
利用者1人当りの貸出件数	$\text{③貸出件数} \div \text{②利用者数}$	=	54.2 件
市民1人当りの貸出件数	$\text{③貸出件数} \div \text{①人口}$	=	3.6 件
市民1人当り蔵書資料数	$\text{④蔵書資料数} \div \text{①人口}$	=	1.8 件
市民1人当りの資料費	$\text{⑥資料費} \div \text{①人口}$	=	140.0 円
市民1人当りの図書費	$\text{⑦図書費} \div \text{①人口}$	=	121.7 円
市民1人当りの図書館費	$\text{⑧図書館運営費} \div \text{①人口}$	=	1401.8 円
購入図書の平均単価	$\text{⑦図書費} \div \text{⑤年間購入冊数}$	=	2034.6 円/冊
蔵 書 回 転 率	$\text{③貸出件数} \div \text{④蔵書資料数}$	=	2.0 回/件
市民1人当りのサービス効果	※3 $(\text{平均単価} \times \text{③貸出件数} - \text{⑧図書館運営費}) \div \text{①人口}$	=	5900.9 円

※1 当該年度内で1回でも利用のあった登録者の数。

※2 図書館運営費＝図書館指定管理委託料＋図書館費(市)

※3 図書館の貸出サービスを、図書館がなくて市民1人ひとりがその図書を購入したものと仮定して金額に換算したもの。

(2) 利用統計

	永和図書館	花園図書館	四条図書館	石切分室	大蓮分室	移動図書館	計
利用者数(人) (内児童) ※1	12,743 (1,589)	9,315 (1,642)	5,950 (849)	826 (194)	1,630 (333)	1,150 (216)	31,614 (4,823)
貸出件数(件) (内児童書)	611,774 (202,731)	498,443 (166,775)	274,402 (91,982)	70,306 (28,530)	126,059 (49,628)	133,502 (56,231)	1,714,486 (595,877)
貸出人数(人) (内児童)	169,538 (13,543)	113,066 (12,253)	77,327 (7,367)	16,018 (2,247)	24,637 (3,579)	21,098 (2,469)	421,684 (41,458)
予約入力数(件) (内Web) ※2	224,325 (177,549)	122,820 (100,670)	73,699 (56,202)	29,351 (21,629)	37,851 (27,481)	53,747 (35,314)	541,793 (418,845)
開館日数(日)	358	302	314	146	191	173	—
蔵書件数(件) (内児童書) ※3 (内CD等 視聴覚資料)	173,146 (47,485) (3,789)	366,247 (119,394) (8,148)	136,436 (37,438) (8,623)	20,955 (9,072) (0)	113,364 (49,411) (0)	31,709 (12,930) (0)	841,857 (275,730) (20,560)

※1 当該年度内で1回でも利用のあった登録者の数。

※2 予約入力数は、予約カード受付分のうち、所蔵資料に対する予約入力件数。
(WEB予約：平成22年6月より実施)

※3 花園図書館蔵書件数の「内児童書」には、家庭文庫用資料を含む。

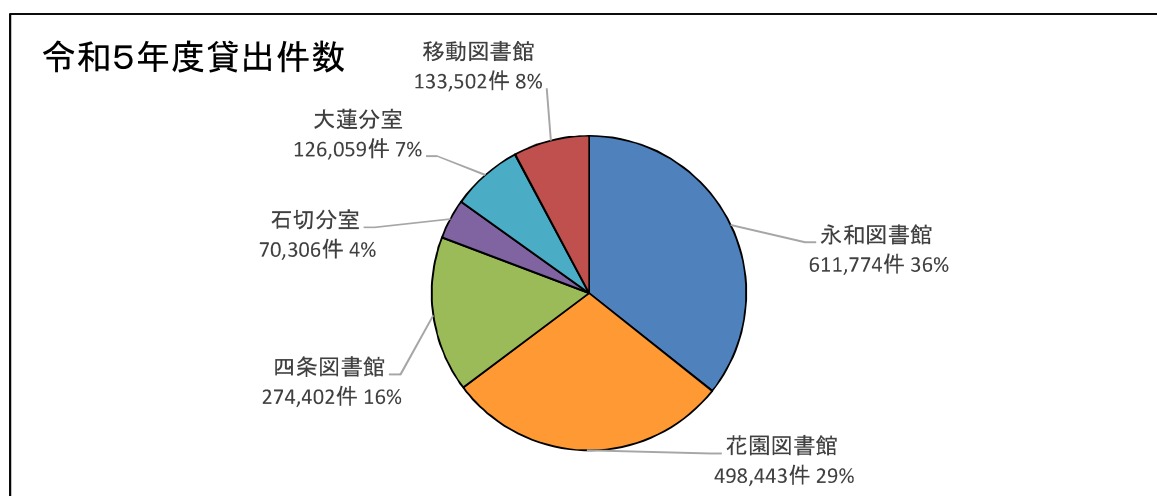
《家庭文庫用資料、読書会用資料及び録音図書所蔵件数及び登録団体数》

	団体数	文庫用 資料
文 庫	10	12,552冊

	団体数	録音図書
朗読ボランティア やまびこ	1	テープ 5,849巻 DAISY 673枚

	団体数
読書会	1

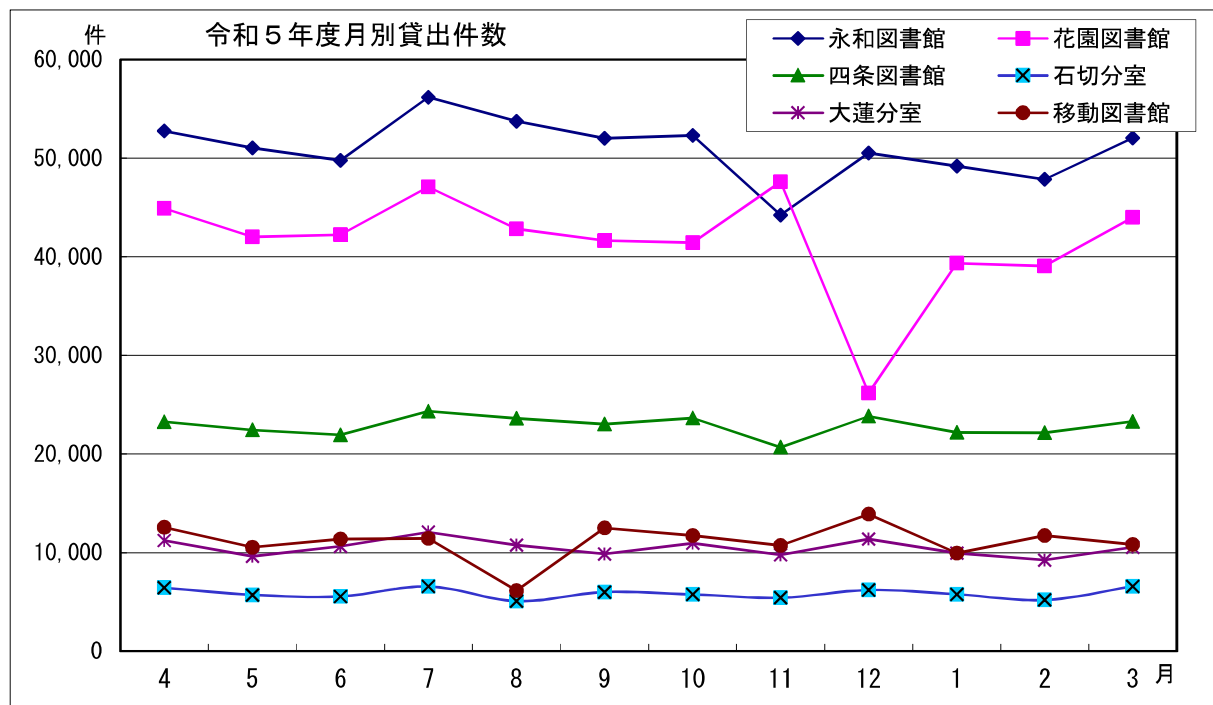
その他 団体数	158団体
------------	-------



(3) 月別貸出件数

(件)

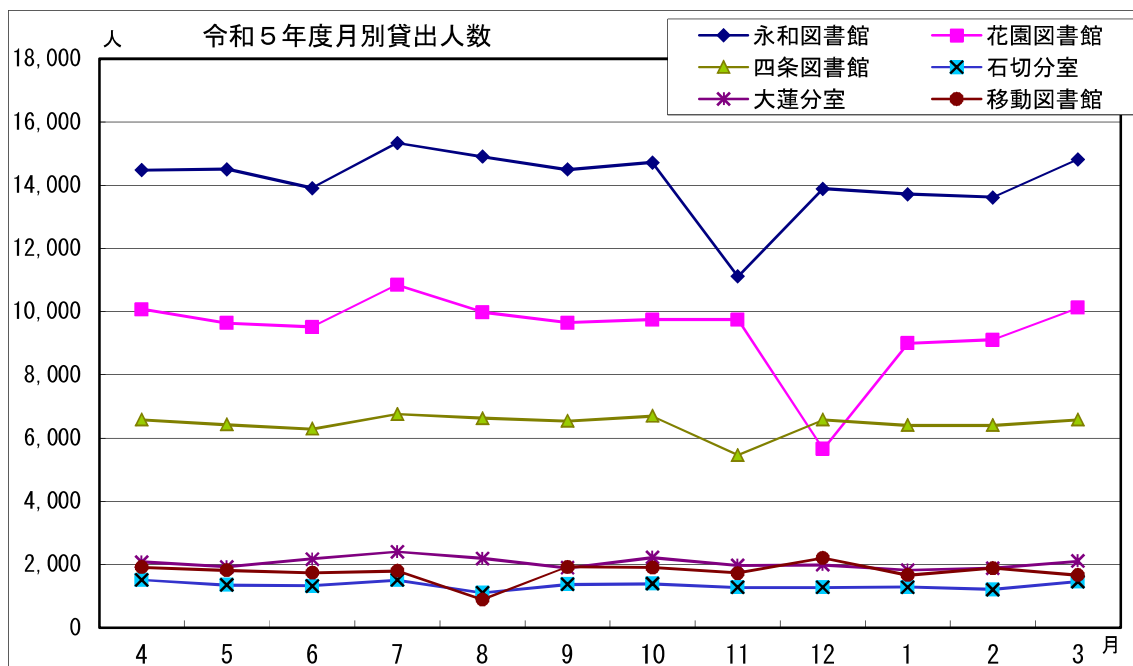
館名 月	永和図書館 (内児童書)	花園図書館 (内児童書)	四条図書館 (内児童書)	石切分室 (内児童書)	大蓮分室 (内児童書)	移動図書館 (内児童書)	計 (内児童書)
4	52,766 (17,408)	44,922 (15,451)	23,262 (7,175)	6,441 (2,651)	11,229 (4,954)	12,563 (5,344)	151,183 (52,983)
5	51,055 (15,860)	42,035 (13,536)	22,438 (6,826)	5,720 (2,201)	9,613 (3,509)	10,558 (4,351)	141,419 (46,283)
6	49,783 (16,112)	42,247 (14,580)	21,937 (7,077)	5,559 (2,318)	10,649 (4,247)	11,400 (4,517)	141,575 (48,851)
7	56,188 (20,340)	47,069 (17,726)	24,338 (9,287)	6,563 (2,643)	12,085 (5,261)	11,457 (4,731)	157,700 (59,988)
8	53,753 (19,507)	42,818 (15,460)	23,602 (8,784)	5,088 (2,100)	10,765 (4,581)	6,135 (2,697)	142,161 (53,129)
9	52,005 (17,662)	41,653 (13,858)	23,018 (7,939)	5,996 (2,419)	9,880 (3,957)	12,493 (5,552)	145,045 (51,387)
10	52,334 (16,752)	41,444 (13,411)	23,631 (8,173)	5,758 (2,315)	10,953 (4,153)	11,726 (4,918)	145,846 (49,722)
11	44,241 (14,149)	47,620 (15,379)	20,693 (6,752)	5,420 (2,195)	9,756 (3,554)	10,741 (4,548)	138,471 (46,577)
12	50,525 (16,658)	26,193 (7,995)	23,835 (8,278)	6,213 (2,788)	11,381 (4,363)	13,890 (6,239)	132,037 (46,321)
1	49,199 (15,936)	39,363 (13,161)	22,173 (7,069)	5,776 (2,323)	9,953 (4,279)	9,971 (4,139)	136,435 (46,907)
2	47,866 (15,028)	39,082 (12,138)	22,158 (7,091)	5,196 (1,906)	9,249 (3,056)	11,737 (4,937)	135,288 (44,156)
3	52,059 (17,319)	43,997 (14,080)	23,317 (7,531)	6,576 (2,671)	10,546 (3,714)	10,831 (4,258)	147,326 (49,573)
合計	611,774 (202,731)	498,443 (166,775)	274,402 (91,982)	70,306 (28,530)	126,059 (49,628)	133,502 (56,231)	1,714,486 (595,877)



(4) 月別貸出人数

(人)

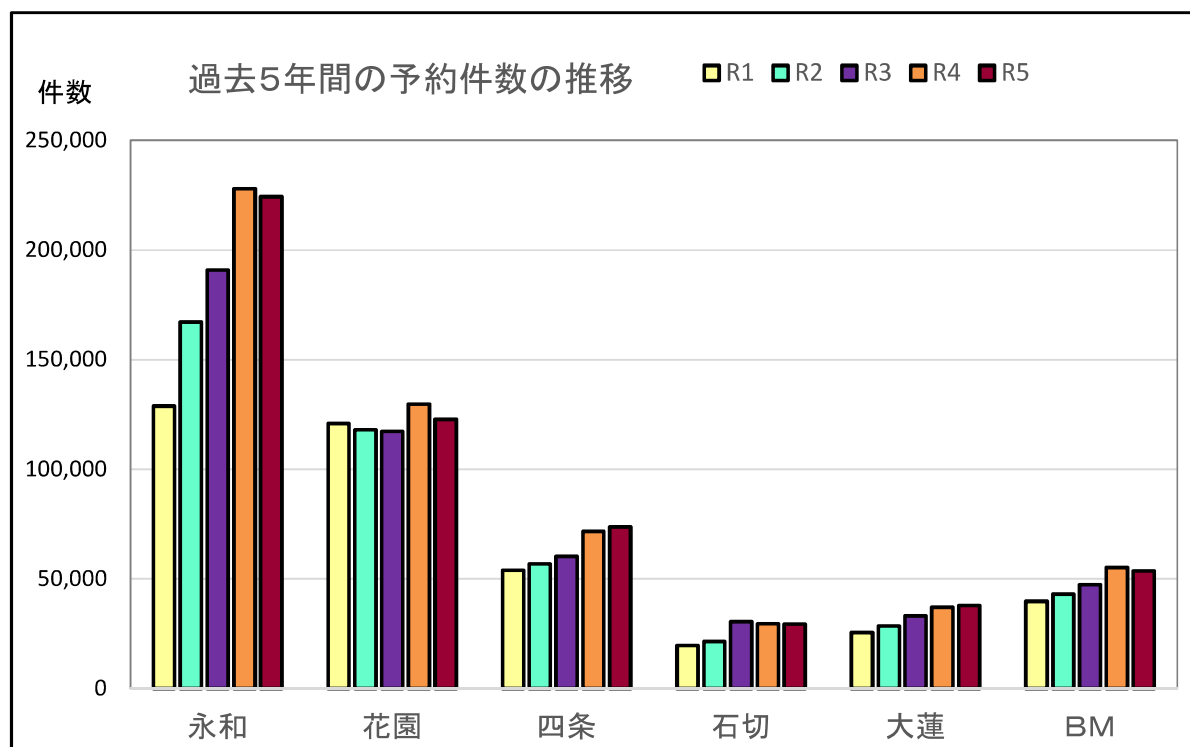
館名 月	永和図書館 (内児童)	花園図書館 (内児童)	四条図書館 (内児童)	石切分室 (内児童)	大蓮分室 (内児童)	移動図書館 (内児童)	計 (内児童)
4	14,483 (1,187)	10,075 (1,100)	6,581 (613)	1,516 (225)	2,077 (302)	1,911 (208)	36,643 (3,635)
5	14,511 (1,025)	9,638 (935)	6,420 (563)	1,346 (193)	1,917 (300)	1,818 (250)	35,650 (3,266)
6	13,910 (1,121)	9,517 (1,008)	6,291 (588)	1,322 (217)	2,172 (344)	1,741 (179)	34,953 (3,457)
7	15,342 (1,545)	10,852 (1,522)	6,749 (778)	1,501 (227)	2,404 (398)	1,794 (188)	38,642 (4,658)
8	14,908 (1,532)	9,978 (1,314)	6,629 (737)	1,102 (166)	2,190 (376)	884 (109)	35,691 (4,234)
9	14,497 (1,141)	9,649 (1,050)	6,544 (628)	1,372 (201)	1,889 (264)	1,917 (231)	35,868 (3,515)
10	14,725 (1,075)	9,749 (973)	6,692 (646)	1,384 (167)	2,219 (334)	1,902 (220)	36,671 (3,415)
11	11,109 (683)	9,744 (909)	5,453 (462)	1,268 (173)	1,972 (260)	1,725 (207)	31,271 (2,694)
12	13,894 (1,116)	5,647 (588)	6,578 (651)	1,272 (175)	1,993 (272)	2,208 (310)	31,592 (3,112)
1	13,720 (1,032)	8,995 (862)	6,405 (552)	1,279 (176)	1,816 (235)	1,664 (208)	33,879 (3,065)
2	13,617 (939)	9,104 (896)	6,402 (542)	1,203 (140)	1,880 (215)	1,878 (206)	34,084 (2,938)
3	14,822 (1,147)	10,118 (1,096)	6,583 (607)	1,453 (187)	2,108 (279)	1,656 (153)	36,740 (3,469)
合 計	169,538 (13,543)	113,066 (12,253)	77,327 (7,367)	16,018 (2,247)	24,637 (3,579)	21,098 (2,469)	421,684 (41,458)



(5)月別予約件数

(件)

館名 月	永和図書館	花園図書館	四条図書館	石切分室	大蓮分室	移動図書館	計
4	18,780	10,291	5,994	2,319	3,164	4,947	45,495
5	18,582	10,086	5,926	2,564	2,889	4,254	44,301
6	18,606	10,603	5,945	2,242	3,182	4,574	45,152
7	18,996	10,543	6,098	2,625	3,423	5,111	46,796
8	19,513	10,235	6,226	1,992	3,162	2,800	43,928
9	19,042	10,163	6,412	2,533	3,103	4,661	45,914
10	19,296	10,532	6,289	2,763	3,334	4,584	46,798
11	17,439	11,294	5,600	2,400	2,960	4,389	44,082
12	17,623	7,982	6,531	2,309	3,331	5,102	42,878
1	18,701	10,267	6,141	2,622	2,978	4,377	45,086
2	18,898	10,484	6,127	2,350	3,048	4,585	45,492
3	18,849	10,340	6,410	2,632	3,277	4,363	45,871
合計	224,325	122,820	73,699	29,351	37,851	53,747	541,793
(内 Web)	(177,549)	(100,670)	(56,202)	(21,629)	(27,481)	(35,314)	(418,845)



(6) 協力貸出

(6)－1. 資料公貸借状況

(件)

No	府内図書館	借 数							貸 数			
		永 和	花 園	四 条	石 切	大 蓮	BM	合 計	永 和	花 園	四 条	合 計
1	大阪府立図書館	553	471	436	31	170	78	1,739	33			33
2	大阪市立図書館	156	99	58	6	159	144	622	296			296
3	茨木市立図書館	69	71	82	32	27	15	296	94			94
4	柏原市立図書館	7		1		1	2	11	47			47
5	堺市立図書館	100	34	6	2	3	20	165	223			223
6	吹田市立図書館	47	67	39	12	7	5	177	329			329
7	高槻市立図書館	57	46	7	2	16	2	130	50			50
8	豊中市立図書館	21	5	3	1	2	4	36	87			87
9	枚方市立図書館	121	125	67	72	19	69	473	83			83
10	松原市民図書館	105	42	31	10	9	1	198	96			96
11	八尾市立図書館	73	76	37	6	10	8	210	76			76
12	岸和田市立図書館	69	49	35	5	1	9	168	20			20
13	羽曳野市立図書館	110	15	3		1		129	24			24
14	摂津市立図書館	32	9	1	1	1	2	46	100			100
15	泉南市立図書館	7	1	1		1		10	104			104
16	四條畷市立図書館	15	1				1	17	59			59
17	富田林市立図書館	60	13	4	1	4	6	88	203			203
18	大東市立図書館	86	19	9	17	6	3	140	164			164
19	寝屋川市立図書館	109	57	80	5	3	6	260	65			65
20	高石市立図書館	49	4				1	54	22			22
21	交野市立図書館	37	3	3		4	5	52	182			182
22	門真市立図書館	23	3	15		1	9	51	6			6
23	河内長野市立図書館	87	19	6	1	1	1	115	101			101
24	貝塚市民図書館	1						1	62			62
25	藤井寺市立図書館	51						51	88			88
26	守口市立図書館	11		2	5		3	21	36			36
27	能勢町立図書館			1				1	38			38
28	豊能町立図書館	2	2				1	5	27			27
29	池田市立図書館	11						11	66			66
30	箕面市立図書館	69	53	3	1		1	127	53			53
31	島本町立図書館	7			1	1		9	86			86
32	大阪狭山市立図書館	5		2	2			9	20			20
33	和泉市立図書館	95	3	4	1	8	3	114	60			60
34	泉大津市立図書館	60	1		1	2		64	64			64
35	熊取町立図書館	20		1				21	58			58
36	阪南市立図書館	18						18	66			66
37	泉佐野市立図書館	5	5	1				11	105			105
38	太子町立図書館								92			92
39	千早赤阪村立図書館	3						3	48			48
40	河南町立図書館	7	1	1				9	5			5
41	忠岡町立図書館	4						4	38			38
42	田尻町立図書館	3						3	81			81
	合 計	2,365	1,294	939	215	457	399	5,669	3,557	0	0	3,557

No	国・都道府県立図書館	借 数						貸 数				
		永和	花園	四条	石切	大蓮	BM	合 計	永和	花園	四条	合 計
1	国立国会図書館					1		1				
2	長野県立図書館											
3	千葉県立図書館											
4	愛知県立図書館											
5	福井県立図書館											
6	三重県立図書館											
7	滋賀県立図書館	21						21				
8	京都府立図書館					1		1				
9	奈良県立図書情報館		1					1				
10	兵庫県立図書館	1						1				
11	岡山県立図書館	1				1		2				
12	鳥取県立図書館		1					1				
13	香川県立図書館					1		1				
14	愛媛県立図書館											
15	徳島県立図書館		1					1				
16	オーテピア高知図書館	1						1				
17	福岡県立図書館								1			1
18	佐賀県立図書館									1		1
	合 計	24	3	0	0	4	0	31	1	1	0	2

No	府外市町村立図書館	借 数							貸 数			
		永和	花園	四条	石切	大蓮	BM	合 計	永和	花園	四条	合 計
1	埼玉県・さいたま市立中央図書館	1						1				
2	愛知県・名古屋市天白図書館									1		1
3	愛知県・半田市立図書館								1			1
4	愛知県・豊川市中央図書館											
5	滋賀県・大津市立図書館								6	4	2	12
6	滋賀県・大津市立北図書館								3			3
7	滋賀県・長浜市立長浜図書館									1		1
8	滋賀県・守山市立図書館								1			1
9	滋賀県・日野町立図書館									1		1
10	滋賀県・湖南市立甲西図書館									1		1
11	滋賀県・愛荘町立愛知川図書館										1	1
12	京都府・八幡市立八幡市民図書館								11			11
13	京都府・京田辺市立図書館								5			5
14	京都府・京都市立中央図書館		1					1				
15	奈良県・大和郡山市立図書館								1	5		6
16	奈良県・橿原市立図書館								2	1	1	4
17	奈良県・三郷町立図書館								2			2
18	兵庫県・加東市立滝野図書館									1		1
19	兵庫県・尼崎市立中央図書館											
20	兵庫県・小野市立図書館										2	2
21	香川県・小豆島町立図書館					1		1				
22	福岡県・福岡市立博多図書館								1			1
23	佐賀県・佐賀市立図書館									1		1
24	石川県・金沢市立泉野図書館									1		1
	合 計	1	1	0	0	1	0	3	33	17	6	56

No	大学図書館	借 数							貸 数			
		永和	花園	四条	石切	大連	BM	合 計	永和	花園	四条	合 計
1	近畿大学中央図書館	1						1				
	計	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

総合計	借 数							貸 数			
	永和	花園	四条	石切	大蓮	BM	合 計	永和	花園	四条	合 計
	2,391	1,298	939	215	462	399	5,704	3,591	18	6	3,615

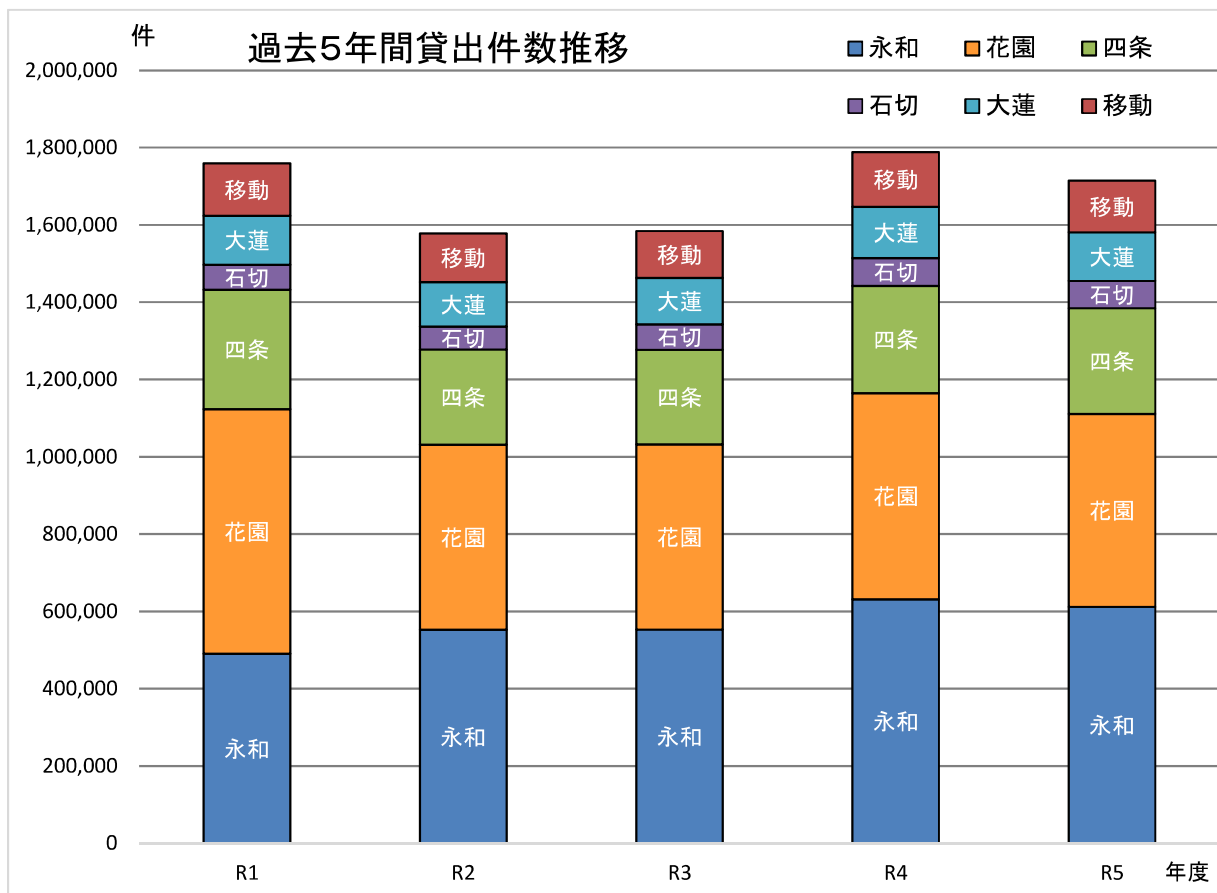
(6) - 2. 録音図書・点字図書公貸借状況

No	施 設 名	借 数				貸 数			
		永和	花園	四条	合計	永和	花園	四条	合計
< 大阪府内 >									
1	大阪市立早川福祉会館点字図書室					5			5
< 大阪府外 >									
2	奈良県視覚障害者福祉センター		10		10				
	合 計	0	10	0	10	5	0	0	5

(7) 過去5年間の貸出件数の推移

(件)

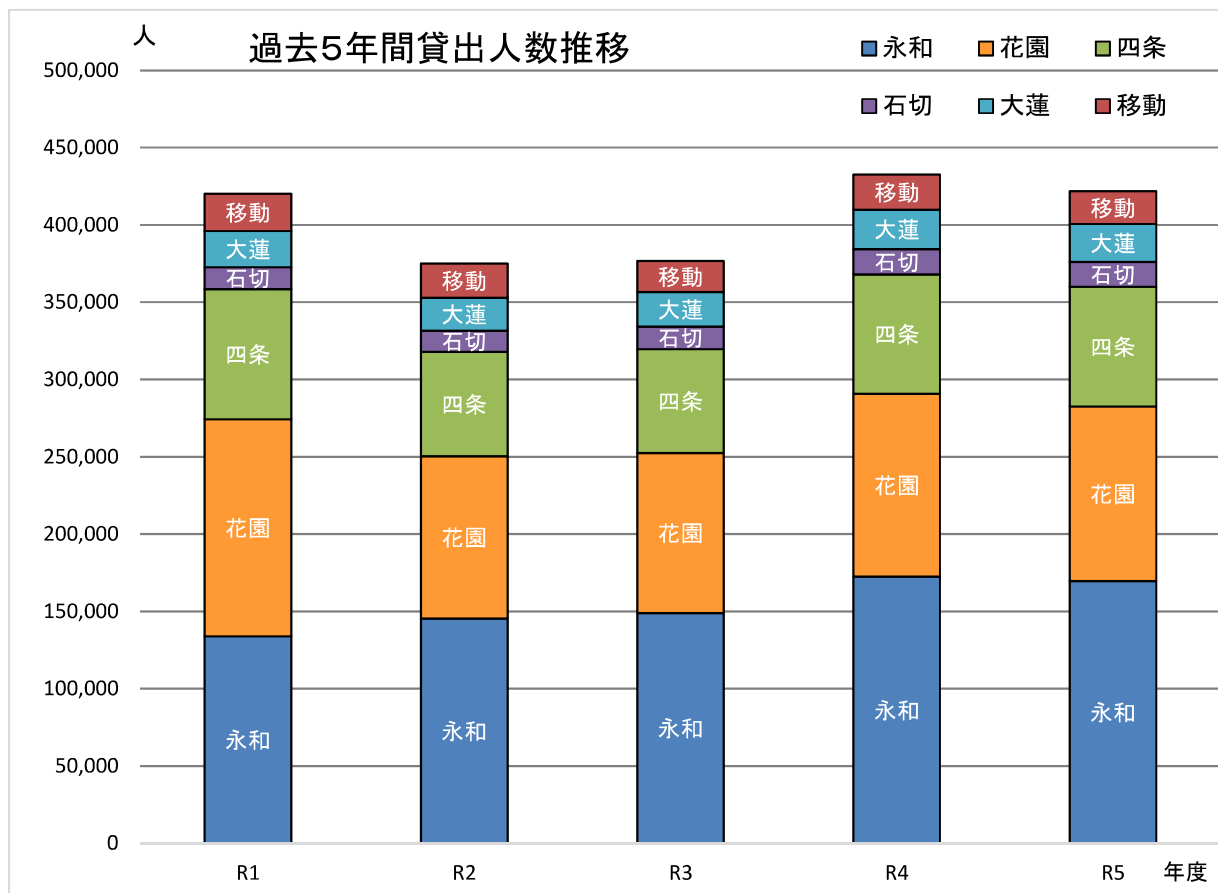
館名 年度	永和図書館 (内児童書)	花園図書館 (内児童書)	四条図書館 (内児童書)	石切分室 (内児童書)	大蓮分室 (内児童書)	移動図書館 (内児童書)	計 (内児童書)
R1	490,314 (158,268)	632,697 (217,632)	308,705 (93,754)	64,928 (25,576)	127,170 (55,944)	135,195 (60,153)	1,759,009 (611,327)
R2	551,917 (186,630)	479,207 (156,931)	246,444 (77,197)	59,257 (23,421)	115,059 (50,683)	126,312 (54,800)	1,578,196 (549,662)
R3	553,089 (186,829)	478,657 (165,355)	245,375 (80,342)	65,576 (26,633)	120,215 (53,202)	121,424 (52,295)	1,584,336 (564,656)
R4	631,635 (210,488)	532,760 (180,370)	278,360 (85,748)	71,424 (27,835)	132,600 (53,843)	142,001 (61,014)	1,788,780 (619,298)
R5	611,774 (202,731)	498,443 (166,775)	274,402 (91,982)	70,306 (28,530)	126,059 (49,628)	133,502 (56,231)	1,714,486 (595,877)



(8) 過去5年間の貸出人数の推移

(人)

館名 年度	永和図書館 (内児童)	花園図書館 (内児童)	四条図書館 (内児童)	石切分室 (内児童)	大蓮分室 (内児童)	移動図書館 (内児童)	計 (内児童)
R1	133,887 (11,251)	140,383 (18,962)	84,053 (8,954)	14,405 (2,386)	23,256 (4,385)	24,279 (4,213)	420,263 (50,151)
R2	145,387 (13,687)	104,851 (12,005)	67,675 (6,694)	13,596 (2,290)	21,416 (3,951)	22,067 (3,284)	374,992 (41,911)
R3	148,860 (13,655)	103,607 (12,568)	67,110 (7,168)	14,705 (2,776)	22,307 (4,076)	20,066 (2,768)	376,655 (43,011)
R4	172,409 (15,214)	118,218 (13,056)	77,226 (7,243)	16,532 (2,457)	25,601 (3,989)	22,600 (3,109)	432,586 (45,068)
R5	169,538 (13,543)	113,066 (12,253)	77,327 (7,367)	16,018 (2,247)	24,637 (3,579)	21,098 (2,469)	421,684 (41,458)

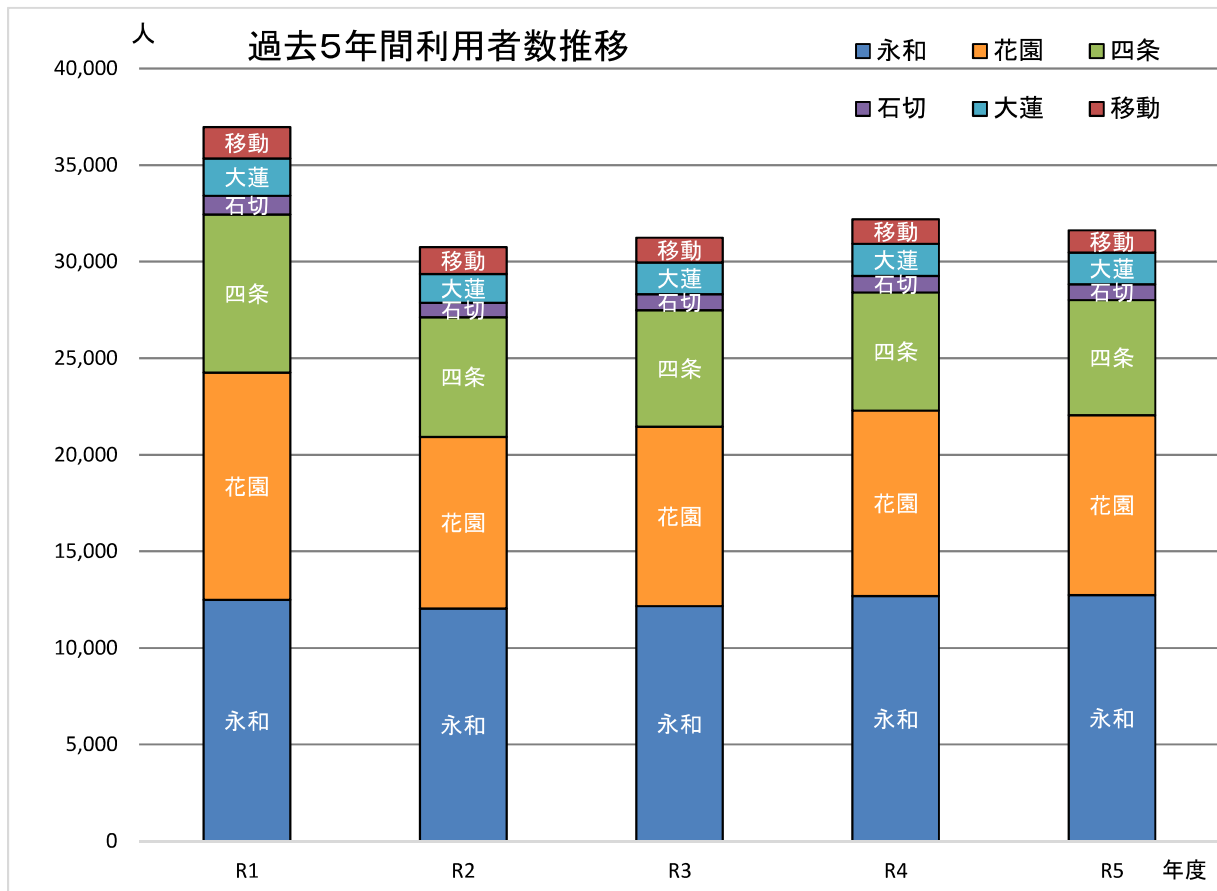


(9) 過去5年間の利用者数の推移

(人)

館名 年度	永和図書館 (内児童)	花園図書館 (内児童)	四条図書館 (内児童)	石切分室 (内児童)	大蓮分室 (内児童)	移動図書館 (内児童)	計 (内児童)
R1	12,477 (1,731)	11,782 (2,804)	8,181 (1,401)	965 (279)	1,939 (528)	1,617 (384)	36,961 (7,127)
R2	12,048 (1,568)	8,883 (1,684)	6,197 (909)	740 (180)	1,482 (337)	1,402 (317)	30,752 (4,995)
R3	12,169 (1,683)	9,275 (1,833)	6,048 (901)	814 (192)	1,647 (418)	1,290 (268)	31,243 (5,295)
R4	12,692 (1,668)	9,592 (1,779)	6,116 (887)	859 (194)	1,667 (356)	1,262 (253)	32,188 (5,137)
R5	12,743 (1,589)	9,315 (1,642)	5,950 (849)	826 (194)	1,630 (333)	1,150 (216)	31,614 (4,823)

※ 当該年度内で1回でも利用のあった登録者の数。

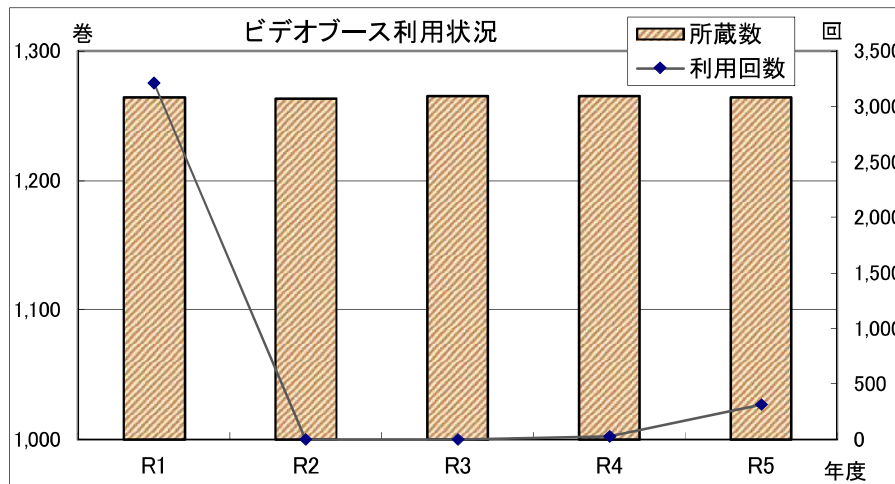


(10) 視聴覚資料利用状況

(10)－1. 花園図書館ビデオブース利用状況

年度	所蔵数	利用回数
R1	1,264	3,210
R2	1,263	0
R3	1,265	0
R4	1,265	28
R5	1,264	316

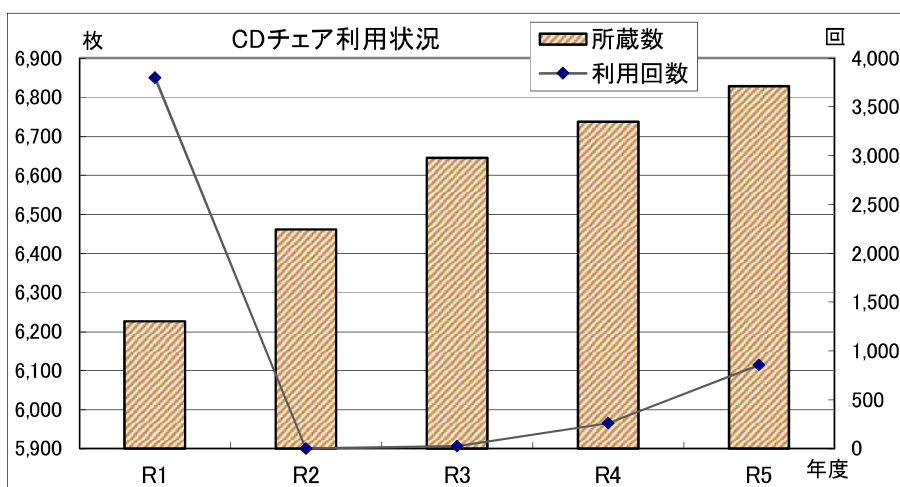
* ブース数＝4席



(10)－2. 花園図書館CDチェア利用状況

年度	所蔵数	利用回数
R1	6,226	3,800
R2	6,461	0
R3	6,645	24
R4	6,737	262
R5	6,828	858

* CDチェア＝10席



※令和2年3月より、新型コロナウイルスの感染防止対策としてビデオブースおよびCDチェアの利用を休止。

※令和4年1月より、席数を制限してCDチェアの利用を再開。

※令和5年3月より、席数を制限してビデオブースの利用を再開。

(10)－3. 過去5年間のCD貸出状況と所蔵数

(件)

館名 年度	永和図書館 (所蔵数)	花園図書館 (所蔵数)	四条図書館 (所蔵数)	石切分室 (所蔵数)	大蓮分室 (所蔵数)	移動図書館 (所蔵数)	計 (所蔵数)
R1	15,058 (2,759)	25,707 (6,226)	19,875 (7,913)	523 (0)	826 (0)	613 (0)	62,602 (16,898)
R2	18,349 (2,956)	15,827 (6,461)	14,832 (8,189)	626 (0)	877 (0)	576 (0)	51,087 (17,606)
R3	15,858 (3,070)	13,067 (6,645)	13,555 (8,433)	612 (0)	592 (0)	546 (0)	44,230 (18,148)
R4	16,965 (3,139)	16,426 (6,737)	14,591 (8,530)	736 (0)	831 (0)	475 (0)	50,024 (18,406)
R5	15,404 (3,116)	16,129 (6,828)	13,373 (8,623)	530 (0)	645 (0)	666 (0)	46,747 (18,567)

(11)移動図書館利用状況

＜西地区＞

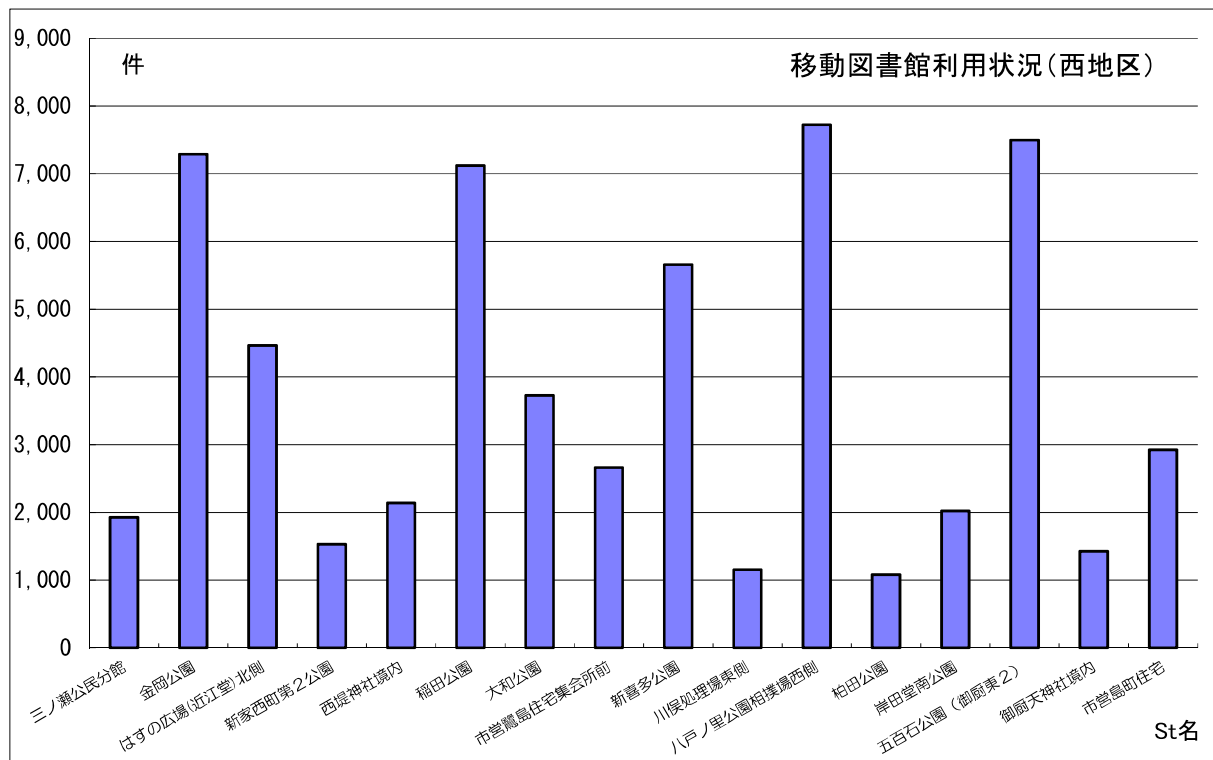
STNo	ステーション名	貸出件数	貸出人数
1	三ノ瀬公民分館	1,925	370
2	金岡公園	7,288	1,174
3	はすの広場(近江堂)北側	4,465	615
4	新家西町第2公園	1,530	209
5	西堤神社境内	2,139	257
6	稲田公園	7,121	1,208
7	大和公園	3,729	610
8	市営鷺島住宅集会所前	2,662	385
9	新喜多公園	5,661	808
10	川俣処理場東側	1,151	177
12	八戸ノ里公園相撲場西側	7,725	872
24	柏田公園	1,083	159
25	岸田堂南公園	2,019	326
31	五百石公園(御厨東2)	7,496	1,156
38	御厨天神社境内	1,423	186
53	市営島町住宅	2,926	439
	小計	60,343	8,951

※移動図書館巡回時の貸出とは別に、BM事務所内での貸出として、24件、16人。

(BM事務所内での貸出とは、巡回当日の事前貸出と特別養護老人ホームヴェルディ八戸ノ里、及び他市図書館への団体貸出等をいう。)

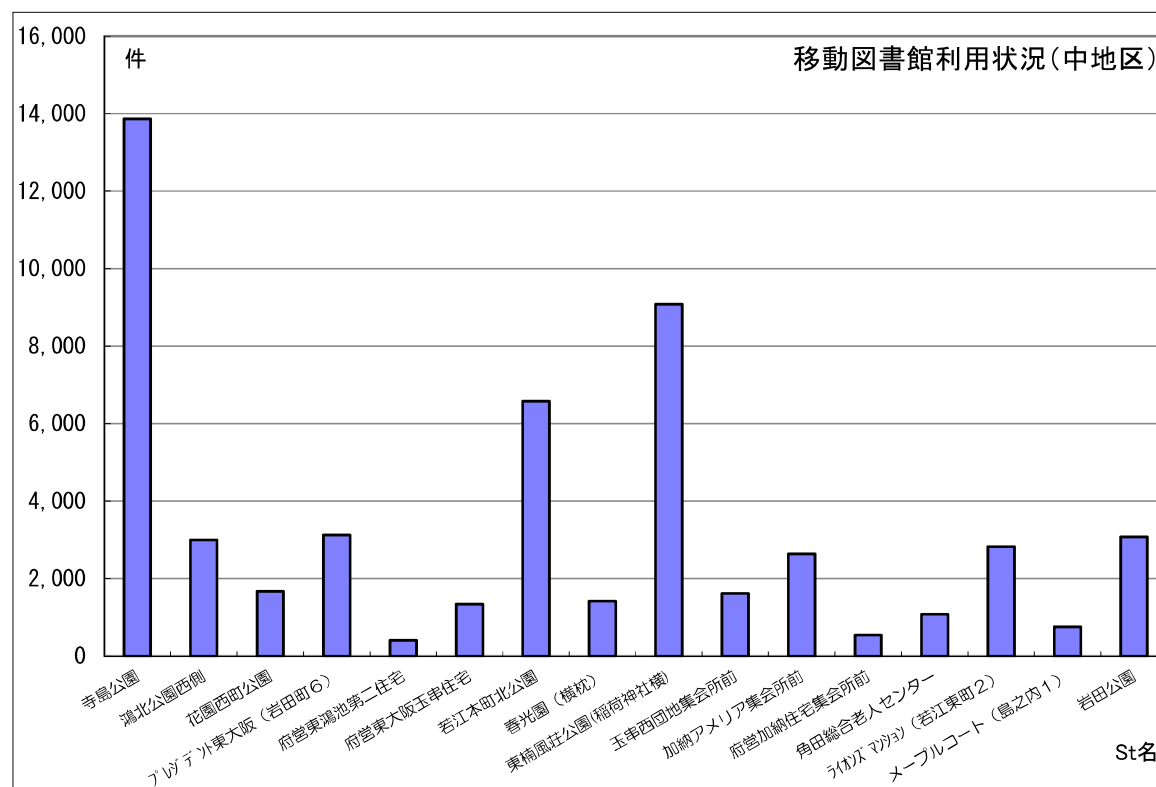
※布施駅前市民プラザ・楠根市民プラザで出張図書館を実施。(上記件数には含まれない)

布施駅前市民プラザ:104件、34人 楠根市民プラザ:294件、51人



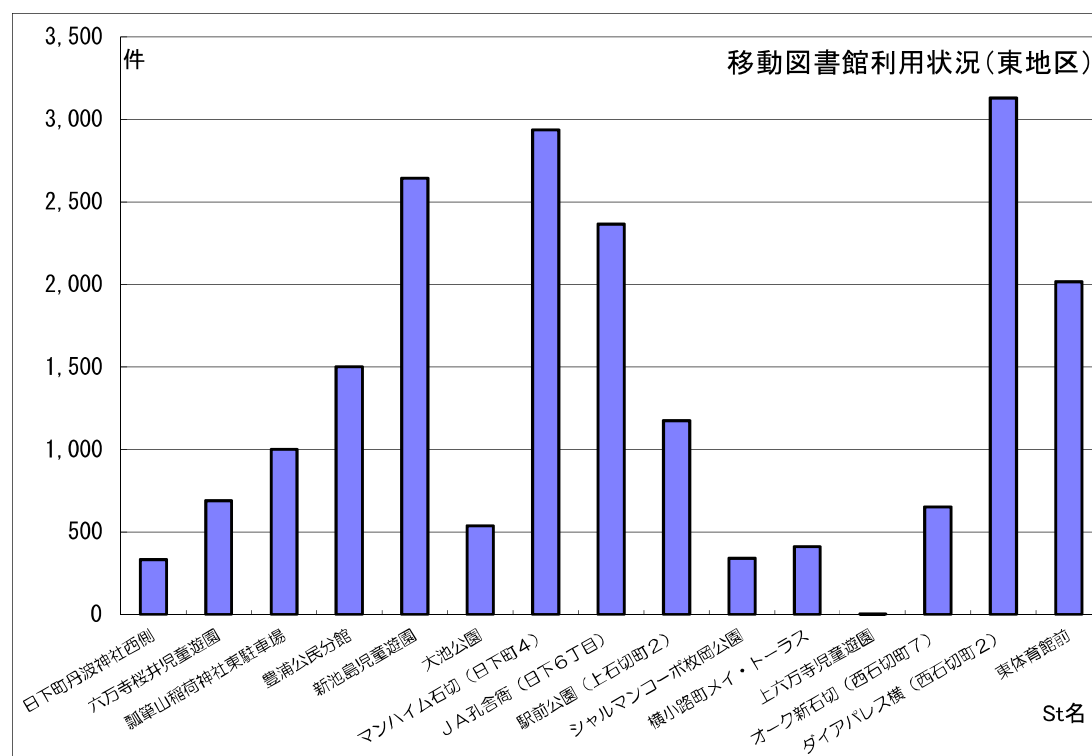
<中地区>

STNo	ステーション名	貸出件数	貸出人数
14	寺島公園	13,871	2,512
19	鴻北公園西側	3,000	526
30	花園西町公園	1,672	328
32	プレジデント東大阪(岩田町6)	3,124	322
34	府営東鴻池第二住宅	406	111
35	府営東大阪玉串住宅	1,335	260
36	若江本町北公園	6,574	1,130
39	春光園(横枕)	1,419	209
40	東楠風荘公園(稻荷神社横)	9,079	1,245
41	玉串西団地集会所前	1,617	261
46	加納アメリア集会所前	2,638	472
48	府営加納住宅集会所前	539	53
51	角田総合老人センター	1,075	126
52	ライオンズマンション(若江東町2)	2,826	469
55	メーブルコート(島之内1)	753	113
59	岩田公園	3,074	567
	小 計	53,002	8,704



<東地区>

STNo	ステーション名	貸出件数	貸出人数
13	日下町丹波神社西側	334	48
15	六万寺桜井児童遊園	690	82
17	瓢箪山稲荷神社東駐車場	1,000	141
18	豊浦公民分館	1,503	230
22	新池島児童遊園	2,644	497
23	大池公園	538	110
29	マンハイム石切(日下町4)	2,937	546
37	JA孔舎衙(日下6丁目)	2,364	474
45	駅前公園(上石切町2)	1,174	197
47	シャルマンコーポ枚岡公園	339	66
49	横小路町メイ・トラス	410	52
50	上六万寺児童遊園	4	2
56	オーク新石切(西石切町7)	652	108
57	ダイアパレス横(西石切町2)	3,130	427
58	東体育館前	2,016	362
	小 計	19,735	3,342



(12)ベスト・リーダー及びベスト・リクエスト

(12)－1. よく読まれた本

順位	一 般 書 (小 説)			順位	一 般 書 (小説以外)		
	書 名	著 者	出版社		書 名	著 者	出版社
1	三千円の使いかた	原田 ひ香	中央公論新社	1	買わない暮らし。 片づけ、節約、ムダづかい…シンプルに解決する方法	筆子	大和出版
2	52ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社	2	くもをさがす	西 加奈子	河出書房新社
3	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社	3	ジェイソン流お金の増やし方 コシだけやれば貯まる!	厚切りジェイ ソン	ぴあ
4	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎	4	71歳、年金月5万円、あるもの で工夫する楽しい節約生活	紫苑	大和書房
5	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋	5	70歳が老化の分かれ道 若さを持続 する人、一気に衰える人の違い	和田 秀樹	詩想社
6	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	集英社	6	成熟スイッチ	林 真理子	講談社
7	希望の糸	東野 圭吾	講談社	7	80歳の壁	和田 秀樹	幻冬舎
8	汝、星のごとく	凧良 ゆう	講談社	8	嫌われる勇氣	岸見 一郎 古賀 史健	ダイヤモンド社
9	もう別れてもいいですか	垣谷 美雨	中央公論新社	9	行きつ戻りつ死ぬまで思案中	垣谷 美雨	双葉社
10	ブラック・ショーマンと名もなき 町の殺人	東野 圭吾	光文社	10	妻が口をきいてくれません	野原 広子	集英社
11	変な家 [1]	雨穴	飛鳥新社	11	本当の自由を手に入れるお金の大学	両@リハ大学長	朝日新聞出版
12	おいしいごはんが食べられますよ うに	高瀬 隼子	講談社	12	無人島のふたり 120日以上生きなくちゃ日記	山本 文緒	新潮社
13	教誨	柚月 裕子	小学館	13	87歳、古い団地で愉しむひとりの 暮らし	多良 美智子	すばる舎
14	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社	14	私が見た未来 完全版	たつき 諒	飛鳥新社
15	老害の人	内館 牧子	講談社	15	ある行旅死亡人の物語	武田 惇志 伊藤 亜衣	毎日新聞出版
16	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA	16	老いの福袋 あっぱれ! ころばぬ先の知恵88	樋口 恵子	中央公論新社
17	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房	16	バカと無知 人間、この不都合な生きもの	橘 玲	新潮社
17	財布は踊る	原田 ひ香	新潮社	18	人は話し方が9割 1分で人を動か し、100%好かれる話し方のコツ	永松 茂久	すばる舎
19	希望の糸 (文庫)	東野 圭吾	講談社	19	よけいなひと言を好かれるセリフ に変える言いかえ図鑑	大野 萌子	サンマーク出版
20	子宝船 きたきた捕物帖 2	宮部 みゆき	PHP研究所	20	九十八歳。戦いやまず日は暮れず	佐藤 愛子	小学館

順位	児 童 書 (絵 本)			順位	児 童 書 (よみもの)		
	書 名	著 者	出版社		書 名	著 者	出版社
1	「ノラネコぐんだん」シリーズ	工藤 ノリコ	白泉社	1	「かいけつゾロリ」シリーズ	原 ゆたか	ポプラ社
2	「ノンタン」シリーズ	キヨノ サチコ	偕成社	2	「ほねほねザウルス」シリーズ	カバヤ食品株式会社／原案・監修	岩崎書店
3	「ちいさなポコポコ絵本」シリーズ	さかい さちえ	教育画劇	3	「おばけずかん」シリーズ	斉藤 洋	講談社
4	「おしりたんてい」シリーズ	トロル	ポプラ社	4	「3分間ノンストップショートストーリー」シリーズ	PHP研究所／編	PHP研究所
5	「いちにち」シリーズ	ふくべ あきひろ	PHP研究所	5	「おしりたんてい」シリーズ	トロル	ポプラ社
6	「100かいだてのいえ」シリーズ	いわい としお	偕成社	6	「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」シリーズ	廣嶋 玲子	偕成社
7	「アンパンマン」シリーズ	やなせ たかし	フレーベル館	7	「ようかいとりものちょう」シリーズ	大崎 悌造	岩崎書店
8	「11びきのねこ」シリーズ	馬場 のぼる	こぐま社	8	「四つ子ぐらし」シリーズ	ひの ひまり	KADOKAWA
9	「パンどろぼう」シリーズ	柴田 ケイコ	KADOKAWA	9	「アッチ・コッチ・ソッチの小さなおばけ」シリーズ	角野 栄子	ポプラ社
10	「ちいさなちいさな」シリーズ	さかい さちえ	教育画劇	10	「ハリー・ポッター」シリーズ	J.K.ローリング	静山社
11	「へんしん」シリーズ	あきやま ただし	金の星社	11	「鬼滅の刃 ノベライズ」シリーズ	吾峠 呼世晴／原作	集英社
12	「どんぐりむら」シリーズ	なかや みわ	学研プラス	12	「おばけマンション」シリーズ	むらい かよ	ポプラ社
13	「ぎょうれつのできるおいしいえほん」シリーズ	ふくざわ ゆみこ	教育画劇	13	「星のカービィ」シリーズ	高瀬 美恵	KADOKAWA
14	「ピヨピヨ」シリーズ	工藤 ノリコ	佼成出版社	14	「時間割男子」シリーズ	一ノ瀬 三葉	KADOKAWA
15	「おばけのやだもん」シリーズ	ひらの ゆきこ	教育画劇	15	「ルルとらう」シリーズ	あんびる やすこ	岩崎書店
16	「わんぱくだん」シリーズ	ゆきの ゆみこ	ひさかたチャイルド	16	「にじいろフェアリーしずくちゃん」シリーズ	友永 コリエ	岩崎書店
17	「恐竜トリケラトプス」シリーズ	黒川 みつひろ	小峰書店	17	「レッツ」シリーズ	ひこ・田中	講談社
18	「Sassyのあかちゃんえほん」シリーズ	Sassy／監修	KADOKAWA	18	「1ねん1くみの女王さま」シリーズ	いとう みく	学研プラス
19	「アニマルバス」シリーズ	あさの ますみ	ポプラ社	18	「ふしぎ町のふしぎレストラン」シリーズ	三田村 信行	あかね書房
20	「ねこのおみせやさん」シリーズ	KORIRI	金の星社	20	「ミルキー杉山のあなたも名探偵」シリーズ	杉山 亮	偕成社

順位	児 童 書（よみもの以外）			順位	児 童 書（まんが）		
	書 名	著 者	出版社		書 名	著 者	出版社
1	「サバイバル」シリーズ		朝日新聞出版	1	ONE PIECE	尾田 栄一郎	集英社
2	「どっちが強い!？」シリーズ		KADOKAWA	2	名探偵コナン	青山 剛昌	小学館
3	「日本史探偵コナン」シリーズ	青山 剛昌／原作	小学館	3	鬼滅の刃	吾峠 呼世晴	集英社
4	「歴史漫画タイムワープ」シリーズ		朝日新聞出版	4	しずくちゃん	ぎぼ りつこ	岩崎書店
5	「世界史探偵コナン」シリーズ	青山 剛昌／原作	小学館	5	呪術廻戦	芥見 下々	集英社
6	「ドラえもん探究ワールド」シリーズ	藤子・F・不二雄／まんが	小学館	6	ドラえもん	藤子・F・不二雄	小学館
7	「学校では教えてくれない大切なこと」シリーズ		旺文社	7	暗殺教室	松井 優征	集英社
8	「ざんねんないきもの事典」シリーズ	今泉 忠明／監修	高橋書店	8	おしりダンディ ザ・ヤングアラチンとまほうのランプ	トロール／原案・監修	集英社
9	「実験対決」シリーズ		朝日新聞出版	9	約束のネバーランド	白井 カイウ／原作	集英社
10	「恐竜キングダム」シリーズ	エアーチーム／まんが	KADOKAWA	10	ハイキュー!!	古舘 春一	集英社
11	「ドラえもん科学ワールド」シリーズ	藤子・F・不二雄／まんが	小学館	10	大長編ドラえもん	藤子・F・不二雄	小学館
12	「ドラえもん科学ワールド special」シリーズ	藤子・F・不二雄／まんが	小学館	12	ワンパンマン	ONE／原作	集英社
13	「ニュース探偵コナン」シリーズ	青山 剛昌／原作	小学館	13	ドラえもんプラス	藤子・F・不二雄	小学館
14	「ドラえもん社会ワールド」シリーズ	藤子・F・不二雄／まんが	小学館	14	ハニーレモンソーダ	村田 真優	集英社
14	ヘアアレンジパーフェクトBOOK モデルみたいにかわいくなれるっ♡	馬場 麻子／監修	新星出版社	15	キン肉マン	ゆでたまご	集英社
16	恐竜最強王図鑑 No.1決定トーナメント!!	實吉 達郎／監修	学研プラス	15	名探偵コナン 犯人の犯沢さん	かんば まゆこ	小学館
17	ポケットモンスターサン&ムーン 500ぴき以上のポケモンがクイズになって登場!		小学館	17	スラムダンク	井上 雄彦	集英社
18	ポケモンガラルずかん		小学館	18	とっておきドラえもん	藤子・F・不二雄	小学館
18	もちもち♡ばんだもちっとまちがいさがし	Yuka／イラスト	学研プラス	19	ちはやふる	末次 由紀	講談社
20	異種最強王図鑑 No.1決定トーナメント!!	實吉 達郎／監修	学研プラス	20	星のカービィ	ひかわ 博一	小学館

順位	C D			順位	雑 誌	
	タ イ ト ル	演奏者	レーベル		雑誌タイトル	出版社
1	Traveler	Official髭男dism	ポニーキャニオン	1	婦人公論	中央公論新社
2	ここにいるよ	中島 みゆき	エイベックス・エンタテインメント	2	クロワッサン	マガジンハウス
3	瞬間的シックスセンス	あいみょん	ソニー・ミュージックマーケティング	3	オレンジページ	オレンジページ
4	STRAY SHEEP	米津 玄師	ソニー・ミュージックソリューションズ	4	ESSE	フジテレビジョン
5	B'z The Best XXV 1988-1998	B'z	Being	5	きょうの料理	NHK出版
6	HOME GROWN~ALL OF THE BEST	ハウンド・ドッグ	イーストウエスト・ジャパン	6	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
7	エスカパレード	Official髭男dism	ラストラム・ミュージック・エンタテインメント	7	すてきにハンドメイド	NHK出版
8	バラッド 3 the album of LOVE	サザンオールスターズ	ビクターエンタテインメント	8	サンキュ!	ベネッセコーポレーション
9	「名探偵コナン」テーマ曲集 6	オムニバス	Being Group	9	レタスクラブ	KADOKAWA
9	オリオンブルー	Uru	ソニー・ミュージックソリューションズ	10	あまから手帖	クリエテ関西
9	BOOTLEG	米津 玄師	ソニー・ミュージックマーケティング	11	天然生活	扶桑社
12	SEKAI NO OWARI	SEKAI NO OWARI	TOY'S FACTORY	12	LDK	晋遊舎
12	歌姫〜ベスト・ナインティーズ	オムニバス	ソニー・ミュージックソリューションズ	13	SAVVY	京阪神エルマガジン社
14	ah-面白かった	吉田 拓郎	エイベックス・エンタテインメント	14	日経PC21	日経BP
14	水木一郎/ベスト デビュー40周年記念	水木 一郎	コロムビアミュージックエンタテインメント	15	きょうの料理ビギナーズ	NHK出版
16	見つけ	スピッツ	ユニバーサルミュージック	16	Meets Regional	京阪神エルマガジン社
16	平成令和アニソンBEST	DJ ROYAL/ミックス	Wonderful Party Music	17	日経WOMAN	日経BP社
18	狂言	Ado	ユニバーサルミュージック	18	文藝春秋	文藝春秋
18	CEREMONY	King Gnu	ソニー・ミュージックソリューションズ	19	きょうの健康	NHK出版
20	Mr.Children 2015-2021&NOW	Mr.Children	TOY'S FACTORY	20	ゆうゆう	主婦の友社
20	クイーン・フォーエヴァー〜ベスト・オブ・ラヴソングス	QUEEN	ユニバーサルミュージック			
20	STANDARD〜呼吸 (いき) 〜	谷村 新司	ユニバーサルミュージック			

(12)－2. 予約の多かった本

順位	書 名	著 者	出 版 社
1	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	講談社
2	汝、星のごとく	凧良 ゆう	講談社
3	くもをさがす	西 加奈子	河出書房新社
4	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾	KADOKAWA
5	キレイはこれでつくれます	MEGUMI	ダイヤモンド社
6	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	光文社
7	変な家 [1]	雨穴	飛鳥新社
8	大ピンチずかん [1]	鈴木 のりたけ	小学館
9	図書館のお夜食	原田 ひ香	ポプラ社
10	八月の御所グラウンド	万城目 学	文藝春秋
11	人間標本	湊 かなえ	KADOKAWA
12	黄色い家	川上 未映子	中央公論新社
12	ハンチバック	市川 沙央	文藝春秋
12	星を編む	凧良 ゆう	講談社
15	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社
16	まいまいつぶろ	村木 嵐	幻冬舎
17	世界でいちばん透きとおった物語	杉井 光	新潮社
18	窓ぎわのトットちゃん 続	黒柳 徹子	講談社
19	風に立つ	柚月 裕子	中央公論新社
20	可燃物	米澤 穂信	文藝春秋
21	変な家 2	雨穴	飛鳥新社
22	水車小屋のネネ	津村 記久子	毎日新聞出版
23	私が彼を殺した	東野 圭吾	講談社
24	大ピンチずかん 2	鈴木 のりたけ	小学館
25	レモンと殺人鬼	くわがき あゆ	宝島社
25	街とその不確かな壁	村上 春樹	新潮社
27	行きつ戻りつ死ぬまで思案中	垣谷 美雨	双葉社
27	この夏の星を見る	辻村 深月	KADOKAWA
29	クスノキの番人 (文庫)	東野 圭吾	実業之日本社
29	頭のいい人が話す前に考えていること	安達 裕哉	ダイヤモンド社
31	木挽町のあだ討ち	永井 紗耶子	新潮社
32	喫茶おじさん	原田 ひ香	小学館
33	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社
34	青瓜不動	宮部 みゆき	KADOKAWA
35	もっと悪い妻	桐野 夏生	文藝春秋

順位	書 名	著 者	出 版 社
36	52ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社
36	どちらかが彼女を殺した	東野 圭吾	講談社
38	ぼんぼん彩句	宮部 みゆき	角川文化振興財団
39	科学がつきとめた「運のいい人」	中野 信子	サンマーク出版
39	リカバリー・カバヒコ	青山 美智子	光文社
41	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
42	777	伊坂 幸太郎	KADOKAWA
43	存在のすべてを	塩田 武士	朝日新聞出版
44	三千円の使いかた	原田 ひ香	中央公論新社
45	物語の種	有川 ひろ	幻冬舎
46	スピノザの診察室	夏川 草介	水鈴社
47	コメンテーター	奥田 英朗	文藝春秋
47	墨のゆらめき	三浦 しをん	新潮社
49	キングダム 68	原 泰久	集英社
50	契り橋	高田 郁	角川春樹事務所
50	近畿地方のある場所について	背筋	KADOKAWA

(13) 分類別蔵書数

分 類	館 名	永和図書館		花園図書館		四条図書館		石切分室		大蓮分室		移動図書館	
		蔵書数	構成比%	蔵書数	構成比%	蔵書数	構成比%	蔵書数	構成比%	蔵書数	構成比%	蔵書数	構成比%
一 般 書	0:総 記	2,315	2.0%	5,568	2.5%	1,213	1.4%	133	1.2%	896	1.4%	108	0.6%
	1:哲 学	5,540	4.8%	11,781	5.2%	3,668	4.3%	433	3.8%	1,790	2.9%	478	2.7%
	2:歴 史	6,792	5.9%	17,368	7.7%	5,582	6.5%	649	5.7%	3,997	6.4%	739	4.2%
	3:社会科学	13,325	11.6%	26,575	11.7%	8,215	9.6%	608	5.4%	5,731	9.2%	845	4.8%
	4:自然科学	7,307	6.4%	12,784	5.6%	5,968	7.0%	786	6.9%	3,316	5.3%	927	5.2%
	5:技 術	10,606	9.3%	15,549	6.9%	7,865	9.2%	1,370	12.1%	5,930	9.6%	3,361	19.0%
	6:産 業	2,932	2.6%	6,860	3.0%	2,095	2.5%	278	2.5%	1,519	2.5%	400	2.3%
	7:芸 術	10,148	8.9%	17,745	7.8%	10,097	11.8%	1,314	11.6%	7,014	11.3%	2,706	15.3%
	8:言 語	1,730	1.5%	3,427	1.5%	1,213	1.4%	183	1.6%	648	1.0%	53	0.3%
	9:文 学	53,860	47.0%	108,889	48.1%	39,472	46.2%	5,572	49.2%	31,152	50.3%	8,097	45.7%
	小 計	114,555	66.2%	226,546	61.9%	85,388	62.6%	11,326	54.0%	61,993	54.7%	17,714	55.9%
児 童 書	0:総 記	472	1.0%	1,464	1.2%	337	0.9%	72	0.8%	230	0.5%	93	0.7%
	1:哲 学	561	1.2%	1,032	0.9%	393	1.0%	79	0.9%	336	0.7%	109	0.8%
	2:歴 史	1,702	3.6%	4,128	3.5%	1,232	3.3%	313	3.5%	1,772	3.6%	197	1.5%
	3:社会科学	1,901	4.0%	3,725	3.1%	1,009	2.7%	228	2.5%	1,389	2.8%	202	1.6%
	4:自然科学	3,365	7.1%	8,365	7.0%	2,722	7.3%	661	7.3%	2,903	5.9%	668	5.2%
	5:技 術	1,119	2.4%	2,870	2.4%	811	2.2%	189	2.1%	912	1.8%	280	2.2%
	6:産 業	731	1.5%	1,154	1.0%	322	0.9%	90	1.0%	518	1.0%	44	0.3%
	7:芸 術	5,710	12.0%	7,805	6.5%	3,448	9.2%	852	9.4%	4,689	9.5%	3,898	30.1%
	8:言 語	733	1.5%	2,049	1.7%	596	1.6%	143	1.6%	457	0.9%	159	1.2%
	9:文 学	12,209	25.7%	31,992	26.8%	8,592	22.9%	2,457	27.1%	17,981	36.4%	1,821	14.1%
	絵本・紙芝居	18,982	40.0%	42,258	35.4%	17,976	48.0%	3,988	44.0%	18,224	36.9%	5,459	42.2%
	家庭文庫	0	0.0%	12,552	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小 計	47,485	27.4%	119,394	32.6%	37,438	27.4%	9,072	43.3%	49,411	43.6%	12,930	40.8%
雑 誌		3,414	2.0%	3,145	0.9%	1,781	1.3%	415	2.0%	1,560	1.4%	1,061	3.3%
ビデオ		0	0.0%	1,264	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
CD・カセットテープ		3,116	1.8%	6,884	1.9%	8,623	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
録音図書(デージー)		673	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
郷土・行政・郷土作家		3,903	2.3%	9,014	2.5%	3,206	2.3%	142	0.7%	400	0.4%	4	0.0%
合 計		173,146		366,247		136,436		20,955		113,364		31,709	

(14)分類別貸出件数

《一般書》

	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	雑誌	AV資料	郷土行政	郷土作家	合計
永和図書館	5,575	18,908	22,945	33,018	24,599	39,682	7,541	37,534	4,976	179,534	18,254	15,630	362	484	409,042
%	1.4	4.6	5.6	8.1	6.0	9.7	1.8	9.2	1.2	43.9	4.5	3.8	0.1	0.1	100
花園図書館	3,774	12,570	21,491	22,779	21,370	36,266	7,824	27,605	2,884	136,949	21,122	16,413	176	17	331,240
%	1.1	3.8	6.5	6.9	6.5	10.9	2.4	8.3	0.9	41.3	6.4	5.0	0.1	0.0	100
四条図書館	2,018	7,793	11,812	12,957	12,037	17,986	3,580	15,633	1,790	72,653	10,376	13,373	176	236	182,420
%	1.1	4.3	6.5	7.1	6.6	9.9	2.0	8.6	1.0	39.8	5.7	7.3	0.1	0.1	100
石切分室	427	1,708	2,251	2,389	2,877	5,221	786	4,011	416	18,834	2,277	530	44	5	41,776
%	1.0	4.1	5.4	5.7	6.9	12.5	1.9	9.6	1.0	45.1	5.5	1.3	0.1	0.0	100
大蓮分室	615	2,740	4,138	5,051	4,206	9,680	1,816	10,170	610	30,844	5,878	645	28	10	76,431
%	0.8	3.6	5.4	6.6	5.5	12.7	2.4	13.3	0.8	40.4	7.7	0.8	0.0	0.0	100
移動図書館	796	2,258	3,090	3,917	4,474	11,407	1,481	9,197	354	34,695	4,922	666	8	6	77,271
%	1.0	2.9	4.0	5.1	5.8	14.8	1.9	11.9	0.5	44.9	6.4	0.9	0.0	0.0	100

《児童書》

	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本	合計
永和図書館	1,775	3,179	8,625	4,641	16,793	5,737	1,842	37,471	2,371	33,029	87,268	202,731
%	0.9	1.6	4.3	2.3	8.3	2.8	0.9	18.5	1.2	16.3	43.0	100
花園図書館	1,256	3,136	7,233	3,743	14,504	5,640	1,389	24,707	2,173	32,896	70,098	166,775
%	0.8	1.9	4.3	2.2	8.7	3.4	0.8	14.8	1.3	19.7	42.0	100
四条図書館	644	1,405	3,355	1,767	7,325	2,465	807	19,183	1,296	12,531	41,204	91,982
%	0.7	1.5	3.6	1.9	8.0	2.7	0.9	20.9	1.4	13.6	44.8	100
石切分室	186	412	1,078	533	2,333	839	201	7,103	351	3,826	11,668	28,530
%	0.7	1.4	3.8	1.9	8.2	2.9	0.7	24.9	1.2	13.4	40.9	100
大蓮分室	349	779	2,225	1,150	3,785	1,231	345	13,863	561	6,342	18,998	49,628
%	0.7	1.6	4.5	2.3	7.6	2.5	0.7	27.9	1.1	12.8	38.3	100
移動図書館	599	579	1,145	1,146	3,240	1,201	310	18,103	668	6,640	22,600	56,231
%	1.1	1.0	2.0	2.0	5.8	2.1	0.6	32.2	1.2	11.8	40.2	100

※

①各項目は次のようにまとめる

「参考図書」⇒各分類に

「点字図書」⇒「社会科学」

「大活字本」⇒「文学」

「CD」「ビデオ」「カセット」

「デージー」⇒「AV資料」

「郷土資料」「行政資料」⇒「郷土行政」

「司馬遼太郎」「その他の郷土作家」

「安岡正篤」⇒「郷土作家」

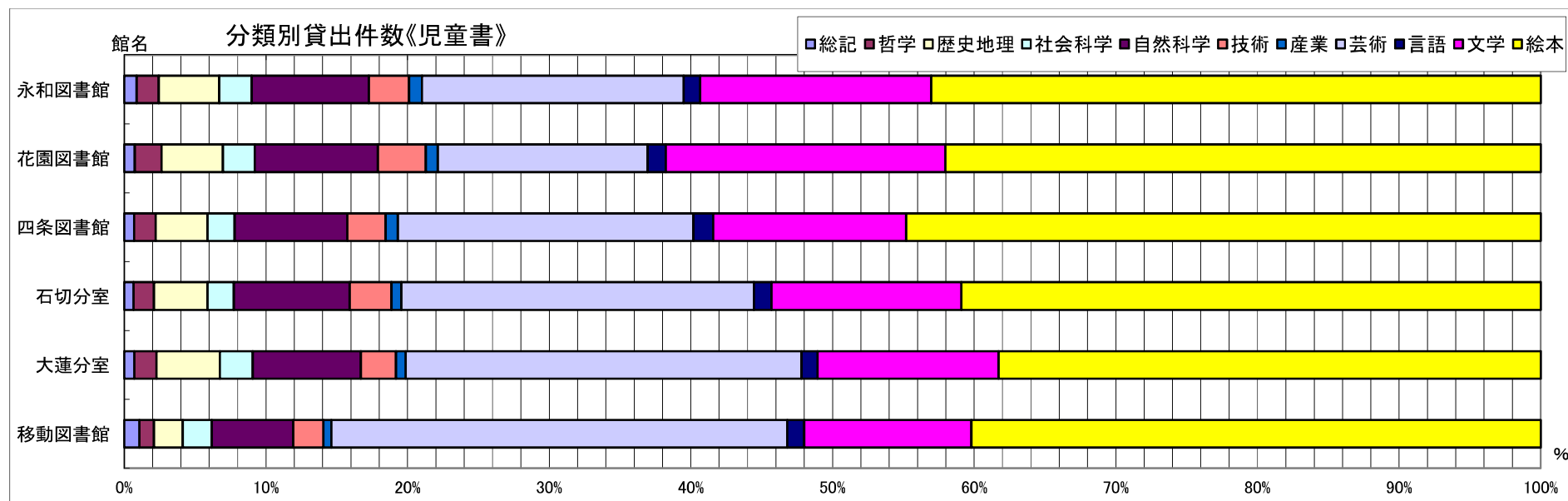
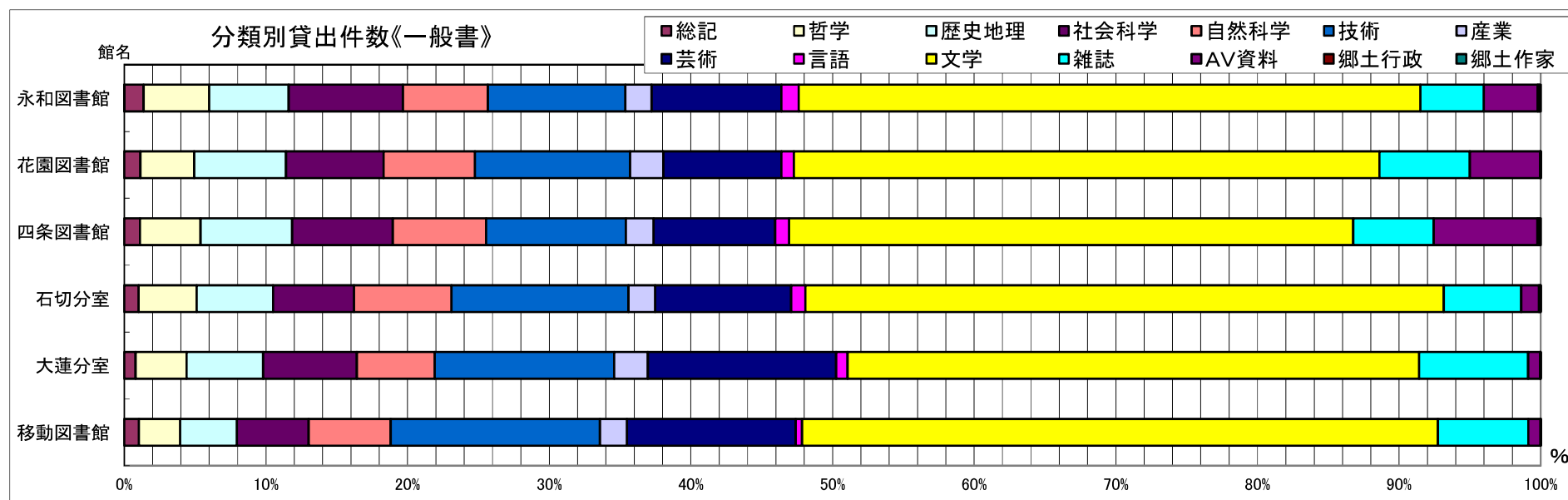
「絵本」「紙芝居」「点字児童」

「外国児童」⇒「絵本」

②「家庭文庫」「読書会」等の各資料は

対象から除外

③AV資料の花園館は館内利用数を含む



(15)レファレンス件数

	永和					花園				四条				石切				大蓮				合計
	資料	館内	ビジネス	その他	計	資料	館内	その他	計	資料	館内	その他	計	資料	館内	その他	計	資料	館内	その他	計	
4月	218	132	0	6	356	110	96	106	312	73	21	30	124	15	4	3	22	27	8	0	35	849
5月	299	172	0	9	480	93	95	138	326	95	42	36	173	31	7	0	38	25	6	0	31	1,048
6月	308	178	0	14	500	99	76	154	329	98	31	40	169	17	0	3	20	29	11	1	41	1,059
7月	363	183	1	11	558	112	92	140	344	76	32	27	135	7	3	3	13	24	8	0	32	1,082
8月	383	238	3	9	633	127	89	174	390	101	42	11	154	14	8	0	22	27	7	0	34	1,233
9月	394	316	2	11	723	77	69	133	279	101	39	21	161	8	3	1	12	19	8	0	27	1,202
10月	366	272	0	5	643	75	37	163	275	82	31	23	136	27	6	1	34	16	6	0	22	1,110
11月	273	209	0	2	484	92	48	139	279	42	24	13	79	5	0	0	5	14	3	0	17	864
12月	356	279	0	6	641	30	50	71	151	64	20	14	98	14	8	3	25	11	4	0	15	930
1月	361	280	0	5	646	77	48	142	267	68	28	30	126	37	17	5	59	22	4	0	26	1,124
2月	344	247	0	3	594	146	86	140	372	121	61	47	229	38	14	5	57	20	3	0	23	1,275
3月	351	192	0	2	545	410	148	248	806	72	26	32	130	27	10	4	41	19	6	0	25	1,547
計	4,016	2,698	6	83	6,803	1,448	934	1,748	4,130	993	397	324	1,714	240	80	28	348	253	74	1	328	13,323

※その他：調査に時間を要したもの。他機関を紹介したものなど。

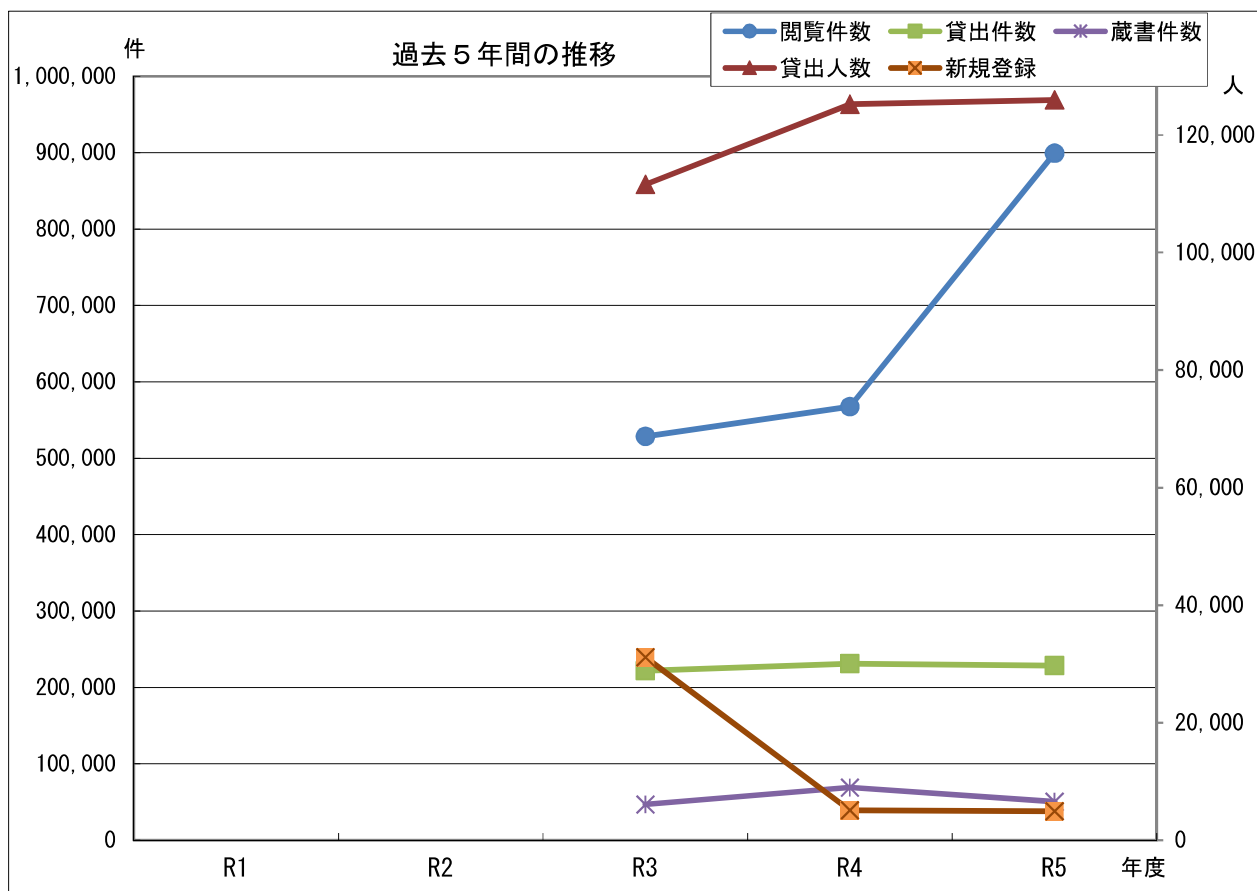
例：全集の所収調査、古地図等の所在地確認、国立国会図書館や府立図書館への調査依頼

7 電子図書館

(1) 過去5年間の推移(令和3年4月サービス開始)

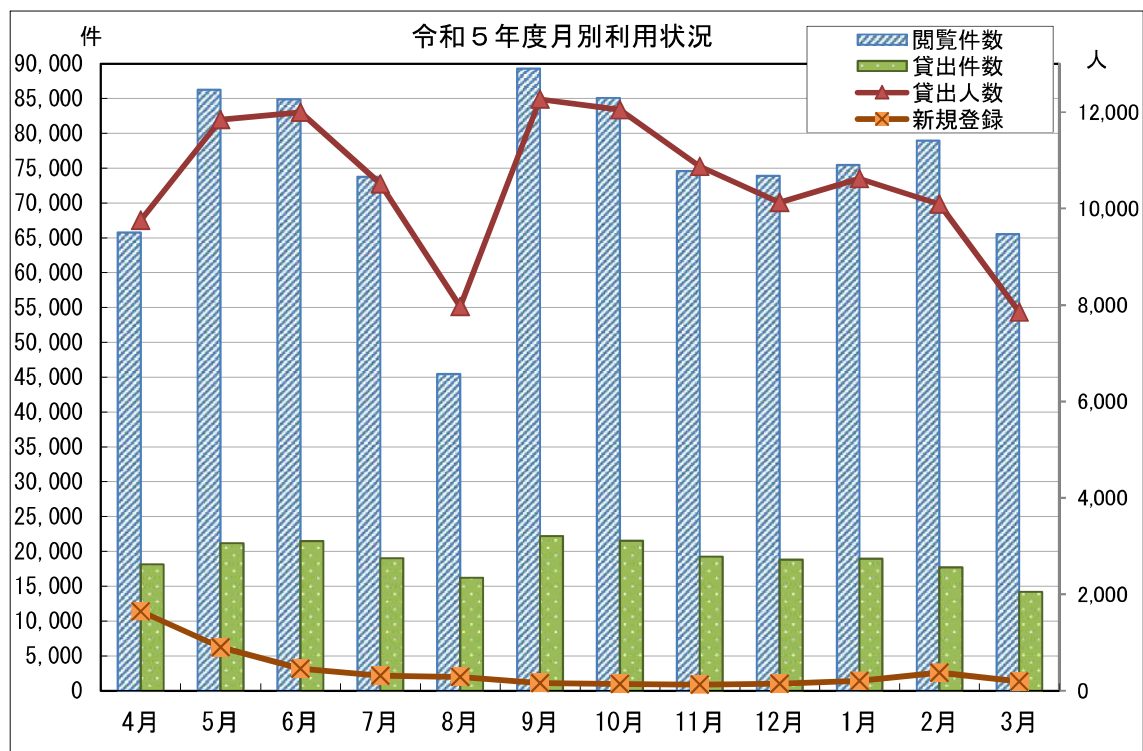
※各年度末時点

年度	閲覧件数	貸出件数	貸出人数	新規登録	蔵書件数
R1 (内学校利用)					
R2 (内学校利用)					
R3 (内学校利用)	528,737 －	221,926 (187,339)	111,573 (92,983)	31,115 (26,765)	46,991 －
R4 (内学校利用)	567,452 －	231,129 (198,508)	125,229 (107,993)	5,121 (3,294)	69,046 －
R5 (内学校利用)	899,142 (797,821)	228,800 (190,888)	125,931 (105,829)	4,953 (3,376)	50,573 －



(2) 月別利用状況

月	閲覧件数	貸出件数	貸出人数	新規登録
4月	65,760	18,157	9,753	1,643
5月	86,298	21,171	11,840	902
6月	84,901	21,504	11,994	458
7月	73,755	19,025	10,508	312
8月	45,477	16,244	7,966	286
9月	89,343	22,219	12,265	160
10月	85,085	21,561	12,048	139
11月	74,611	19,269	10,871	131
12月	73,895	18,807	10,120	148
1月	75,494	18,929	10,618	205
2月	78,973	17,729	10,094	376
3月	65,550	14,185	7,854	193
合計	899,142	228,800	125,931	4,953



(3)電子図書館 分類別蔵書数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	※年度末時点			
	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	音楽・音声	絵本	独自資料	合計
一般書	1,317	2,869	2,946	6,477	3,017	4,090	2,046	4,298	2,148	12,100	607		23	41,938
児童書	115	167	566	462	801	267	175	384	215	3,497		1,986		8,635
合計	1,432	3,036	3,512	6,939	3,818	4,357	2,221	4,682	2,363	15,597	607	1,986	23	50,573

(4) 電子図書館 展示一覧

種 別	展 示 タ イ ト ル	実 施 期 間
一般書展示	「トレーニングをはじめよう」	4月1日(土)～4月30日(日)
児童書展示	「えいごをはじめよう!!」	4月1日(土)～4月30日(日)
特別展示	「科学道100冊」	3月1日(水)～4月30日(日)
一般書展示	「家の中で世界中を旅しよう!」	5月1日(月)～5月31日(水)
児童書展示	「“かんさつ”してみよう」	5月1日(月)～5月31日(水)
一般書展示	「資格を取得しよう!」	6月1日(木)～6月30日(金)
児童書展示	「雨の日はお家でミステリー」	6月1日(木)～6月30日(金)
特別展示	「有島武郎没後100周年」	6月1日(木)～6月30日(金)
一般書展示	「夏を満喫しよう」	7月1日(土)～7月31日(月)
児童書展示	「夏休みおたすけ本」	7月1日(土)～8月31日(木)
児童書展示	「読書感想文におすすめ 過去の課題図書」	7月1日(土)～8月31日(木)
特別展示	「戦争の本展 平和について考えよう」	7月1日(土)～8月31日(木)
特別展示	「司馬遼太郎展示 生誕100周年」	7月1日(土)～8月31日(木)
一般書展示	「アートをたしなむ」	8月1日(火)～8月31日(木)
一般書展示	「敬老の日読書のすすめ」	9月1日(金)～9月30日(土)
児童書展示	「スポーツの秋はじまるよ」	9月1日(金)～9月30日(土)
児童書展示	「おつきみ」	9月15日(金)～9月29日(金)
一般書展示	「“〇〇の秋”をみつけよう」	10月1日(日)～10月31日(火)
児童書展示	「ハッピーハロウィン!!」	10月1日(日)～10月31日(火)
一般書展示	「寒い冬を楽しい時間に♪」	11月1日(水)～11月30日(木)
児童書展示	「☆クリスマスを楽しもう☆」	11月1日(水)～12月25日(月)
一般書展示	「忙しい年末、どう時間を使う？」	12月1日(金)～12月31日(日)
一般書展示	「1月9日はクイズの日!」	1月1日(月)～1月31日(水)
児童書展示	「辰年(たつどし)はじまるよ!」	1月1日(月)～1月31日(水)
一般書展示	「2月といえば？」	2月1日(木)～2月29日(木)
一般書展示	「耳で聞こう! 聞く本特集」	2月1日(木)～2月29日(木)
特別展示	「司馬遼太郎展示 菜の花忌に寄せて」	2月1日(木)～2月29日(木)
児童展示	「ねこのひ」	2月1日(木)～2月29日(木)
一般書展示	「そこに”茶”はあるのか？」	3月1日(金)～3月31日(日)
児童書展示	「おはなみしよっ!」	3月1日(金)～3月31日(日)
特別展示	「【特別展示】科学道100冊 電子図書館編」	3月1日(金)～4月30日(火)

8 行事等の実施状況

【全館共通】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	
---------------	-------	--

(1) 第1回東大阪市図書館を使った調べる学習コンクール

作品応募	7月21日(金)～9月9日(土)	18校87作品
表彰式(開催場所:花園図書館3階視聴覚室)	10月28日(土)	参加者32人
受賞作品レプリカ展示	永和 12月20日(水)～1月31日(水)	
	花園 12月19日(火)～1月29日(月)	
	四条 12月26日(火)～1月28日(日)	

(2) 図書リサイクル事業

学校・園向け リサイクル譲渡会	2月14日(水)	2回	29校
	2月15日(木)	2回	6校
	2月16日(金)	1回	2校

(3) 出張図書館

HANAZONO EXPO (おはなし会、電子図書館、電子申請案内・体験会等)	11月3日(金)	参加者計188人
	11月4日(土)	参加者計284人
地域ふれあいのつどい (電子図書館体験会・バリアフリー資料案内)	11月18日(土)	参加者計43人

【永和図書館】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	回数	参加人数
---------------	-------	----	------

(1) おはなし

おはなしのじかん OSAKA PAGE ONEキャンペーン協賛	第1土曜日	10回	128人
親子でたのしむえほんとわらべうた [ねっこぼっこ]	第1水曜日	12回	45人
おはなしパーティ [REIWA絵本クラブ]	第3日曜日	12回	156人
えいごのえほんでたのしくあそぼう [えほんサカきらりっこ]	第3日曜日	11回	136人
えほんはともだち [コッコ絵本の会]	第4土曜日	12回	193人
おともなこどももよっといで [わくわく絵本の会]	4月15日(土)、7月15日(土)、10月21日(土)、1月20日(土)	4回	55人

(2) イベント

英語の絵本とカルタであそぼう!	4月9日(日)	1回	7人
七夕笹飾り	7月5日(水)～7月7日(金)	-	-
夏休み工作教室 紙バンドでアニマル小物入れを作ろう!	8月1日(火)	1回	36人
図書館でお気に入りの本のPOPを作ってみよう	8月27日(日)	1回	7人
本の装備体験	9月23日(土)	1回	7人
これから始める資産形成～NISA・iDeCo～ 講師:近畿財務局職員	10月16日(月)	1回	20人
本の福袋2024	1月1日(月)	-	60人
大きなダンボール板の自由創作で道具の使い方を学ぼう☆ワークショップ 共催:株式会社コノエ	1月28日(日)	1回	13人
ダンボール機織り機でコースターを作ろう	3月16日(土)	1回	16人

(3) 戦争の本展

戦争に関する資料の展示（本の展示）	7月21日（金）～8月31日（木）	展示冊数：280冊	
戦争の本展おはなし会	8月5日（土）	1回	28人

(4) 冬の子どもまつり

手遊び、絵本の読み聞かせ、クリスマスリースの飾りつけ工作	12月16日（土）	1回	10人
------------------------------	-----------	----	-----

(5) 図書リサイクル事業

雑誌のリサイクル展	7月2日（日）	1回	94人
-----------	---------	----	-----

(6) 図書館見学

高井田東小学校（2年生）	10月5日（木）、10月12日（木）	2回	73人
合計 1 校			

(7) 職業体験学習

布施中学校	9月14日（木）～9月15日（金）	2人
上小阪中学校	10月26日（木）～10月27日（金）	2人
柏田中学校	11月1日（水）～11月2日（木）	2人
長瀬中学校	11月8日（水）～11月9日（木）	2人
長栄中学校	11月30日（木）～12月1日（金）	2人
新喜多中学校	1月25日（木）～1月26日（金）	2人
合計 6 校		

(8) 実習・インターンシップ

【デュアル実習】布施北高等学校	5月23日（火）～10月10日（火）	8回	1人
	5月24日（水）～1月17日（水）	15回	1人
	11月7日（火）～1月23日（火）	6回	1人
【インターンシップ】大阪樟蔭女子大学	8月14日（月）～8月19日（土）	5回	1人
	8月21日（月）～8月25日（金）	5回	1人
	8月26日（土）～8月30日（水）	5回	1人
【インターンシップ】布施北高等学校	9月5日（火）～9月6日（水）	2回	1人
【社会教育実習】大阪樟蔭女子大学	9月19日（火）～9月21日（木）	3回	1人
【図書館実習】大阪樟蔭女子大学	12月4日（月）～12月8日（金）	5回	1人
合計 2 校			

(9) 学校連携

【講座】大阪樟蔭女子大学（公共図書館ミニ講座）	6月23日（金）	1回	35人
-------------------------	----------	----	-----

(10) 展示

一般書展示	「図書館の本集めました！」	4月1日（土）～5月31日（水）
一般書展示	「図書館のこと紹介します」	4月1日（土）～4月30日（日）
児童書展示	「はるがすき」	4月1日（土）～4月30日（日）
児童書展示	「いろいろな国の絵本を読みましょう」	4月1日（土）～5月7日（日）
ビジネス展示	「コミュニケーション力を鍛えよう」	4月1日（土）～5月31日（水）
CD展示	「応援ソング集めました」	4月1日（土）～5月30日（火）
一般書展示	「時を識る」	5月1日（月）～6月30日（金）
児童書展示	「かぞくのきずな」	5月1日（月）～6月30日（金）
一般書展示	「雨の日に読みたい本」	6月1日（木）～6月30日（金）
ビジネス展示	「知っておきたい 仕事術」	6月1日（木）～7月31日（月）
CD展示	「おうち時間を楽しむ音楽」	6月1日（木）～7月31日（月）
一般書展示	「青春！」	7月1日（土）～7月31日（月）
一般書展示	「図書館で水族館」	7月1日（土）～8月31日（木）

児童書展示	「よくばりななつ」	7月1日(土)～7月31日(月)
一般書展示	「夏を楽しもう」	8月1日(火)～8月31日(木)
児童書展示	「夏休みおたすけ本」	7月21日(金)～8月31日(木)
児童書展示	「過去の課題図書」	7月21日(金)～8月31日(木)
ビジネス展示	「キャリアアップ」	8月1日(火)～9月30日(土)
CD展示	「ライブ&フェス」	8月1日(火)～9月30日(土)
一般書展示	「おいしい物語いかがですか？」	9月1日(金)～9月30日(土)
一般書展示	「敬う」	9月1日(金)～9月30日(土)
児童書展示	「のりもの」	9月1日(金)～9月30日(土)
一般書展示	「見つけて観てみて芸術ワールド」	10月1日(日)～10月31日(火)
一般書展示	「脳トレしませんか」	10月1日(日)～10月31日(火)
児童書展示	「あきがきた！」	10月1日(日)～10月31日(火)
ビジネス展示	「売れる仕組み」	10月1日(日)～11月30日(木)
CD展示	「秋の夜長のおとも」	10月1日(日)～11月30日(木)
臨時展示	「はぐくみホーム関連本展示」	10月24日(火)～10月27日(金)
一般書展示	「秋の夜長に“時代劇スペシャル！”」	11月1日(水)～11月30日(木)
一般書展示	「新書ってなあに？」	11月1日(水)～11月30日(木)
関連展示	「海を渡ったやきもの」	11月1日(水)～4月30日(火)
児童書展示	「クリスマス」	11月1日(水)～12月25日(月)
一般書展示	「映像化特集」	12月1日(金)～12月31日(日)
一般書展示	「おうちで過ごす冬」	12月1日(金)～12月31日(日)
ビジネス展示	「ビジネスコミュニケーション」	12月1日(金)～1月31日(水)
CD展示	「クリスマス」	12月4日(月)～12月25日(月)
CD展示	「冬の名曲集めました」	12月1日(金)～1月31日(水)
一般書展示	「“1(いち)”本」	1月1日(月)～1月31日(水)
一般書展示	「今年こそがんばる！」	1月1日(月)～1月31日(水)
一般書展示	「本屋大賞受賞作家作品」	2月1日(木)～2月29日(木)
一般書展示	「小さな世界」	2月1日(木)～2月29日(木)
児童書展示	「ワレワレはうちゅうじんダ!？」	2月1日(木)～2月29日(木)
特別展示	「司馬遼太郎展示～菜の花忌に寄せて～」	2月1日(木)～2月29日(木)
ビジネス展示	「“人口知能”って…？」	2月1日(木)～3月31日(日)
CD展示	「CMソング特集！」	2月1日(木)～3月31日(日)
一般書展示	「教科書に載っていたあの話」	3月1日(金)～3月31日(日)
一般書展示	「〇〇大全大集合」	3月1日(金)～3月31日(日)
児童書展示	「春がきた！」	3月1日(金)～4月30日(火)

【大蓮分室】

行 事 内 容 [団体名]		実 施 日	回数	参加人数
(1) おはなし				
えほんでわくわく	[わくわく絵本の会]	第1土曜日	12回	84人
おはなしのへや	[ねっこぼっこ]	第4土曜日	11回	63人
(2) イベント				
えほんとおりがみ		4月8日(土)、6月17日(土)、 9月16日(土)、11月18日(土)、 2月17日(土)	5回	34人

imacoと大連分室 図書館であそぼ	4月8日(土)	1回	20人
花と緑いっぱいになあれ(植え付け)	5月20日(土)	1回	26人
花と緑いっぱいになあれ(観察ノート)	5月20日(土)～8月30日(水)	-	47人
夏の工作(紙コップで花火作り)	7月15日(土)	1回	8人
おおはす図書館であそぼ!	10月21日(土)	1回	22人
写真教室	11月11日(土)	1回	10人
冬の工作教室(プラコップで作るスノードーム)	12月10日(日)	1回	18人
本の福袋の貸出	12月13日(水)～12月28日(木)	-	60人
雑誌のふろくくじびき	12月13日(水)～12月28日(木)	-	70人
コマ回し大会	1月27日(土)	1回	12人
春の工作教室(割り箸と色画用紙でちょうちょ作り)	3月16日(土)	1回	10人

(3) 戦争の本展

戦争に関する資料の展示(本の展示)	7月19日(水)～8月30日(水)	展示冊数: 27冊
-------------------	-------------------	-----------

(4) 職業体験学習

金岡中学校	10月25日(水)～10月26日(木)	2人
長瀬中学校	11月8日(水)～11月9日(木)	2人
合計 2 校		

(5) 学校連携

【ブックトーク】大連小学校	6月8日(木)、6月15日(木)	3回	85人
	7月5日(水)	2回	44人
	11月1日(水)、11月9日(木)、11月29日(水)	5回	128人
合計 1 校			

(6) 展示

一般書展示	「つくる」	4月1日(土)～4月27日(木)
児童書展示	「はるみつけ」	4月1日(土)～4月27日(木)
児童書展示	「おべんとう&ピクニックの絵本」	4月1日(土)～4月27日(木)
一般書展示	「大人のための図鑑の世界」	5月6日(土)～5月28日(日)
児童書展示	「おいしい木だいすきな木」	5月6日(土)～5月28日(日)
児童書展示	「おおきいちいさい」	5月6日(土)～5月28日(日)
一般書展示	「晴耕雨読」	6月1日(木)～6月29日(木)
児童書展示	「てんきのえほん」	6月1日(木)～6月29日(木)
児童書展示	「はたらくのりもの」	6月1日(木)～6月29日(木)
一般書展示	「夏がきた!」	7月1日(土)～7月30日(日)
児童書展示	「なつだ!」	7月1日(土)～7月16日(日)
児童書展示	「おほしさま」	7月1日(土)～7月30日(日)
一般書展示	「図書館員がおすすめする文庫本あつめました」	8月2日(水)～8月30日(水)
児童書展示	「図書館スタッフおすすめの児童書」	7月19日(水)～8月30日(水)
児童書展示	「ヒヤッとするえほん」	8月2日(水)～8月30日(水)
一般書展示	「節約のススメ」	9月2日(土)～9月28日(木)
児童書展示	「すてきなうち」	9月2日(土)～9月28日(木)
児童書展示	「絵本で冒険の旅へ」	9月2日(土)～9月28日(木)
一般書展示	「Re」	10月4日(水)～10月29日(日)
児童書展示	「あきさがし」	10月4日(水)～10月29日(日)
児童書展示	「ハッピーハロウィン」	10月4日(水)～10月29日(日)
一般書展示	「この秋、写真を楽しもう」	11月1日(水)～11月15日(水)
一般書展示	「わが家の防災計画」	11月1日(水)～11月29日(水)
児童書展示	「いきもの大集合」	11月1日(水)～11月29日(水)
児童書展示	「えほんでレストラン」	11月1日(水)～11月28日(火)

一般書展示	「年末年始の準備はじめましょ」	11月16日(木)～12月28日(木)
一般書展示	「2023年実写化された作品&著者の作品、集めました」	12月2日(土)～12月10日(日)
児童書展示	「メリークリスマス」	12月2日(土)～12月24日(日)
児童書展示	「あったまろ」	12月2日(土)～12月28日(木)
一般書展示	「冬こそ奈良、京都へ」	1月4日(木)～1月28日(日)
児童書展示	「わんわんにゃんにゃん大集合」	1月4日(木)～1月28日(日)
児童書展示	「冬のおたのしみ」	1月4日(木)～1月28日(日)
一般書展示	「気になるタイトルの小説!？」	2月1日(木)～2月28日(水)
児童書展示	「たのしいしかけえほん」	2月1日(木)～2月28日(水)
児童書展示	「おかしなほん」	2月1日(木)～2月28日(水)
一般書展示	「図書館スタッフおすすめの本」	3月2日(土)～3月30日(土)
児童書展示	「ともだちたくさんできるかな」	3月2日(土)～3月30日(土)
児童書展示	「MOE絵本屋さん大賞2022・2023」	3月2日(土)～3月30日(土)

【移動図書館】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	回数	参加人数
---------------	-------	----	------

(1) おはなし

春のとくべつおはなし会	4月27日(木)、4月28日(金)	2回	10人
秋のとくべつおはなし会	10月24日(火)、10月26日(木)、 10月27日(金)	3回	28人

(2) イベント

移動図書館で本を借りてスタンプを集めよう!	7月4日(火)～8月11日(金)	-	138人
雑誌のふろくガラガラ抽選会	12月12日(火)～12月22日(金)	-	175人

【花園図書館】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	回数	参加人数
---------------	-------	----	------

(1) おはなし

おはなしのへや	[ねっこぼっこ]	第1土曜日	11回	103人
紙芝居会	[紙芝居会]	第1日曜日	8回	65人
そらとぶじゅうたん おはなし会	[そらとぶじゅうたん]	第1・3水曜日	20回	143人
えほんだいすき! でんでん太鼓	[でんでん太鼓]	第2・4水曜日	21回	109人
おやこであそぼ う・ふ・ふ	[ねっこぼっこ]	第2・4金曜日	18回	81人
えほんであそぼうきらりっこ	[えほんサカきらりっこ]	第3木曜日	11回	58人
はなぞのワクワクどうようび		第4土曜日	8回	130人
親子で楽しむおはなし会	[ねっこぼっこ]	7月31日(月)	1回	35人
大人が楽しむおはなし会	[ねっこぼっこ]	11月20日(月)	1回	30人
怖いおはなし会		7月22日(土)	1回	15人

(2) イベント

書庫見学ツアー	OSAKA PAGE ONEキャンペーン協賛	第1土曜日	11回	58人
セラピードッグに絵本を読もう!		4月29日(土)	1回	17人
東大阪市の戦争遺跡から戦争と平和を考えよう		7月30日(日)	1回	13人
夏の工作 紙コップでふうりんをつくろう		8月19日(土)	1回	18人
親子で学ぼう! こくりワークショップ		10月21日(土)、10月22日(日)	2回	11人
貸本福袋2024年		1月1日(月)～1月7日(日)	-	60人
第2回 健康情報講座		2月19日(月)	1回	11人
親子で楽しく学ぶ♪おこづかい講座 講師: 近畿財務局職員		3月25日(月)	1回	26人

(3) 戦争の本展

戦争に関する資料の展示（本の展示）	7月26日（水）～8月28日（月）	展示冊数：145冊	
戦争の本展おはなし会	8月5日（土）	1回	16人

(4) 冬の子どもまつり

スタッフ手作りの6つのゲーム	1月27日（土）	1回	48人
----------------	----------	----	-----

(5) 図書館見学

英田南小学校（3年生）	5月15日（月）	1回	100人
北宮小学校（2年生）	6月8日（木）	1回	91人
英田北小学校（3年生）	7月3日（月）	1回	122人
合計 3 校			

(6) 職業体験学習

上小阪中学校	10月26日（木）～10月27日（金）	2人	
盾津中学校	11月8日（水）	2人	
石切中学校	1月25日（木）～1月26日（金）	2人	
若江中学校	2月14日（水）～2月16日（金）	2人	
合計 4 校			

(7) 実習・インターンシップ

【図書館実習】京都女子大学	10月19日（木）～10月23日（月）	5回	1人
【図書館実習】大阪樟蔭女子大学	11月22日（水）～11月26日（日）	5回	1人
合計 2 校			

(8) 出前講座

つどいの広場キッズステーション	4月19日（水）、4月26日（水）	2回	25人
つどいの広場とういんくる	6月14日（水）	1回	11人

(9) 展示

一般書・児童書展示 「科学道100冊」	3月29日（水）～4月24日（月）
児童書展示 「おでかけ」	3月16日（木）～4月24日（月）
健康情報展示 「心と体にチャージ！」	3月29日（水）～5月29日（月）
児童書展示 「かぞく いろいろ」	4月26日（水）～5月29日（月）
一般書展示 「東大阪市民美術センター「視覚の迷宮展」コラボレーション展示」	4月26日（水）～5月29日（月）
児童書展示 「つゆをたのしもう！」	5月31日（水）～6月26日（月）
健康情報展示 「歯を大切に」	5月31日（水）～7月24日（月）
児童書展示 「おばけがでるぞ」	6月28日（水）～7月24日（月）
児童書展示 「七夕」	7月1日（土）～7月7日（金）
児童書展示 「まだまにあう 夏休みのしゅくだい」	7月26日（水）～8月28日（月）
一般書・児童書展示 「東大阪市民美術センター「星の王子さまをさがして」コラボレーション展示」	7月26日（水）～8月28日（月）
児童書展示 「ボクニキミニ（こどものための100冊）」	7月26日（水）～8月31日（木）
健康情報展示 「認知症を考えよう」	7月26日（水）～9月25日（月）
一般書展示 「司馬遼太郎生誕100周年 図書館交換展示」	7月26日（水）～9月25日（月）
児童書展示 「おいしい 記念日 大集合！」	8月30日（水）～9月25日（月）
一般書・児童書展示 「ラグビーえとこどり」	8月30日（水）～10月30日（月）
一般書展示 「カマタマーレ讃岐・綾川町立図書館 交換展示」	9月20日（水）～10月23日（月）
児童書展示 「小さい秋、み～っけ！」	9月27日（水）～10月30日（月）
児童書展示 「プログラミング」	9月28日（木）～10月22日（日）
健康情報展示 「冬の準備」	9月27日（水）～11月27日（月）
児童書展示 「めざせ！ノーベル賞」	11月1日（水）～11月27日（月）

一般書・児童書・CD展示	「クリスマスが今年もやってくる♪」	11月1日(水)～11月27日(月)
健康情報展示	「五臓六腑を整える」	11月29日(水)～1月29日(月)
児童書展示	「冬の祭事」	12月20日(水)～1月29日(月)
一般書展示	「関連展示 松原宿」	12月21日(木)～6月30日(日)
児童書展示	「春が来た」	1月31日(水)～2月26日(月)
一般書展示	「司馬遼太郎展示 ～菜の花忌に寄せて～」	1月31日(水)～2月26日(月)
健康情報展示	「アレルギー」	1月31日(水)～3月25日(月)
児童書展示	「グローバルマネーウィーク(Global Money Week)」	2月28日(水)～3月25日(月)
児童書展示	「ともだち100人できるかな」	2月28日(水)～3月25日(月)
一般書展示	「知っていますか？平尾誠二」	2月28日(水)～3月25日(月)
一般書・児童書展示	「科学道100冊」	2月28日(水)～4月29日(月)

【四条図書館】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	回数	参加人数
---------------	-------	----	------

(1) おはなし

キュ～たんおはなし会	[キュ～たんおはなし会]	第1土曜日	12回	76人
お話大好きおむすびころりん	[おむすびころりん]	第3日曜日	12回	104人
おはなしのとびら0・1・2	[ねっこぼっこ]	第4水曜日	10回	100人
おはなしのへや	[ねっこぼっこ]	第4土曜日	10回	48人
いっしょに脳活！！大人のお話会	[ボランティア有志]	第3木曜日	10回	62人
大人のおはなし会	[ボランティア有志]	4月28日(金)	1回	3人
こわいおはなし会		8月13日(日)	1回	26人
ベビータイム 夏のおはなし会		8月23日(水)	1回	4人
ベビータイム 冬のおはなし会		12月27日(水)	1回	9人

(2) イベント

ベビータイム 図書館でハッピーバースデー	第2水曜日	12回	175人
四条寄席(桂 紋二郎氏)	第2木曜日	12回	342人
四条ワークショップ	第3水曜日	10回	98人
四条ワークショップ キャッシュレス入門～お金の払い方を考える～ 講師：近畿財務局職員	10月18日(水)	1回	14人
ベビータイム	第2・4水曜日	24回	332人
ひゃっか王からの挑戦状 図書館にかくされた宝物をさがせ！編	4月1日(土)～4月30日(日)	1回	120人
子ども1日司書体験	5月20日(土)、5月21日(日)	2回	9人
電子図書館をはじめてみよう！	6月25日(日)	2回	5人
調べるって楽しい ～もの知りの木～	7月28日(金)	1回	6人
おもしろ・わくわく科学実験	8月20日(日)	1回	15人
ぐりとぐら 60周年	8月29日(火)～9月23日(土)	1回	310人
本のおたのしみ袋	10月27日(金)～11月7日(火)	1回	60人
電子図書館を使いこなそう！	11月5日(日)	2回	3人
冬の本でビンゴ	11月21日(火)～12月24日(日)	1回	235人
雑誌付録配布会	1月8日(月)	1回	76人

(3) 戦争の本展

戦争に関する資料の展示(本の展示)	7月17日(月)～8月27日(日)	展示冊数：134冊
-------------------	-------------------	-----------

(4) 冬の子どもまつり

マジック、大型絵本読み聞かせ、工作	12月3日(日)	1回	25人
-------------------	----------	----	-----

(5) 図書リサイクル事業

四条図書館 本のリサイクル市	3月23日(土)～3月24日(日)	1回	418人
----------------	-------------------	----	------

(6) 職業体験学習

上小阪中学校	10月26日(木)～10月27日(金)	2人
池島学園(後期課程)	10月26日(木)～10月27日(金)	2人
縄手北中学校	11月7日(火)～11月8日(水)	1人
玉川中学校	11月30日(木)～12月1日(金)	2人
枚岡中学校	11月30日(木)～12月1日(金)	2人
花園中学校	1月23日(火)～1月24日(水)	2人
縄手中学校	2月14日(水)～2月16日(金)	2人
合計 7 校		

(7) 実習・インターンシップ

【デュアル実習】布施北高等学校	5月23日(火)～10月10日(火)	5回	1人
	11月7日(火)～1月23日(火)	7回	1人
【インターンシップ】布施北高等学校	9月12日(火)～9月13日(水)	2回	2人
【インターンシップ】大阪樟蔭女子大学	8月8日(火)～8月18日(金)	6回	1人
合計 2 校			

(8) 展示

特別展示	「科学道100冊」	2月28日(火)～4月23日(日)
一般書・児童書展示	「卒園・入学おめでとう」	3月4日(土)～4月9日(日)
一般書展示	「小説くじ」	3月28日(火)～4月23日(日)
追悼展示	「坂本龍一」さん	4月4日(火)～4月18日(火)
児童書展示	「子ども絵本・小説くじ」	4月22日(土)～5月12日(金)
児童書展示	「こどもの日」	4月25日(火)～5月5日(金)
一般書展示	「健活しよ！」	4月25日(火)～5月28日(日)
一般書展示	「生誕120年 山本周五郎」	5月30日(火)～6月18日(日)
一般書展示	「偉人？奇人？大人も読みたい伝記」	5月30日(火)～6月25日(日)
一般書展示	「雨に唄えば」	5月30日(火)～6月25日(日)
追悼展示	「平岩弓枝」さん	6月20日(火)～7月2日(日)
一般書・児童書展示	「七夕」	6月20日(火)～7月7日(金)
一般書・児童書展示	「夏はぞぞっとホラー本」	6月27日(火)～7月30日(日)
追悼展示	「森村誠一」さん	7月20日(木)～8月2日(水)
児童書展示	「お助け！夏の宿題コーナー」	7月17日(月)～8月27日(日)
児童書展示	「学年別オススの本（過去の課題図書）」	7月17日(月)～8月27日(日)
児童書展示	「ぼくたちの夏休み」	8月1日(火)～8月27日(日)
一般書展示	「今昔メモリアル」	8月29日(火)～9月24日(日)
一般書・児童書展示	「ラグビーと色々な球技大会」	8月29日(火)～9月24日(日)
児童書展示	「ぐりとぐら 60周年」	8月29日(火)～9月14日(木)
児童書展示	「お月見」	9月15日(金)～9月29日(金)
一般書・児童書展示	「ジャックオーランタンと秋めぐり」	9月26日(火)～10月31日(火)
一般書展示	「神様はどこに？」	9月26日(火)～10月29日(日)
特別展示	「ディスレクシアって何だろう？」	10月12日(木)～10月26日(木)
追悼展示	「西内みなみ」さん	10月17日(火)～10月29日(日)
一般展示	「昭和歴代首相を導いた安岡正篤」	10月31日(火)～12月13日(水)
一般書・児童書展示	「メリークリスマス」	11月1日(水)～12月24日(日)
追悼展示	「伊集院静」さん	11月24日(金)～12月8日(金)

追悼展示	「三木卓」さん	12月3日(日)～12月17日(日)
一般書展示	「早いもので今年も残りあとわずかになりました」	12月14日(木)～12月31日(日)
一般書展示	「〇〇はじめ、事始め」	12月26日(火)～1月28日(日)
児童書展示	「新年あけましておめでとうございます」	12月26日(火)～1月7日(日)
追悼展示	「八代亜紀」さん	1月10日(水)～1月23日(火)
追悼展示	「和歌山静子」さん	1月21日(日)～2月3日(土)
児童書展示	「せつぶん」	1月23日(火)～2月3日(土)
一般書展示	「なつかシネマ」	1月30日(火)～2月25日(日)
一般書展示	「司馬遼太郎展示～菜の花忌に寄せて～」	1月30日(火)～2月25日(日)
特別展示	「本が泣いています」	2月4日(日)～2月25日(日)
追悼展示	「小澤征爾」さん	2月11日(日)～2月25日(日)
児童書展示	「ひなまつり」	2月20日(火)～3月3日(日)
一般書・児童書展示	「利用者の皆さまに聞いたわたしのおすすめ本」	2月27日(火)～3月24日(日)
一般書・児童書展示	「科学道100冊 傑作選」	2月27日(火)～4月21日(日)
一般書・児童書展示	「卒園・入学おめでとう」	3月5日(火)～4月9日(火)

【石切分室】

行 事 内 容 [団体名]	実 施 日	回数	参加人数
---------------	-------	----	------

(1) おはなし

おはなしのへや	[ねっこぽっこ]	第1日曜日	10回	25人
お話大好きおむすびころりん	[おむすびころりん]	第2水曜日	12回	38人

(2) イベント

ぐりとぐら 60周年記念クイズラリー	12月2日(土)～12月27日(水)	1回	33人
--------------------	--------------------	----	-----

(3) 冬の子どもまつり

マジック、大型絵本読み聞かせ、工作	12月10日(日)	1回	45人
-------------------	-----------	----	-----

(4) 展示

一般書・児童書展示	「はじまるね。はじめよう。」	4月1日(土)～4月26日(水)
一般書・児童書展示	「なぞ」	5月6日(土)～5月24日(水)
一般書・児童書展示	「じめじめした日もカラッと笑顔で」	5月31日(水)～6月25日(日)
一般書・児童書展示	ライブラリーサマーッキング	6月28日(水)～7月26日(水)
一般書・児童書展示	「夏休みになりました」	7月29日(土)～8月27日(日)
児童書展示	「この夏、オススメの本(過去の課題図書)」	7月19日(水)～8月27日(日)
一般書・児童書展示	「あきのうたうたう」	8月30日(水)～9月24日(日)
一般書・児童書展示	「ハッピーハロウィン」	9月27日(水)～10月29日(日)
一般書・児童書展示	「毎年おおきにサンタさん」	11月4日(土)～12月24日(日)
追悼展示	「伊集院静」さん	11月25日(土)～12月6日(水)
児童書展示	「ぐりとぐら 60周年」	12月2日(土)～12月27日(水)
一般書・児童書展示	「Happy New Year 2024は辰年！」	12月27日(水)～1月28日(日)
一般書・児童書展示	「ライブラリーウインターッキング」	1月31日(水)～2月28日(水)
一般書・児童書展示	「あいことばはいちねんせい」	3月2日(土)～3月24日(日)

【電子図書館】

内 容	実 施 日	
(1) 事例報告等		
東大阪市民ふれあい祭り(ひがしおおさか電子図書館体験会)	5月14日(日)	参加者37人
東大阪市民文化芸術祭(ひがしおおさか電子図書館体験会)	3月3日(日)	参加者16人

9 図書のリサイクル事業

(1)経過

図書館では、これまで書架整理や書庫メンテナンス等の観点から、貴重本や稀少本などの一部を除き、保存期限の過ぎた雑誌、利用頻度が減少した資料や汚損破損した資料、また市民から寄贈された図書のうち重複等の理由によって図書館所蔵としなかった図書等を、主に廃品として処分をしてきた。

しかし、ゴミ減量化を含めた環境問題への関心、また、学校園との連携や支援の一環として図書の有効活用を図る目的から、平成9年に「東大阪市立図書館除籍図書等の譲与に関する要綱」を定め、資料のリサイクル(再利用)を行ってきた。最近では「いつ開かれるか」といった声も聞かれ、リサイクル事業は好評を得ている。

(2)令和5年度図書リサイクル事業の実施状況

●一般書/雑誌リサイクル

令和6年3月23日(土)～24日(日) 9:00～16:00 場所:四条図書館 3,251冊(一般書2,713冊、雑誌538冊)／418人

●児童書リサイクル(学校・園向け)

令和6年2月14日(水)～16日(金)10:00～12:00、13:00～15:00 場所:花園図書館 4,140冊／37校

●雑誌リサイクル

令和5年7月2日(日) 10:00～15:00 場所:東大阪商工会議所4階(永和図書館) 733冊／94人

(3)令和元年度～令和5年度の実績

年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度		
実施日	未実施	R2/7/4・5 R3/3/3～5	R4/3/23～3/25	R5/1/21～1/22	R4/6/5 R5/1/8～1/9 R5/2/25～2/26	R5/7/2	R6/2/14～2/16	R6/3/23～3/24
実施場所		花園図書館	花園図書館	花園図書館	四条図書館	永和図書館	花園図書館	四条図書館
保育所等 冊							10施設 678	
小学校 冊		27校 3,467	36校 2,316				27校 3,462	
市 民 冊		5,205		2,024	2,473	733		3,251
合計(冊)		8,672	2,316	2,024	2,473	733	4,140	3,251

10 関係団体及び活動状況

(令和6年3月31日現在)

(1) 関係団体

1. 家庭文庫

(目的)

個人またはグループが自宅やその他の場所を開放し、無料で本を貸出したり、読み聞かせや手作り遊びなどの活動を通して、近隣の子どもたちを育むことを目的とする。

(活動内容)

本の貸出、読み聞かせ、おはなし、手作り遊び、クリスマス会など

(組織)

- ① 東大阪子ども文庫連絡会 ※別表「(2)家庭・地域文庫活動状況」参照
代表: 永田 節子
- ② 東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

2. 東大阪市朗読ボランティア「やまびこ」

(目的)

録音図書の製作、その他のボランティア活動を通じ、視力障害者の福祉向上に寄与し、会員相互の交流を図ることを目的とする。

(活動内容)

- ① 録音図書(DAISY、録音テープ)の製作、テープ図書のデジタル化、朗読技術の研鑽
- ② 対面朗読
- ③ 視力障害者及び他のボランティアグループとの交流
- ④ その他の諸活動(「市政だより」「議会だより」等の録音版製作など)

(組織)

- ① 会長: 岩田 幸子

3. 東大阪読書友の会

(目的)

図書館と協調して、読書活動を通じ、会員相互の親睦を図り、教養の向上につとめることを目的とする。

(活動内容)

- ① 読書活動の推進
- ② 会員相互の親睦
- ③ 読書会の開催
- ④ 会報の発行
- ⑤ 図書館との連携
- ⑥ その他の必要な事業(豊中市との読書交換会など)

(組織)

- ① 会長: 松島 邦子

4. 東大阪おはなしの会ねっこぼっこ

(活動内容)

市立図書館や図書館分室、府立中央図書館などで、各毎月1回「おはなしのへや」などを開催している。又、保育所、小学校などへのおはなし会や、市立図書館で大人を対象にしたおはなし会も行っている。

(組織)

①代表: 山本 直子

②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

5. コッコ絵本の会

(活動内容)

毎月1回、会員と一般参加も含め、絵本の楽しさを伝えるための自主勉強会を行うほか、永和図書館で毎月1回「えほんはともだち」を開催している。

(組織)

①代表: 大森 共子

②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

6. 紙芝居会

(活動内容)

花園図書館で毎月第1日曜日に、子どもたちを対象に紙芝居や絵本の読み聞かせを行っている。

(組織)

①代表: 田中 美智子

7. そらとぶじゅうたん

(活動内容)

花園図書館、小学校などで、子どもたちを対象に絵本の読み聞かせを行っている。

(組織)

①代表: 巽 美穂

8. えほんサークルきらりっこ

(活動内容)

市立図書館や府立中央図書館、子育て支援施設などで活動。子どもたちを対象に絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊びを行っている。

(組織)

①代表: 窪田 貞子

9. でんでん太鼓

(活動内容)

花園図書館、府立中央図書館で、子どもたちを対象に絵本の読み聞かせや手遊びを行っている。

(組織)

- ①代表: 吉田 聖子
- ②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

10. ピノキオ絵本で遊ぼう会

(活動内容)

楠根リージョンセンターももの広場図書コーナー、府立中央図書館で、子どもたちを対象に絵本の読み聞かせやわらべ歌、工作等を行っている。

(組織)

- ①代表: 樋口 恭子
- ②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

11. キュ〜たんおはなしの会

(活動内容)

四条図書館、子育て支援施設などで活動。3・11被災者・被災地と連帯しながら東北の昔話や、絵本・紙芝居・語り等のおはなし会を行っている。

(組織)

- ①代表: 乙守 京子
- ②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

12. わくわく絵本の会

(活動内容)

近江堂リージョンセンターはすの広場やつどいの広場つみき、永和図書館、大蓮分室、長瀬北小学校などで絵本の読み聞かせや手遊び、わらべ歌等を行っている。

(組織)

- ①代表: 結城 敦子
- ②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

13. 朗読サークルなでしこ

(活動内容)

朗読と読み聞かせの勉強会を行なうほか、小学校、保育所、府立中央図書館、子育て支援施設、高齢者施設などで読み聞かせを行っている。

(組織)

- ①代表: 永田 節子
- ②東大阪 子どもと本・おはなしネットワーク

14. おむすびころりん

(活動内容)

四条図書館、石切分室などで、子どもたちを対象に絵本の読み聞かせや手遊びを行っている。

(組織)

①代表: 森田 久美

15. REIWA絵本クラブ

(活動内容)

永和図書館、子育て支援施設などで、子どもたちを対象に絵本の読み聞かせや手遊びを行っている。

(組織)

①代表: 八十川 広子

(敬称略)

(2)活動状況

(2)－1. 家庭・地域文庫

令和6年3月31日現在

文庫・団体名 代 表 者 名 (世話人数)	保 有 冊 数			開室日数		貸出期間	登録者数	貸出上限冊数	年間利用者数	年間貸出冊数	一人当貸出数	開 設 場 所 開設年月
	自己保有	図書館所蔵	合計	週・月	年間							
あしびき 山本 直子(4人)	1,200	2,920	4,120	月 4～5	40	4 週間	25	10	64	395	6.17	東石切会館別館 昭和53年6月
あすなろ 石割 珠貴												個人宅(活動休止中) 昭和54年2月
くれよん 浅田 初美(2人)												個人宅(活動休止中) 平成4年4月
さくら公民館 野口 一枝												岩田公民分館(活動休止中) 昭和59年5月
盾津おやこ 永田 節子(2人)												ポッポ保育園・ポッポ第2保育園内(活動休止中) 平成15年1月
ちゅうりっぷ 黒川 範子(3人)												コヤマススポーツスクール保育園内(活動休止中) 昭和52年10月
つ み き 古井 順子(3人)	506	2,153	2,659	週 5	235	2 週間	951	3	951	1,502	1.58	つどいの広場つみき内 昭和52年4月
にこにこ 藪野 佐知子(16人)	800	855	1,655	月 1	11	4 週間	60	10	11	20	1.82	放出教会内 平成14年2月
ひかりの子 未定												日本基督教団稲田教会 (活動休止中) 昭和49年11月
ひよこ 永澤 淳子(5人)	1,110	1,539	2,649	月 1	12	8 週間	60	10	72	683	9.49	縄手南公民分館 昭和61年3月
計 10文庫	3,616	7,467	11,083				1,096		1,098	2,600	2.37	(敬称略)

※飛ぶ教室は令和5年度に廃止

(2)ー2. 読書友の会

月 日	事業名	内 容
4月18日	令和5年度総会 読書会	令和4年度事業報告並びに決算報告承認 令和5年度事業計画案並びに事業予算案提出決定 「残りものには、過去がある」 中江 有里著
5月16日	読書会	「朝鮮大学校物語」 ヤン ヨンヒ著
6月20日	読書会	「リプトン自伝」 トーマス・リプトン著
7月18日	読書会	「やさしい猫」 中島 京子著
8月		休み
9月19日	読書会	「煌(きらり)」 志川 節子著
10月17日	読書会	「おらおらでひとりいぐも」 若竹 千佐子著 豊中との交歓読書会は中止
11月21日	読書会	「天国はまだ遠く」 瀬尾 まいこ著
12月19日	読書会	「孤舟」 渡辺 淳一著
1月16日	読書会	「トロッコ」 芥川 龍之介著 ※資料は『トロッコ・一塊の土』角川文庫(改版)で用意 次年度テキスト推薦・選定
2月20日	読書会	「カレーの時間」 寺地 はるな著
3月19日	読書会	「雨あがる」 山本 周五郎著 ※資料は『雨あがる 映画化作品集』講談社文庫で用意

(読書会会場 : 永和図書館)

(2)ー3. 朗読ボランティア「やまびこ」

【令和5年度「やまびこ」活動報告】

1. 毎月1回定例会(第1月曜日)12回
2. 録音図書の製作
3. 「やまびこ便り」481号～492号(付録1回)
4. 対面朗読(永和図書館)35回 のべ67時間
5. 朗読勉強会(講師招致10回)
6. 録音図書製作会議10回
7. 市政だより製作会議
8. 公的機関広報誌録音版の製作(市政だより、議会だより、ふくしだより)
9. 文藝春秋(他館製作借受)CDのコピー・発送
10. V連絡会幹事1回
11. 図書館協議会2回
12. 市民福祉講座司会
13. 河南ブロック代表者会議
14. DR-1 および PC 研修
15. 広報課との話し合い

令和5年4月 イオン黄色いレシートキャンペーン助成金受領

11月 ソロプチミスト大阪一東より寄贈品の受領

令和6年3月 第28回東大阪市福祉大会表彰

① 録音テープ発送巻数・デージー(CD) 発送枚数・対面朗読時間数 【令和5年4月～令和6年3月】

内容 月	やまびこ便り				図書		公的協力テープ・CD										他市公借テープ・CD		対面朗読 (時間)
	テープ	CD	付録				市政だより		議会だより		環境部 ごみに関する		ふくしだより		くらしのガイド		文藝春秋	その他	
			テープ	CD	テープ	CD	テープ	CD	テープ	CD	テープ	CD	テープ	CD	テープ	CD	CD	CD	
4月	15	28			5	16	93	46					15	23			3	1	6.0
5月	16	30			6	13	90	44	15	22							6		6.0
6月	17	32	17	32		9	75	44									3		6.0
7月	16	29			3	12	45	22									5		6.0
8月	14	28			18	12	30	23	15	23							3		9.0
9月	14	30			12	12	30	23									4	1	6.0
10月	13	27			0	8	30	24					15	24			5		6.0
11月	13	28			9	11	32	24									4		6.0
12月	13	27			15	19	30	26	15	26							4		4.0
1月	14	32				25	30	26									4		2.0
2月	15	32			49	34	30	26	15	26							3		6.0
3月	12	30			28	27	30	25									5	3	4.0
計	172	353	17	32	145	198	545	353	60	97	0	0	30	47	0	0	49	5	67.0

② 完成録音図書と年間発送数

	完成録音図書	
	タイトル数	巻数・時間
	テープ	0
CD	13	91時間12分

(上記表に係る分)

年間発送数	
テープ	969 巻
CD	1,134 枚

11 広域利用状況

(1)本市における相互利用協定市の市民の利用状況

【表1】

協定市 図書館		八 尾 市			柏 原 市			大 阪 市			大 東 市			大阪狭山市		
		一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計
永和図書館	利用者数	137	5	142	25	1	26	1,157	110	1,267	18	2	20	2	0	2
	貸出件数	5,651	52	5,703	444	14	458	64,157	5,993	70,150	1,173	16	1,189	171	0	171
花園図書館	利用者数	122	2	124	7	1	8	124	6	130	42	1	43	3	0	3
	貸出件数	5,452	100	5,552	107	9	116	5,136	268	5,404	3,180	166	3,346	207	0	207
四条図書館	利用者数	98	3	101	3	2	5	31	1	32	3	0	3	0	0	0
	貸出件数	6,199	338	6,537	105	67	172	755	0	755	278	0	278	0	0	0
石切分室	利用者数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	貸出件数	1	0	1	1	0	1	86	0	86	208	0	208	0	0	0
大蓮分室	利用者数	40	9	49	3	0	3	201	64	265	0	0	0	0	0	0
	貸出件数	5,767	1,352	7,119	50	0	50	17,375	6,568	23,943	208	0	208	0	0	0
移動図書館	利用者数	1	0	1	1	0	1	16	1	17	4	0	4	0	0	0
	貸出件数	410	2	412	5	0	5	2,851	41	2,892	181	0	181	0	0	0
合 計	利用者数(人)	398	19	417	39	4	43	1,530	182	1,712	68	3	71	5	0	5
	貸出件数(件)	23,480	1,844	25,324	712	90	802	90,360	12,870	103,230	5,228	182	5,410	378	0	378

※「利用者数」は、当該年度内で1回でも利用のあった登録者の数。

※「児童」は、小学生以下。

※「貸出件数」は、一般書(雑誌、AV資料を含む)及び児童書の資料件数。

【表2】

協定市 図書館		河内長野市			富田林市			羽曳野市			藤井寺市			松原市		
		一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計	一般	児童	小計
永和図書館	利用者数	3	0	3	3	0	3	5	0	5	4	0	4	4	0	4
	貸出件数	150	0	150	257	0	257	229	0	229	166	0	166	127	0	127
花園図書館	利用者数	2	0	2	6	0	6	8	0	8	3	0	3	4	0	4
	貸出件数	83	0	83	49	0	49	47	0	47	51	0	51	146	0	146
四条図書館	利用者数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1
	貸出件数	0	0	0	33	0	33	258	0	258	35	0	35	4	0	4
石切分室	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貸出件数	0	0	0	0	0	0	56	0	56	0	0	0	73	0	73
大蓮分室	利用者数	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1
	貸出件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動図書館	利用者数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貸出件数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	利用者数(人)	5	0	5	10	0	10	16	0	16	8	0	8	10	0	10
	貸出件数(件)	233	0	233	340	0	340	590	0	590	252	0	252	350	0	350

《東大阪市での利用状況》

協定10市総合計	
利用者数	2,297 人
貸 出 件 数	136,909 件

(2)相互利用協定市における東大阪市民の利用状況

	八尾市	柏原市	大阪市	大東市	大阪狭山市	河内長野市	富田林市	羽曳野市	藤井寺市	松原市	合計
有効登録者数	474	10	1,045	1,233	2	4	24	3	4	16	16
貸出件数	27,606	170	44,283	56,192	118	461	83	63	152	97	97

※「有効登録者数」は、当該年度内で1回でも利用のあった登録者の数。東大阪市ではこれを「利用者数」としている。

12 図書館協議会

(1) 図書館協議会委員

(令和6年3月31日現在)

種 別	人数	委 員	所 属 団 体 等
学校教育 及び 社会教育の関係者	8	青山 範子	東大阪読書友の会
		伊藤 千晶	東大阪子どもと本・おはなしネットワーク
		片野 利映	東大阪市ボランティア連絡会
		田中 康升	東大阪市朗読ボランティア「やまびこ」
		西浦 武	東大阪市PTA協議会
		根井 加奈美	東大阪市校園長会
		村田 俊明	東大阪市社会教育委員の会議
		森 雅声(宗治)	東大阪市文化連盟
家庭教育の向上に 資する活動を行う者	1	住山 仁美	NPO法人東大阪エイフボランタリーネットワーク
学識経験のある者	4	○ 川原 亜希世	近畿大学短期大学部
		嶋崎 さや香	大阪樟蔭女子大学
		◎ 初谷 勇	大阪商業大学
		八角 聡仁	近畿大学
合 計	13	委員の任期: 令和4年11月20日～令和6年11月19日	

◎: 委員長 ○: 副委員長

種別内氏名50音順(敬称略)

(2) 図書館協議会開催状況

第1回図書館協議会	令和5年7月11日(火) 案件: ①図書館基本構想に係る施策の進捗状況について 案件: ②第二次図書館基本構想の策定について 案件: ③子ども読書活動推進計画について 案件: ④その他
第2回図書館協議会	令和5年9月11日(火) 案件: ①第二次図書館基本構想の策定について 案件: ②第3次子ども読書活動推進計画の策定について
第3回図書館協議会	令和5年10月31日(火) 案件: ①第二次図書館基本構想の策定について 案件: ②第3次子ども読書活動推進計画の策定について
第4回図書館協議会	令和6年2月8日(木) 案件: ①第二次図書館基本構想の策定について 案件: ②図書館基本構想に係る施策の進捗状況について 案件: ③その他

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ 参 考 資 料 ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

1	東大阪市立図書館条例	【1】
2	東大阪市教育委員会事務分掌規則	【3】
3	東大阪市立図書館条例施行規則	【4】
4	東大阪市立図書館運営基本方針	【8】
5	東大阪市立図書館資料収集方針	【9】
6	東大阪市立図書館選書基準	【11】
7	東大阪市立図書館自動車文庫ステーションの設置及び廃止に関する要綱	【16】
8	書庫運用要領	【17】
9	廃棄選定基準	【17】
10	東大阪市立図書館除籍図書等の譲与に関する要綱	【18】
11	東大阪市立図書館会議室等の利用に関する要綱	【19】
12	図書館に関する基本協定（八尾市・柏原市）	【20】
13	三市図書館連絡交流会規約	【20】
14	家庭文庫及び地域文庫育成要綱	【21】
15	図書館の相互利用に関する協定書（大東市）	【22】
16	図書館の相互利用に関する協定書（大阪市）	【23】
17	東大阪市立図書館協力貸出要領	【24】
18	東大阪市立図書館と大阪商業大学図書館との相互協力覚書	【25】
19	インターンシップに関する協定書（大阪樟蔭女子大学）	【26】
20	図書館の相互利用に関する協定書 （松原市、富田林市、河内長野市、羽曳野市、大阪狭山市、藤井寺市）	【27】
21	東大阪市立永和図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領	【30】
22	東大阪市立花園図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領	【31】
23	東大阪市ブックスタート事業実施要綱	【32】
24	東大阪市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱	【33】
25	東大阪市立図書館複写サービス取扱要綱	【35】
26	東大阪市立図書館資料宅配サービス実施要領	【36】
27	東大阪市立図書館障害者サービス実施要綱	【37】
28	東大阪市立図書館視覚障害者用資料の製作及び利用要領	【38】

○東大阪市立図書館条例

昭和42年2月1日東大阪市条例第73号

(設置)

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号）及び図書館法（昭和25年法律第118号）の規定に基づき、本市に図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
東大阪市立花園図書館	東大阪市吉田四丁目
東大阪市立永和図書館	東大阪市永和二丁目
東大阪市立四条図書館	東大阪市南四条町

2 図書館に分室を置くことができる。

(業務)

第3条 図書館は、おおむね次の業務を行なう。

- (1) 館内で、図書、記録その他必要な資料（以下「資料」という。）を一般公衆の利用に供すること。
- (2) 館外で、個人貸出、団体貸出、自動車文庫の巡回等により資料を一般公衆の利用に供すること。
- (3) 前各号のほか、図書館奉仕を行なうこと。

(入館制限)

第4条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者（第7条の規定により教育委員会が指定するものをいう。以下同じ。）は入館させてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 建物、資料、設備、器具等を毀損するおそれがあると認めるとき。
- (3) 管理上支障があると認めるとき。

(資料の利用制限)

第5条 次の各号のいずれかに該当するときは、指定管理者は、資料の利用を取り消し、又は制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 資料を亡失し、又は毀損し、若しくは返却を怠ったとき。

- (2) 資料を転貸し、又はその利用の権利を譲渡したとき。

- (3) 前2号のほか、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。

(賠償)

第6条 利用者が建物、設備又は資料を亡失し、又はき損したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

第7条 図書館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により教育委員会が指定するものに行わせることができる。

(指定管理者が行う管理の基準)

第8条 指定管理者は、法令、この条例、この条例に基づく規則その他教育委員会の定めるところに従い、図書館の管理を行わなければならない。

(指定管理者が行う業務)

第9条 指定管理者が行う図書館の管理の業務は、次のとおりとする。

- (1) 図書館の維持管理に関すること。
- (2) 第3条各号に掲げる業務に関すること。
- (3) 前2号のほか、教育委員会が必要と認める業務

(図書館協議会)

第10条 図書館法第14条の規定に基づき、図書館に東大阪市図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者から教育委員会が任命する。

3 委員の定数は、15人以内とする。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第11条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和52年10月18日条例第27号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和59年10月20日条例第26号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年4月1日条例第18号）

この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において、教育委員会が規則で定める日から施行する。

附 則（平成8年10月23日条例第24号）

この条例は、教育委員会が規則で定める日から施行する。ただし、第2条に1項を加える改正規定は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年3月30日条例第4号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成24年9月21日条例第28号）

この条例は、教育委員会が規則で定める日から施行する。（平成25年教育委員会規則第13号で平成24年12月22日から施行）

附 則（平成27年3月31日条例第26号）

1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。

2 改正後の第7条の規定による図書館の管理に係る指定管理者の指定手続その他の行為は、この条例の施行の日前においても、東大阪市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例（平成25年東大阪市条例第21号）に定めるところにより行うことができる。

附 則（平成27年12月25日条例第46号）

この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める日から施行する。

（1）第1条及び第2条の規定 市長が規則で定める日（平成28年規則第14号で平成28年3月22日から施行）

（2）第3条の規定 教育委員会が規則で定める日（平成28年教育委員会規則第13号で平成28年6月1日から施行）

附 則（平成31年3月29日条例第17号）

この条例は、教育委員会が規則で定める日から施行する。（令和2年教委規則第11号で令和2年5月22日から施行）

○東大阪市教育局事務分掌規則

平成5年3月31日東大阪市教育局規則第4号

東大阪市教育局事務分掌規則（昭和58年東大阪市教育局規則第2号）の全部を改正する。

（略）

第1章 事務局

（趣旨）

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第17条第2項及び第33条第1項の規定に基づき、教育委員会事務局（以下「事務局」という。）及び学校以外の教育機関の内部組織について必要な事項を定めるものとする。

（内部組織）

第2条 事務局に次の部、室及び課を置く。

教育政策室	
施設整備室	
学校教育部	学校教育推進室
	人権教育室
	学事課
	教職員課
	学校給食課
	高等学校課
社会教育部	社会教育課
	青少年教育課

（事務局の事務分掌）

第3条 事務局の部、室及び課の事務分掌は、次のとおりとする。

（略）

社会教育部

社会教育課

- （1）生涯学習推進計画の推進に係る企画、調査研究及び連絡調整に関すること。
- （2）生涯学習の振興に関すること。
- （3）社会教育の総合企画、調整、調査研究及び資料の作成に関すること。
- （4）社会教育の基本方針及び指導方針に関すること。
- （5）社会教育委員に関すること。
- （6）社会教育事業の推進に関すること。
- （7）部に属する陳情、要望及び請願に関すること。
- （8）市民多目的センターに関すること。
- （9）図書館に関すること。
- （10）他の課の主管に属しないこと。

（略）

○東大阪市立図書館条例施行規則

昭和 42 年 2 月 1 日東大阪市教育委員会規則第 21 号

改正

昭和49年8月27日教育委員会規則第7号
昭和52年10月18日教育委員会規則第5号
昭和54年3月29日教育委員会規則第2号
昭和54年9月1日教育委員会規則第7号
昭和55年8月28日教育委員会規則第4号
昭和58年12月26日教育委員会規則第12号
昭和59年10月28日教育委員会規則第3号
平成元年11月8日教育委員会規則第9号
平成2年11月7日教育委員会規則第7号
平成4年6月3日教育委員会規則第9号
平成5年4月20日教育委員会規則第11号
平成8年12月4日教育委員会規則第13号
平成13年1月5日教育委員会規則第1号
平成15年3月28日教育委員会規則第6号
平成15年6月19日教育委員会規則第14号
平成16年9月29日教育委員会規則第6号
平成20年3月31日教育委員会規則第10号
平成20年7月17日教育委員会規則第16号
平成21年3月23日教育委員会規則第7号
平成22年3月17日教育委員会規則第5号
平成22年4月30日教育委員会規則第7号
平成24年4月17日教育委員会規則第3号
平成25年8月22日教育委員会規則第14号
平成26年1月16日教育委員会規則第1号
平成28年3月7日教育委員会規則第2号
平成28年5月17日教育委員会規則第14号
令和3年3月22日教育委員会規則第16号
令和3年10月1日教育委員会規則第25号
令和3年11月16日教育委員会規則第29号

(趣旨)

第1条 この規則は、東大阪市立図書館条例（昭和42年東大阪市条例第73号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

(分室)

第2条 東大阪市立永和図書館（以下「永和図書館」という。）及び東大阪市立四条図書館（以下「四条図書館」という。）に分室を設け、名称及び位置は次のとおりとする。

名称	位置
東大阪市立永和図書館大蓮分室（以下「大蓮分室」という。）	東大阪市大蓮北4丁目
東大阪市立四条図書館石切分室（以下「石切分室」という。）	東大阪市北石切町

(開館時間)

第3条 図書館の開館時間は、次の各号に掲げる区分に応じて、それぞれ当該各号に定める時間とする。ただし、条例第4条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が特に必要があると認めるときは、教育委員会の承認を得て、その時間を延長し、又は短縮することができる。

- (1) 東大阪市立花園図書館（以下「花園図書館」という。）、永和図書館及び四条図書館
午前9時から午後9時まで
- (2) 大蓮分室及び石切分室
午前9時から午後5時まで

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次の表に掲げる日及び図書整理日（図書の整理のため、年間7日の範囲内で指定管理者が教育委員会の承認を得て定める日をいう。）とする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、教育委員会の承認を得て、変更し、又は臨時に休館することができる。

名称	休館日
花園図書館	火曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）を除く。）
四条図書館	月曜日（休日を除く。）
大蓮分室及び石切分室	指定管理者が教育委員会の承認を得て定める日

(個人の館外利用)

第5条 個人が館外で資料を利用するときは、利用カードの交付を受けなければならない。

- 2 利用カードは利用申込書により、本人が申請したときに交付する。

3 館外で資料を利用できる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 東大阪市民

(2) 東大阪市内（以下「市内」という。）に通勤又は通学する者

(3) 八尾市民、柏原市民、大東市民、大阪市民、富田林市民、河内長野市民、松原市民、羽曳野市民、藤井寺市民及び大阪狭山市民

(4) 指定管理者が適当と認めた者

4 利用カードの有効期間は、教育委員会が定める。

5 個人が館外で利用できる資料は8冊以内とし、利用期間は2週間以内とする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、冊数及び期間を変更することができる。

6 個人が館外で利用している資料を、利用期間満了後引き続き利用しようとするときは、特に支障がない場合に限り、2週間以内においてこれを認めることができる。

（団体の館外利用）

第6条 市内に所在する学校、官公署、社会教育関係団体、会社等の団体（以下この条において「団体」という。）が、館外で資料を利用するときは、利用カードの交付を受けなければならない。

2 利用カードは利用申込書により、団体の代表者が申請したときに交付する。

3 利用カードの有効期間は、教育委員会が定める。

4 団体が館外で利用できる資料は、100冊以内とし、その利用期間は、2月間とする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、冊数及び期間を変更することができる。

5 団体が館外で利用する資料の管理については、その団体の代表者がその責任を負うものとする。

6 指定管理者は、資料の館外利用している団体に対し、その利用状況について報告を求めることができる。

（家庭文庫及び地域文庫）

第7条 家庭文庫及び地域文庫（以下「文庫」という。）は、個人又はグループが市内に所在する自宅その他の場所で、周辺の児童又は幼児に、無償で図書の貸出やその他の活動を行っているものをいう。

2 文庫が館外で資料を利用するときは、利用カードの交付を受けなければならない。

3 利用カードは利用申込書により、文庫の代表者が申請したときに交付する。

4 利用カードの有効期間は、教育委員会が定める。

5 貸出冊数及び期間については、教育委員会が定める。

6 文庫が館外で利用する資料の管理については、その文庫の代表者がその責任を負うものとする。

7 指定管理者は、資料の館外利用をしている文庫に対し、その活動状況について報告を求

めることができる。

（自動車文庫）

第8条 自動車文庫は、市内を自動車により巡回し、資料の貸出を行うものとする。

2 自動車文庫の巡回場所と日時、及び利用できる資料の冊数と期間は、指定管理者が教育委員会の承認を得て、定める。

（リクエスト及び予約）

第9条 個人が、図書館において求める資料がない場合は、リクエスト（予約）カードにより、リクエストをすることができる。

2 個人が、貸出等により、図書館において求める資料の利用ができない場合は、リクエスト（予約）カード及びインターネットにより予約をすることができる。

（館外利用の制限）

第10条 次の各号に掲げる資料は、館外での利用を制限することができる。

(1) 貴重資料

(2) 郷土資料

(3) 各種の辞書

(4) 新聞及び雑誌

(5) 前各号のほか指定管理者が指定する資料

（利用期間中における資料の返納）

第11条 指定管理者が必要があると認める場合には、利用期間中にあっても、資料を返却させることができる。

（指定管理者への届出）

第12条 図書館を利用する者が、次の各号のいずれかに該当するときは、その旨を直ちに指定管理者に届け出なければならない。

(1) 利用カードを紛失したとき。

(2) 利用中の資料を亡失又は毀損したとき。

(3) 利用申込書の記載内容に変更があったとき。

2 前項第1号に該当するときは、利用カード紛失届により届け出なければならない。

（資料の寄託）

第13条 図書館は、一般公衆の利用に供する目的で、資料の寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた資料は、別段の契約がある場合のほか、図書館所蔵のものと同じ取扱いをする。

3 寄託を受けた資料が、火災、盗難、その他不可抗力の災害により損害を受けた場合においては、市はその責を負わない。

（図書館協議会）

第14条 図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長、副委員長を置く。

- 2 委員長、副委員長は委員の互選により定める。
- 3 委員長は、協議会を代表し、会務を掌理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 5 協議会の会議は、委員長が招集する。ただし、委員の3分の1以上の請求がある場合は、臨時に招集することができる。
- 6 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 7 協議会の会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(会議の特例)

第15条 委員長は、特に緊急を要するため協議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである場合その他やむを得ない事由のある場合は、委員に議案の概要を記載した書面を送付し、又は議案の概要を記録した電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）を送信した上で賛否その他の意見を徴することにより協議会の会議に代えることができる。

- 2 前条第6項及び第7項の規定は、前項の場合について準用する。この場合において、同条第6項中「出席しなければ、開く」とあるのは「書面又は次条第1項に規定する電磁的記録により意見を提出しなければ、成立させる」と、同条第7項中「出席した」とあるのは「意見を提出した」と読み替えるものとする。

(委任)

第16条 この規則の施行について必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 条例第10条第2項の規定による任命後最初の協議会の招集及び委員長が選出されるまでの間における協議会の運営は、教育委員会が行う。

附 則（昭和49年8月27日教委規則第7号抄）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 附 則（昭和52年10月18日教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和54年3月29日教委規則第2号）

この規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則（昭和54年9月1日教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和55年8月28日教委規則第4号）

この規則は、昭和55年10月1日から施行する。

附 則（昭和58年12月26日教委規則第12号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（昭和59年10月28日教委規則第3号）

この規則は、昭和59年10月28日から施行する。

附 則（平成元年11月8日教委規則第9号）

この規則は、平成元年12月1日から施行する。

附 則（平成2年11月7日教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成4年6月3日教委規則第9号）

この規則は、平成4年6月10日から施行する。

附 則（平成5年4月20日教委規則第11号）

この規則は、平成5年5月1日から施行する。

附 則（平成8年12月4日教委規則第13号）

この規則は、平成9年1月26日から施行する。

附 則（平成13年1月5日教委規則第1号）

- 1 この規則は、平成13年1月6日から施行する。

- 2 この規則の施行の際現に改正前の東大阪市立図書館条例施行規則第5条第1項又は第8条第1項の規定により、借出券（大蓮分室及び石切分室において交付した者に限る。以下同じ。）又は移動図書館借出カードの交付を受けている者又は団体は、改正後の東大阪市立図書館条例施行規則第5条第2項又は第6条第2項の規定にかかわらず、交付を受けた借出券又は移動図書館借出カードを提出することにより利用カードの交付を受けることができる。

附 則（平成15年3月28日教委規則第6号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成15年6月19日教委規則第14号）

この規則は、平成15年7月1日から施行する。

附 則（平成16年9月29日教委規則第6号）

この規則は、平成16年10月20日から施行する。

附 則（平成20年3月31日教委規則第10号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年7月17日教育委員会規則第16号）

この規則は、平成20年8月1日から施行する。

附 則（平成21年3月23日教委規則第7号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月17日教委規則第5号）

改正

平成22年4月30日教育委員会規則第7号

この規則は、平成22年6月1日から施行する。

附 則（平成22年4月30日教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年4月17日教委規則第3号）

この規則は、平成24年7月1日から施行する。

附 則（平成25年8月22日教委規則第14号）

この規則は、平成25年12月1日から施行する。

附 則（平成26年1月16日教委規則第1号）

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月7日教委規則第2号）

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成28年5月17日教委規則第14号）

この規則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則（令和3年3月22日教委規則第16号）

1 この規則は、公布の日から施行する。

へ 2 この規則の施行の際現に改正前の第14条第2項に規定する委員長及び副委員長である者の委員長及び副委員長としての任期は、条例第10条第2項により任命された委員としての任期の末日までとする。

附 則（令和3年10月1日教委規則第25号）

この規則は、令和3年10月1日から施行する。

附 則（令和3年11月16日教委規則第29号）

この規則は、公布の日から施行する。

東大阪市立図書館運営基本方針

東大阪市立図書館は、住みやすい社会をつくるために、さまざまな情報を収集、提供する場として、市民とともに成長し、人々の広く多様な要望に応える図書館サービスを進める。
そのために次のことを運営基本方針とする。

- 1 図書館は、市民の知る自由を保障し、資料の貸出、提供をします。
 - 2 図書館は、さまざまな要望に応えるため、幅広い分野の資料や情報を収集・整理し、保存します。
 - 3 図書館は、市民が豊かな生活をおくるために、さまざまな機会と場所を提供します。
 - 4 図書館は、地域や関係団体、学校園等と幅広い連携・交流を深め、開かれた図書館活動を進めます。
 - 5 図書館は、人権を尊重し、図書館の利用に関する秘密を守ります。
 - 6 図書館は、市民が身近で、いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館網を市民とともに創ります。
 - 7 図書館員は、不断の研修に務め、その自覚と責任をもって奉仕活動を行います。
- この方針は、平成17年2月10日より施行する。

東大阪市立図書館資料収集方針

1 目的

この方針は、「東大阪市立図書館運営基本方針」に基づき、資料の収集および選定についての基本的な指針を定め、図書館員の共通の理解のもとに、将来にわたってより充実した蔵書を構築することを目的とする。

2 基本的な考え方

(1) 図書館の任務

東大阪市立図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ市民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

(2) 収集する資料の範囲

図書館法に基づく公立図書館の役割として、すべての市民の「教養、調査研究、レクリエーション等に資する」ために、図書、記録、視聴覚資料、電子資料その他必要な資料および情報を収集する。

(3) 地域特性にそった蔵書構成

資料の収集にあたっては、市民の図書館に対する期待と要望に沿った資料提供を前提とし、地域社会の状況や住民ニーズを反映させるよう努め、組織的、系統的に行う。

(4) 公開と協力

市民の図書館に対する関心に応えるため、この方針は広く市民に公開し、批判と協力を得るように努める。

3 資料収集の種類

(1) 図書

＜一般書、児童書、絵本、参考図書、外国語資料など＞

(2) 逐次刊行物

＜新聞、雑誌など＞

(3) 郷土・行政資料

＜地方出版物、官公庁出版物、地域資料など＞

(4) 視聴覚資料

＜ビデオ、CDなど＞

(5) 障害者サービス用資料

＜録音図書、点字図書、大活字本など＞

(6) 電子資料

＜CD-ROM、DVD、オンライン・データベースなど＞

(7) その他

4 収集の基本姿勢

図書館は市民の知る自由を保障する機関として、次の点に留意して資料収集を行う。

(1) 多様な、対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。

(2) 著者の思想的・宗教的・政治的立場にとらわれて、その著作を排除することはしない。

(3) 図書館員の個人的な関心や好みによって恣意的に選択しない。

(4) 個人・組織・団体等からの圧力や干渉によって収集の自由を放棄したり、紛糾を怖れて自己規制をしない。

(5) 寄贈資料の受入れにあたってはこの基本姿勢は変わらない。

このように収集した図書館資料が、どのような思想や主張を持っていたとしても、それは図書館および図書館員が支持することを意味するものではない。

5 組織と責任

資料の収集にあたっては、図書館員からなる選書会議で、合議によって選定する。

図書館長は、その判断を尊重し、資料の収集および提供について責任を負う。

6 蔵書の更新と除籍

図書館は、常に魅力的で関心を引き起こす蔵書とするために、適切な資料の更新および除籍を行なう。また、将来にも利用が見込まれる資料、他に類書が見当たらない資料など価値の高いものは複製本を作成するなど保存に努める。

除籍についての基準は、別に定める。

7 図書館システムと相互協力

図書館資料の収集と提供は、地域館、分室、移動図書館などの効果的な運用と充実によって実現し、そのために幅広い資料要求に応えられるよう各分野にわたって収集する。また、必要に応じて他のサービス機関や図書館間の相互協力によって資料や情報の不足を補うように努める。

8 市民の意見の反映と尊重

図書館は、常に利用者との対話や資料案内、レファレンス、予約などのサービスを通じて、その要望を把握し、資料収集に反映させるように努める。

また、市民や利用者からの蔵書についての要望や意見は、図書館への意思として十分に尊重する。

9 その他

収集する資料の選書基準は、別に定める。

この方針は、市民の利用状況、図書館サービスの進展および社会の変化によって必要が生じれば改訂し、市民の理解を求めていく。

この収集方針は、平成17年2月10日から施行する。

東大阪市立図書館選書基準

東大阪市立図書館資料収集方針に則り、資料選択の際の具体的な選書基準を、以下のとおり定める。

I 総則

1. すべての分野にわたって、入門書、概説書、啓蒙書、実務的な資料から学術的な専門書まで、網羅的に収集する。極めて高度な専門書については、よく吟味し、必要なものを収集する。
2. 意見の分かれる分野については、主要な資料だけでなく、多種多様な意見を反映できるように収集する。
3. 新しい事象・技術・流行などについては、時代の変化・要請を考慮しながら収集する。

II 一般書

1. 市民の関心が高く利用の多い文芸書・教養書・実用書・レクリエーション関係の資料を中心とし、収集する。
2. 市民の日常生活に役立ち、学習・調査研究に応じられるように幅広く収集する。
3. 参考資料は、市民生活に関連が深く、日常生活に役立つ資料及び学習・調査研究に必要な資料を中心に、改訂等最新の情報を提供するように注意し、各分野にわたり体系的に収集する。

また、利用しやすくハンディな参考図書については貸出用としても収集し、年鑑・白書類は、継続的に収集する。

4. 外国語資料は、西洋東洋を問わず様々な言語に留意し、利用者の要望・地域の実態等に即して収集する。
 - (1) 各国の言語で記述された教養、趣味、娯楽、文学を中心とする各分野から選択して収集する。
 - (2) 地域の実態にそくした多文化サービスにも応えられるよう児童書から一般書まで幅広く収集する。また、姉妹・友好都市に関する資料に留意して収集する。
 - (3) 参考調査やクイック・レファレンスに必要な各言語で書かれた資料を収集する。
 - (4) 外国人向けに書かれた、日本を紹介する資料を収集する。

5. 「日本十進分類法」(別紙：「第1次区分表」)に基づく留意点は、以下のとおりである。

＜0類 総記：図書館、百科辞典、逐次刊行物、ジャーナリズム＞

- a. 図書館、書誌学、読書指導、著作権、出版、博物館等に関する資料は、幅広く収集する。
- b. 情報科学に関する資料は、技術の進展にあわせ、基本的な技術書・概説書を中心とし、必要に応じて専門書も収集する。
- c. 東大阪市立図書館や近隣の図書館及び類縁機関が発行したものは、積極的に収集する。
- d. 逐次刊行物として発行された資料でも必要に応じて図書として収集保存する。
- e. 百科事典類は、基本的な参考図書として、最新の資料を収集する。
- f. オンライン・データベース等については、その利用について検討していく。

＜1類 哲学：哲学、心理学、倫理学、宗教＞

- a. 哲学、心理学、倫理学、宗教などの各分野に関する基本的な資料を、古典から現代まで、広く収集する。
- b. 他の学問と隣接する学際的分野や影響を与える分野については、入門書から概説書・専門書まで幅広く収集する。
- c. 各分野の主要な叢書類や辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。
- d. 異なる意見や対立する観点のある分野は、偏らないように収集する。

＜2類 歴史：歴史、伝記、地理＞

- a. 歴史、地理など各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書まで多様なレベルや観点の資料を収集する。
- c. 日本史は、通史・地方史・時代史などを県別・地方別に幅広く収集し、近隣府県の資料も重点的に収集する。
- d. 世界史は、通史・各国史・時代史などを幅広く収集し、特に出版量の少ない国や地域に留意する。
- e. 伝記は、日本人、外国人とも、年代を問わず幅広く収集する。
- f. 日本・世界各国の地理・地誌は、幅広く収集し、新しい情報を提供

するよう努める。

- g. 旅行書・ガイドブック等は、最新の内容を提供するよう努める。
- h. 各分野の主要な叢書類や辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。

< 3 類 社会科学：政治、法律、経済、社会、教育、国防 >

- a. 政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防など各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書まで収集する。
- c. 各分野の理論書は、古典から現代の幅広く多様な観点の資料を収集する。
- d. 日常生活や実務に必要な実用書は、新しい資料を積極的に収集する。
- e. 社会科学は、時代性と密接に関わり多様な観点や意見に立つ資料が多いので、古典的テーマから今日のテーマを扱った資料も収集する。
- f. 法律、統計に関係する資料は、新しい内容を保持し、最新の情報を提供するよう努める。
- g. 社会福祉は、市民の生活に密接に関わる分野なので、幅広く収集し、新しい情報を提供するよう努める。
- h. 教育は、市民の関心の高い分野なので、さまざまな観点の資料を積極的に収集する。また、学校教育関係だけでなく、今日的な生涯学習に役立つ資料も積極的に収集する。
- i. 各分野の主要な叢書類や辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。

< 4 類 自然科学：数学、物理、化学、生物学、医学、薬学 >

- a. 数学、物理、化学、地球科学、生物学、医学など各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書までを主な収集の範囲とし、高度の専門書は必要に応じて収集する。
- c. 自然科学は、専門化細分化する分野なので、わかりやすく書かれた資料を中心に収集する。
- d. 自然科学は、その進歩と変化の激しい分野なので、最新の情報を常に提供できるよう、資料の更新をはかる。
- e. 医学は、日常生活に密着し関心の高い分野なので、幅広く収集し、最新の情報を提供するよう努める。
- f. 各分野の主要な叢書類・辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。
- g. 天変地異や地震など、市民生活に関わりのある東大阪市や近隣地域の資料は、収集するよう努める。

< 5 類 技術：工学、建築、工業、家政学 >

- a. 建築、土木、機械、電気工学、工業、家政学など各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書までを主な収集の範囲とし、高度の専門書は必要に応じて収集する。
- c. 住宅・インテリア、家政学・生活科学の分野は、日常生活に役立つ資料を積極的に収集する。
- d. ゴミ問題や公害・自然保護などの環境問題や原子力については、特に市民の関心も高いので、様々な観点に留意し積極的に収集する。
- e. 通信や情報技術に関する資料は、特に技術の進展が著しく専門化する分野なので、わかりやすく書かれた資料から専門的なものまで収集し、最新の情報を提供するよう留意する。
- f. 各分野の辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。
- g. 『J I Sハンドブック』については、地域の要望に応じられるよう、特に最新情報の更新に努める。

< 6 類 産業：農林水産業、商業、運輸、通信 >

- a. 農林水産業、商業、運輸、交通、通信など各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書までを主な収集の範囲とし、高度の専門書は必要に応じて収集する。
- c. 産業は、専門化する分野なので、新しい動向に留意し、わかりやすく書かれた図書を中心に収集する。
- d. 園芸・ペットなどの分野は、趣味や実用に役立つ資料を幅広く収集する。
- e. 通信分野については、コンピュータ技術との関連に、特に留意する。
- f. 各分野の辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。

< 7 類 芸術：美術、音楽、演劇、スポーツ、娯楽 >

- a. 美術工芸、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽などの各分野の基本図書を収集する。
- b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・専門書まで収集する。
- c. 芸術は、教養・趣味・娯楽に役立ち、暮らしを豊かにする資料を中心に収集し、時事性や 流行にも留意する。
- d. 美術、音楽、演劇の分野は、西洋東洋を問わず、鑑賞・制作・評論・研究に役立つ資料を収集する。
- e. 全集・叢書・写真集・名品集なども収集し、特に各分野で紹介され

ることの少ない国や地域に留意する。また、芸術への理解を深める資料は、高価でも収集に努める。

f. 各分野の辞典・事典・図鑑類は、幅広く収集する。

g. 市内の類縁機関などの収蔵目録、図録などは、機会をとらえて収集する。

h. 芸術は、個人の判断基準の相違が著しい分野なので、特に恣意的にならないよう注意する。

< 8 類 言語：言語、言語学 >

a. 言語に関する理論や日本語・英語・中国語・ハングルなどの各言語の基本図書を収集する。

b. 日本語については、国語学・文法・方言・語源など入門書から概説書・専門書までを収集する。

c. 外国人の日本語学習のための資料や原語で書かれた資料を積極的に収集する。

d. 世界の言語については、入門書から概説書までを収集し、英語・中国語・ハングルなど広く学習されている言語については、入門書から概説書・専門書までを収集する。

e. 出版量の少ない言語については、漏れのないように留意する。

f. 各言語の辞典は、幅広く収集する。

< 9 類 文学 >

a. 日本の小説、随筆、詩歌、作品集、評論、研究書などについては、古典から現代文学まで幅広く収集し、理論や評論などは研究動向にも留意する。

b. 一般向けに書かれた読み物や入門書から概説書・注釈書・専門書まで収集する。

c. 日本文学は、最も利用の多い分野であり、各ジャンルにわたって幅広く収集する。

d. 外国文学も日本文学に準ずる。

e. 外国文学については、同じ作品でも翻訳の違いに注意し、また、比較的出版点数の少なく紹介されることのない国についても留意して収集する。

f. 文庫や新書などでしか出版されない作品も多いので、特に留意する。

g. 受賞作品については、収集するよう努める。

h. 作品集・全集・選集などは、できるだけ収集する。

i. 児童文学に関する研究書は、幅広く収集する。

j. 各分野の辞典・事典は、幅広く収集する。

III 児童書

子供時代にさまざまな本に出会うことは、感性を磨き、表現力や創造力を豊かなものにし、現在及び将来にわたって生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである。

この認識のもとに、図書館はすべての子供が適切な時期に、適切な本の楽しみと出会えるような環境を整備するために、子供の意見を尊重し、次のような基準にしたがい、資料の収集に努める。

1. 児童書は、概ね一般資料に準ずるが、子供の読書要求・学習要求に応じられるように留意し、幅広い分野にわたり収集する。
2. 原則として子供向けとして出版された資料を収集する。大人向けの資料であっても、子供が関心を持って読むことのできるものは収集する。
3. 参考図書は、学習・調査に役立つものを中心とし、網羅的、体系的に収集する。
4. 絵本は、子供の知的・情緒的経験を広げ、想像力を豊かに養うものを中心に、幅広く収集する。
 - (1) 表現が豊かで子供の想像力・空想力を養うものであること
 - (2) 絵と文が調和していること
 - (3) 知識絵本は、正確な知識に基づき、内容を的確に表現していること
5. 外国絵本・外国文学は、翻訳の違いにも注意し幅広く収集する。また、比較的出版点数が少なく紹介されることのない国のものにも留意する。
6. 昔話・伝説・神話は、文学・物語の原点として位置付け、全国各地方にわたって幅広く収集する。
7. 児童書は、特に図書との出会いを重視し、利用状況に見合った複本を準備する。
8. 図版・写真・イラストなどの入った資料は、視覚的に優れ、わかりやすく表現されたものに留意する。
9. 児童書の選択にあたっては、興味や流行に留意しながら、子供の意見も充分尊重し、極端な良書主義にならないよう注意する。
10. 学校との連携にも留意し、総合的な学習にも対応できるようにする。

IV 雑誌

1. さまざまな主題に関する最新情報が幅広く得られる雑誌を幅広く収集す

る。

2. 環境の変化や時代の要請に留意しながら、市民の多様な要望に応えられるよう、幅広く雑誌を収集する。
3. 雑誌の分野によっては、各館分担して収集することも考慮する。
4. その他逐次刊行物・パンフレット類等は、Ⅱ項・Ⅲ項に準じて収集する。
5. 保存期間に従い、欠落のないよう特に留意する。

V 新聞

1. 新聞は、全国紙、地方紙、業界紙等の他に、各分野の一般情報を提供するものを収集する。
2. 各館分担して、縮刷版・抄録版の収集に努める。
3. 東大阪市及び河内に関するマイクロフィルム等を収集することに努める。

VI 郷土資料・行政資料

1. 東大阪市が発行した資料は、網羅的に収集する。また、以下のものが発行した資料も積極的に収集する。
 - (1) 東大阪市の外郭団体の発行した資料
 - (2) 東大阪市内在住の個人や民間団体の発行した資料
 - (3) 大阪府及び近隣市町村の発行した資料
 - (4) 東大阪市に所在する国の機関又は近隣府県が発行した資料のうち必要なもの
2. 東大阪市に関する資料は、以下の点に留意して収集する。
 - (1) 東大阪市及びその周辺地域に関連する内容が濃密な資料
 - (2) 内容のすべて又は一部が東大阪市に関わる資料
 - (3) 姉妹都市に関する資料
 - (4) 古書籍と呼ばれる限定出版ものなどで入手困難であっても需要効率のよいもの
3. 東大阪市出身並びに在住の著者の作品は、積極的に収集する。
4. パンフレット、リーフレット、地図、新聞、葉書、視聴覚資料などの図書以外の資料も積極的に収集する。冊子体になっていない資料については、必要に応じて合本やデジタル資料に加工・編集して提供するように努める。
5. 資料の散逸を防ぐため、なるべく複本を揃える。1部しかない基本資料については、複製本などの作成に努める。

VII 視聴覚資料

1. 視聴覚資料は、趣味・娯楽・教養又は文化活動に資するため、市民のニーズを把握し、必要に応じて多様なジャンルの作品を収集する。
2. 視聴覚資料の収集にあたっては、評価の定まった作品や国内外の各賞受賞作品にも留意する。
3. 音響資料の収集にあたっては、以下の点に留意する。
 - (1) 主要な作曲家、演奏家、歌手等の作品
 - (2) 伝統・古典芸能に関する資料
 - (3) 朗読等、視覚障害者や高齢者の鑑賞に配慮した資料
 - (4) 民族音楽、効果音等、類品の少ない資料
4. 映像資料の収集にあたっては、以下の点に留意する。
 - (1) 社会的、記録的評価の高い資料
 - (2) 聴覚障害者等に配慮した字幕付き又は手話付き資料
 - (3) 伝統・古典芸能に関する資料
5. 今後のメディア開発の進展にあわせ、提供・保存に適切な資料を検討し、必要に応じて収集する。

VIII 障害者サービス用資料

1. 視聴覚障害者等の利用に供するために、点字資料、録音資料、大活字本、さわる絵本等を収集する。
2. 点字・録音資料は、既に他機関が所蔵している資料については、相互協力により資料提供をする。
3. 他機関が所蔵しない資料については、朗読ボランティアの協力を得て、作成又は収集する。録音資料の作成に際して、著作権の許諾を必要とする場合、特に留意する
4. 点字・録音資料については、特に利便性や資料劣化について留意し、デジタル化に努める。

IX 電子資料

1. 図書の形態で入手できないものや利用上効率的なものは、デジタル記憶媒体によって刊行される資料を収集する。
2. 技術の進展にともない進化の激しい分野なので、できるだけ新しい資料を収集するように努める。

X その他

- 1. 地図に関しては、次の点に留意する。
 - (1) 近隣市町村・府県の地図については、重点的に収集する。
 - (2) 近畿地方の2万5000分の1地図を収集する。
 - (3) 東大阪市関係の地図・古地図を積極的に収集する。
 - (4) 住宅地図については、東大阪市を中心に必要と思われる周辺地域のものも収集し、保存する。
 - (5) 道路地図については、全国地方別に収集する。
- 2. 学習参考書（学習参考書とは、教科書あるいは文部科学省が定める学習指導要領に準拠する形で編集され、専ら受験対策を第一義とした図書をいう。）及び各種の試験問題集は、原則として収集しない。但し、免許・資格などの取得のための参考書は収集する。
- 3. 漫画は、内容等を十分に検討し、収集する。
- 4. 政府刊行物は、白書・青書・報告書等主要なものを幅広く収集する。
- 5. 電話帳は、近畿圏域のものを収集する。
- 6. 購入の困難な資料は、この方針に基づき積極的に寄贈依頼をする。
- 7. 寄贈資料は、この基準に基づき収集する。
- 8. 利用が特に多い資料については、必要に応じて複本を購入する。

XI 附則

- 1. この選書基準を、市民に広く公開し、批判と協力を得る。
- 2. この選書基準は、必要に応じて改訂する。
- 3. この選書基準は、平成17年2月10日から施行する。

「日本十進分類法」 第1次区分表（類目表）

- 0類 総記 General Works
(図書館、図書、百科辞典、一般論文集、逐次刊行物、団体、ジャーナリズム、叢書)
- 1類 哲学 Philosophy
(哲学、心理学、倫理学、宗教)
- 2類 歴史 History
(歴史、伝記、地理)
- 3類 社会科学 Social Sciences
(政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防)
- 4類 自然科学 Natural Sciences
(数学、理学、医学)
- 5類 技術 Technology
(工学、工業、家政学)
- 6類 産業 Industry
(農林水産業、商業、運輸、通信)
- 7類 芸術 The arts
(美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽)
- 8類 言語 Language
- 9類 文学 Literature
- E 絵本

東大阪市立図書館自動車文庫ステーションの 設置及び廃止に関する要綱

(主 旨)

第1条 この要綱は、東大阪市立図書館条例施行規則（昭和42年2月1日東大阪市教育委員会規則第21号）第8条の規定に基づく自動車文庫の図書貸出等のための駐車場所（以下「ステーション」という。）の設置及び廃止について必要な事項を定めるものとする。

(設置対象地域)

第2条 ステーションの設置にあたっては、地域事情、人口密度、利用効果、地理的条件、道路事情等を考慮し、原則として次の条件を満たす場合に限るものとする。

- (1) 図書館施設及び既設ステーションの奉仕範囲と重複しないこと。
- (2) 図書館車の進入が容易で、かつ、周辺の道路事情が良好であること。
- (3) 図書館車の一定時間の駐車が容易で、利用者が安全に利用でき、かつ、効果的に業務が行なえる場所であること。
- (4) 道路交通法に規定する駐車禁止場所でないこと。
- (5) 公有地においては、所轄官公署の許可が得られること。
- (6) 私有地においては、その所有者の長期使用に関する承諾が得られ、かつ、関係住民等の協力が得られること。
- (7) 一定数以上の利用があり、継続的に貸出等の利用効果が期待できる地域であること。

2. 前項の条件を満たす場合であっても、自動車文庫の運営に支障があるときは設置をしない。

(奉仕対象地域)

第3条 1 ステーションの奉仕対象範囲は、原則として半径300m以内とする。

(廃 止)

第4条 ステーションが、次に各号一に該当したときは、これを廃止することができる。

- (1) 図書館施設が設置され、当該ステーションが第2条に規定された奉仕対象範囲にふくまれたとき。
- (2) ステーション駐車場所の使用が不可能、または困難になり、それにかかる駐車場所が確保できないこと。
- (3) 継続的に貸出等の利用効果が期待できないこと。
- (4) その他利用上または安全面、運営上から廃止の必要が生じたとき。

(専 決)

第5条 ステーションの設置及び廃止は永和図書館長が定める。

(委 任)

第6条 その他この要綱に定めのない事項については、永和図書館長が定める。

付 則

この要綱は、平成 7 年 2 月 1 日から施行する。

この要綱は、平成 9 年 1 月 2 6 日から施行する。

書庫運用要領

東大阪市立図書館

1. 目的

この「書庫運用要領」は、資料を有効に利用するために、書庫を効果的に運用し、市民へのサービスの充実を図ることを目的とする。

2. 運用の原則

- 1) 書庫は、開架書架の延長として位置づける。
- 2) 図書館全体の書庫として常に効果的な運用をはかる。
- 3) 書庫の収容能力を考え、「廃棄選定基準」に則り選別した上保管する。
- 4) 移管された資料は、書庫管轄館の管理とする。

3. 運用要領

1) <整理保管>

利用者からの要求に迅速な対応ができる状態で整理保管する。

2) <目録の整備>

花園館への移管資料は、目録カードを添付して搬入し、順次書誌をコンピュータ入力（MARC化）する。

永和館への移管資料は、カード目録を装備し書庫に配架する。

3) <移管資料の装備>

移管資料は、利用に向け速やかに装備をする。

4) <1タイトル1冊の保管>

書庫入れ資料は、1タイトル1冊の保管を原則とする。但し、郷土関係資料や児童書等、必要に応じて複本を保管する。

5) <書庫内資料のメンテナンス>

書庫スペースの有効活用をはかるため、必要に応じて書庫内資料を取捨選択し、廃棄を行う。

4. 手続き

1) <移管の手続き>

資料の移管には、起案等必要な手続きを行い所管変えをする。

2) <蔵書統計>

搬出入館では、諸統計数値等の変更を行う。

附則 この要領は、平成6年11月15日から施行する。

廃棄選定基準

東大阪市立図書館

1. 目的

この「廃棄選定基準」は、新鮮で魅力ある資料を維持するために、適切な保存管理を行い、利用提供が円滑に行えることを目的とする。

2. 選定基準

(1) 次に定める項目に該当する資料は、廃棄することができる。

- ① 著しく汚損・破損し、修繕不可能なもの
- ② 内容が逐次改訂され、利用価値を失ったもの
- ③ 利用頻度の少ないもので、重複があるもの
- ④ 災害・盗難等の理由で、亡失したもの
- ⑤ 借出者の連絡先不明等で、返却の見込みのないもの
- ⑥ 不明確認後、一定期間を過ぎても発見されないもの

(2) 前項の規定にかかわらず、次の場合には引き続き保存するものとする。

- ① 絶版等の理由により入手することが困難で、特に保存の必要があるもの
- ② 他に類する資料がなく、特に保存の必要があるもの
- ③ 館長が特に保存の必要があると認めたもの

3. 手続き

(1) 除籍・廃棄の決定は、所轄図書館長の決裁による。

(2) この「廃棄選定基準」を摘要するにあたっては、十分な検討と慎重な配慮が必要である。

附則 この「基準」は、平成6年11月15日より施行する。

東大阪市立図書館除籍図書等の譲与に関する要綱

- (趣旨)
- 第1条 この要綱は、東大阪市財産の交換、譲与及び無償貸付け等に関する条例（昭和 42 年条例第 34 号）第 6 条の規定に基づき、東大阪市立図書館（以下「図書館」という。）において除籍された図書・雑誌等（以下「除籍図書等」という。）の再活用を図り、もって市民の読書活動に資するとともに、資源の保護及び再利用を目的として、除籍図書等の譲与について必要な事項を定める。
- (譲与対象者等)
- 第2条 除籍図書等の譲与を受けることができるものは次に掲げるものとする。
- (1) 東大阪市の区域内に存する公共施設及び公共団体
- (2) 本市の区域内にその活動の本拠を置き、公共の福祉向上や教育文化の向上を目的とし、本市の区域内を専らその活動の範囲とする団体
- (3) 東大阪市民
- (4) 前各号にかかわらずもののほか館長が特に必要と認めるとき
- (譲与の冊数)
- 第3条 譲与する除籍図書等の冊数は、次の各号に掲げるとおりとする。
- (1) 前条第 1 号に定めるもの 無制限
- (2) 前条第 2 号に定めるもの 200 冊以下
- (3) 前条第 3 号に定めるもの 10 冊以下
- (4) 前条第 4 号に定めるもの 館長が定める
- (譲与の申込み)
- 第4条 除籍図書等の譲与を受けようとするものは、東大阪市立図書館除籍図書等譲与申込書兼受領書（別記様式）を市長に提出しなければならない。
- (順守義務)
- 第5条 除籍図書等の譲与を受けたものは、次に掲げる事項を順守しなければならない。
- (1) 譲与を受けた除籍図書等を売却する等営利目的に利用しないこと。
- (2) 除籍図書等の譲与を受けた第 2 条第(1)号又は第(2)号に掲げる団体等は、当該除籍図書等を図書館と同種の用途以外に供しないこと。
- (3) 除籍図書等の譲与を受けた市民は、当該除籍図書等を個人の読書以外の目的に使用しないこと。
- (譲与の取消し等)
- 第6条 除籍図書等の譲与を受けたものが前条各号に掲げる事項を順守しなかったときは、譲与を取り消し、又は譲与した除籍図書等の返還を求めることができる。
- (委任)
- 第7条 この要綱の施行について必要な事項は、図書館長が定める。
- 附則 この要綱は、平成 9 年 6 月 20 日から施行する。

(別記様式)

東大阪市立図書館除籍図書等譲与申込書兼受領書

年 月 日

(あて先) 東 大 阪 市 長

申込者 住所又は所在地 _____
団体名 _____
氏名又は代表者氏名 _____
(電話番号 _____)

次のとおり除籍図書等を譲与していただきますようお願いいたします。

記

1 図書の種別、書名及び冊数

種 別	書 名	冊 数
図 書	他	
雑 誌	他	
合 計		

2 次に掲げる事項を順守することを誓約し、もし順守しなかったときは、請求があれば当該図書を返還します。

(1) 譲与を受けた図書を売却する等、営利目的に使用しないこと。

(2) 団体等は、譲与を受けた除籍図書等を図書館と同種の用途以外に供しないこと。

(3) 市民は、譲与を受けた除籍図書等を個人の読書以外の目的に使用しないこと。

上 記 図 書 受 領 し ま し た 。

年 月 日

氏名又は代表者氏名 _____

東大阪市立図書館会議室等の利用に関する要綱

1998年4月30日 制定

(趣旨)

第1条 この要綱は、「東大阪市立図書館条例」(以下「条例」という。)及び「東大阪市立図書館条例施行規則」(以下「規則」という。)に基づき、会議室、視聴覚室、集会室等(以下「会議室等」という。)の利用について必要な事項を定めるものとする。

(利用の対象及び目的)

第2条 会議室等を利用することができる者は、次の各号に掲げるものとし、利用の目的は、東大阪市の図書館事業の振興に係わる地域・文化活動、研究会等とする。

- (1) 「規則」第5条3項によって構成されるグループ及び団体
- (2) 「規則」第6条及び第7条に規定するグループ及び団体
- (3) 東大阪市の社会教育、文化等に関するグループ及び団体
- (4) その他館長が適当と認めたグループ及び団体

(利用できる日及び時間)

第3条 会議室等を利用できる日及び時間は、館長が特に必要と認めるときを除き、原則として、利用許可を受けた図書館の開館日及び開館時間とする。

(利用の手続及び予約)

第4条 会議室等を利用しようとする者は、「会議室等利用申込書」(以下、「申込書」という。 様式第1号)を提出し、館長の許可を受けなければならない。

2. 会議室等を利用しようとする者は、電話又は来館等により、利用したい日の2ヶ月前から前日までに、利用の予約をすることができる。

(利用の制限)

第5条 館長が、次の各号に該当すると認めたときは、利用を許可しない。

- (1) 商品販売等の営利を目的とするとき
- (2) 宗教活動を目的とするとき
- (3) 政治活動を目的とするとき
- (4) 風紀を害し、秩序を乱すおそれのあるとき
- (5) その他管理運営上、特に支障のあるとき

(利用の取消等)

第6条 館長は、次の各号に該当すると認められるときは、利用の停止又は利用の許可を取消することができる。

- (1) 利用する者が、この要綱に違反したとき
- (2) 利用の目的が、承認の時と異なったとき
- (3) 災害その他の事故等により、会議室等の利用が不可能なとき
- (4) 館長が、図書館運営上、特に必要があると認めたとき

(利用者の遵守事項)

第7条 会議室等の利用者は、次の事項を守らなければならない。

- (1) 「条例」及び「規則」に従うこと
- (2) 利用許可のない設備を使用しないこと
- (3) 利用後の整理、整頓及び原状回復を行うこと
- (4) その他館長の指示に従うこと

附則 この要綱は、平成10年5月6日から施行する。

図書館に関する基本協定

東大阪市（以下「甲」という。）、八尾市（以下「乙」という。）及び柏原市（以下「丙」という。）は、中河内地域広域行政圏における図書館サービスの充実を図るため、甲、乙、及び丙の図書館に関して次のとおり協定する。

（相互協力）
第1条 甲、乙及び丙の図書館は、連絡を密にし、相互に協力するものとする。

（相互利用）
第2条 甲、乙及び丙の市民は、甲、乙、丙のいずれの図書館においても、それぞれの市の利用に関する規則に基づき利用することができるものとする。

（その他の事項）
第3条 この協定は、基本的事項に関する協定であり、目的達成のため必要なその他の事項は、別に甲、乙及び丙が協議して定める。

（効力の発生）
第4条 この協定は、昭和58年4月1日から効力が生ずる。

この協定を証するため、本書3通を作成し甲、乙、丙記名押印のうえ各1通保有する。

昭和58年2月24日

甲	東大阪市稲葉1丁目1番1号 東大阪市代表者	東大阪市長	印
乙	八尾市本町1丁目1番1号 八尾市代表者	八尾市長	印
丙	柏原市安堂町1番55号 柏原市代表者	柏原市長	印

三市図書館連絡交流会規約

（目的）
第1条 本会は、東大阪市、八尾市、柏原市の図書館に関する基本協定（昭和58年2月24日策定）第1条（相互協力）に基づき、3市図書館間での情報交換や職員交流を通じて相互の図書館運営の発展を図り、中河内地域での図書館サービスの充実に寄与してゆくものとする。

（会の名称）
第2条 本会の名称は、「三市図書館連絡交流会」とする。
（会員）
第3条 東大阪市、八尾市、柏原市における市立図書館の関係職員とする。
（幹事）
第4条 各図書館に1名ないし2名の幹事職員を置く。
幹事職員は主として自館での連絡交流会の開催を企画調整し主催する。

（代表幹事）
第5条 事業開催市の当該図書館長を代表幹事とする。
（定期連絡交流会）
第6条 定期連絡交流会は、年1回各市図書館持ち回りで開催する。
開催は、東大阪市、八尾市、柏原市の順番とする。
開催時期は原則として11月初旬頃とする。

（その他の事業）
第7条 各市図書館は定期会にかかわらず随時各種事業を自由に企画して主催することができる。

（規約の改正）
第8条 規約の改廃は、幹事職員の話し合いにより行うものとする。

この規約は平成8年4月1日から実施する。

三市代表図書館長名	東大阪市	図書館長名	印
	八尾市	図書館長名	印
	柏原市	図書館長名	印

家庭文庫及び地域文庫育成要綱

(目的)

第1条 この要綱は、東大阪市内に所在する家庭文庫及び地域文庫（以下「文庫」という。）の育成と文庫活動の振興を図るため、東大阪市内立図書館条例施行規則（以下「規則」という。）第7条の規定に基づき図書館資料の貸出にあたって必要な事項を定める。

(利用者カードの有効期限)

第2条 利用者カードの有効期限は5年とする。ただし、活動状況報告書により更新することができる。

(文庫の一般貸出)

第3条 文庫が館外で利用できる資料は、100冊以内とし、その利用期間は、2月間とする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、冊数及び期間を変更することができる。

(文庫の特別貸出)

第4条 第1条の目的を達成するため、特別貸出申請により、次の基準に該当する文庫に対し、予算の範囲内で文庫がリクエストする資料の特別貸出を行い、その利用期間は、1年間とする。ただし、活動状況報告書により更新することができる。

(1) 文庫活動として継続性があること(1年以上活動実績があること)。

(2) 月1回は開室すること。なお、月2回以上の開室日に努めること。

(3) 概ね10人以上の登録者があること。

(4) 前年度に新たに特別貸出をした図書数以上の貸出実績があること。

2 前項の基準に満たない文庫に対して、館長は文庫活動の継続性が顕著であると認める場合には、特別貸出を行うことができる。

(活動状況の報告)

第5条 文庫は活動状況を年1回報告するものとする。

(文庫の廃止)

第6条 文庫を廃止したときは、速やかに館長に届出、利用カード及び貸出資料を返却するものとする。

附則

この要綱は、平成16年9月1日から施行する。

図書館の相互利用に関する協定書 【大東市】

大東市（以下「甲」という。）及び東大阪市（以下「乙」という。）は、図書館相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、甲、乙相互の図書館利用を促進し、市民の生涯学習機会を更に充実させることを目的とする。

（相互利用）

第2条 市民は、甲、乙の図書館を、それぞれの図書館利用に関する条例・規則等の定めにより利用することができる。

（相互協力）

第3条 甲、乙は、連絡を密にし、相互に協力するものとする。

（図書館の整備）

第4条 甲、乙は、更に適正な図書館サービスを提供するため、それぞれの責務において図書館の整備に努める。

（その他）

第5条 この協定に定める事項のほか必要な事項については、甲、乙が別途協議して定めるものとする。

（協定期間）

第6条 この協定の有効期間は、協定締結から当該会計年度の3月31日までとする。ただし、甲、乙に異議がないときは、協定を自動的に更新する。

附則 この協定は平成20年8月1日から実施する。

この協定の証として、本書2通を作成し、甲、乙記名押印のうえ各1通を保有する。

平成20年7月16日

甲 大東市曙町4番6号
大東市教育委員会
教育長 中口 馨

乙 東大阪市荒本北50番地の4
東大阪市教育委員会教育長職務代理者
教育次長 伊藤 頼保

図書館の相互利用に関する協定書 【大阪市】

大阪市（以下「甲」という。）及び東大阪市（以下「乙」という。）は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

（相互利用）

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

（規程の適用）

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

（有効期間）

第4条 この協定の有効期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年間更新されるものとし、以後もまた同様とする。

（補則）

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成21年3月26日

甲 大阪市北区中之島1丁目3番20号
大阪市教育委員会
教育長 永井 哲郎

乙 東大阪市荒本北1丁目1番1号
東大阪市教育委員会教育長職務代理者
教育次長 伊藤 頼保

東大阪市立図書館協力貸出要領

(目的)

- 1 この要領は、「図書館法」第3条第4号の相互貸借(以下、「協力貸出」という。)の規定に基づき、東大阪市立図書館と他の図書館間の資料の協力貸出を円滑に行うための必要な事項を定めることを目的とする。

(貸出資料の範囲)

- 2 貸出資料の範囲は、東大阪市立図書館(以下、「本市」という。)において個人貸出可能な資料とする。但し、「東大阪市立図書館条例施行規則」第10条に基づき、原則として次の資料は除く。
 - (1) 持出禁止資料及び指定書
 - (2) 発売後6ヶ月以内の資料
但し、直接来館して資料の借受けをする場合については、その限りでない。
 - (3) 発売後3ヶ月以内の雑誌
 - (4) 郵送等に適さない消耗の著しい資料や破損しやすい資料等
 - (5) その他特に館長が指定する資料

(協力貸出の登録)

- 3 協力貸出を受けようとする図書館(以下、「借受館」という。)は、別紙様式により文書・FAX・インターネット等で協力貸出の登録をしなければならない。

(貸出冊数)

- 4 貸出冊数は、1館につき20冊以内とする。

(貸出期間)

- 5 貸出期間は、貸出した日から原則として1ヶ月以内とする。また、貸出期間の延長は、返却予定日から14日間とする。
- 6 音訳等を使用するために貸出する場合の期間については、借受館と本市図書館との協議により取り決めるものとする。

(協力貸出資料の申込)

- 7 資料の貸出を受けようとする借受館は、あらかじめ文書・FAX・インターネット等で申し込むものとする。

- 8 貸出を希望する資料が貸出されているときは、予約をすることができる。

(予約の順位)

- 9 貸出を希望された資料について、本市の利用者からの予約があったときは、本市利用者を優先するものとする。

(貸出・返却方法及び経費)

- 10 直接来館により貸出及び返却するときは、借受館職員と本市図書館職員との手渡しによるものとする。
- 11 送付によるときは、次の方法とする。
 - (1) 往路は、原則として着払い郵便あるいは宅配便とする。
 - (2) 復路は、特に指定しないが、本市より返送方法に指定があるときは、その指示に従うものとする。
 - (3) 資料の貸出・返却に要する費用は、借受館の負担とする。

(借受資料の利用)

- 12 貸出資料の複写については、あらかじめ貸出館から指示のある場合を除いて、「図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書の複製に関するガイドライン」(平成18年1月1日)に従うものとする。

(賠償)

- 13 借受館が貸出資料を紛失・汚損・破損したときは、「東大阪市図書館条例」第6条の規定により弁償するものとする。

(補則)

- 14 この要領に定めるもののほか調整が必要なときは、それぞれに協議して適切な処置を講じるものとする。

附則 この要領は、2007年10月16日から施行する。

東大阪市立図書館と大阪商業大学図書館との相互協力覚書

東大阪市立図書館(以下「甲」という。)と大阪商業大学図書館(以下「乙」という。)は、それぞれの図書館サービスの充実及び図書館利用者へのサービス向上を図るため、甲及び乙の相互協力関係を築き、これを促進することについて、次のとおり覚書を締結する。

- 1 甲及び乙は、次の各号に掲げる事項について、可能な範囲で相互協力するものとする。

- (1) 図書館資料の現物貸借に関する事項
- (2) 図書館資料の文献複写に関する事項
- (3) レファレンスに関する事項
- (4) その他図書館サービスに関する事項

- 2 前項の実施にあたっては、甲及び乙の利用規定に基づくものとする。

- 3 第1項の実施に関して必要な事項は、甲・乙協議の上、別に定めるものとする。

- 4 この覚書に定める事項に疑義が生じた場合は、その都度、甲・乙協議の上、解決するものとする。

- 5 この覚書の有効期間は、平成19年4月1日から1ヵ年とする。ただし、有効期間満了の2ヶ月前までに、甲または乙のいずれからでも何らの申し出がないときは、有効期間満了日の翌日からさらに1年間同一条件で更新するものとし、以後も同様とする。

この覚書が成立したことを証するため本書2通作成し、それぞれ記名・押印の上、各1通を保有する。

平成19年3月31日

(甲) 東大阪市教育委員会教育長職務代理者
教育次長



(乙) 学校法人谷岡学園
大阪商業大学図書館長



インターンシップに関する協定書

東大阪市教育委員会(以下「甲」という)と大阪樟蔭女子大学(以下「乙」という)は、乙の学生の甲が所轄する市立図書館への受入れについて、次のとおり協定を締結する。

(受入れ)

第1条 甲は、次項の規定により乙が選抜した学生を受入れ、当該学生に対し甲の業務の一部についてインターンシップ体験実習をさせるものとする。

2 前項の規定に基づき甲が受け入れる人数は、甲乙協議して決定するものとする。

(派遣学生の選抜)

第2条 乙は、成績、面接等を経て、乙の全学部、学科におけるインターンシップ派遣希望者のうちから甲に受入れを依頼する者を選抜するものとする。

2 乙は、前項の規定により甲に受入れを依頼する乙の学生(以下「派遣学生」という)を選抜したときは、文書で甲に報告するものとする。

(派遣期間等)

第3条 派遣学生を受け入れる期間(以下「派遣期間」という)は、甲乙協議して定めるものとする。

2 派遣期間のほか、甲における体験実習の内容、体験実習時間、サービス、配置部署等は、甲乙協議して定めるものとする。

(受入れ条件)

第4条 甲は、派遣学生に対し、賃金、給与その他名目の如何を問わず金銭を支給しない。

2 乙は、派遣期間中において、派遣学生が起こした事故等に係る甲及び第三者が受けた損害ならびに事故等により派遣学生が受けた被害について一切の責任を負うものとし、甲は、それらの事故等について責任を負わないものとする。

3 乙は、前項の事故等に備え、派遣学生についての乙の責任において傷害保険、賠償責任保険等に参加させる。

4 本契約において、乙の学生の派遣期間中に活動する過程で、商品開発及び販売促進等に関わる情報収集したものにおいては、全て甲に帰属するものとする。

(責任者の選抜)

第5条 甲及び乙は、この協定に基づく派遣学生のインターンシップ体験学習に際し、それぞれ責任者を定めるものとする。

(評価の報告)

第6条 甲及び乙は、前条の責任者のほか、派遣学生の指導及び助言に当たる実習担当者を選任するものとする。

2 甲は、派遣期間の終了後、インターンシップ制度についての意見、要望等を取りまとめ、乙に報告することとする。

(守秘義務)

第7条 乙及び派遣学生は、派遣期間中に知り得た甲の機密情報(個人情報を含む)を他に漏らしてはならない。派遣期間終了後においても、また同様とする。

2 甲は、知り得た派遣学生の個人情報をインターンシップ受け入れに伴う以外の目的に使用してはならない。

(受入れの取り止め)

第8条 甲は、次の各号のいずれかに該当するときは、派遣学生の受入れを取り止めることができる。

① 災害その他やむを得ない事由により、甲が派遣学生の受入れを継続することができないと認めたとき。

② 乙又は派遣学生がこの協定に規定する条項に違反したとき。

(疑義の解決)

第9条 この協定に定める事項に疑義が生じた場合又はこの協定に定めのない事項で必要がある場合は、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、各自1通を保有する。

平成21年8月25日

甲 東大阪市荒本北1丁目1番1号
東大阪市教育委員会教育長職務代理者
教育次長 伊藤 頼保



乙 大阪府東大阪市菱屋西4丁目2番26号
大阪樟蔭女子大学
学長 森田 洋司



図書館の相互利用に関する協定書【松原市】

東大阪市(以下「甲」という。)及び松原市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印
乙 松原市教育委員会
教育長 高阪 俊造 印

図書館の相互利用に関する協定書【富田林市】

東大阪市(以下「甲」という。)及び富田林市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印
乙 富田林市教育委員会
教育長 堂山 博也 印

図書館の相互利用に関する協定書【河内長野市】

河内長野市(以下「甲」という。)及び東大阪市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 河内長野市教育委員会
教育長 和田 栄 印
乙 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印

図書館の相互利用に関する協定書【羽曳野市】

羽曳野市(以下「甲」という。)及び東大阪市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 羽曳野市教育委員会
教育長 藤田 博誠 印
乙 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印

図書館の相互利用に関する協定書【大阪狭山市】

大阪狭山市(以下「甲」という。)及び東大阪市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取り扱い、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 大阪狭山市教育委員会
教育長 小林 光明 印
乙 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印

図書館の相互利用に関する協定書【藤井寺市】

藤井寺市(以下「甲」という。)及び東大阪市(以下「乙」という。)は、図書館の相互利用に関して次のとおり協定を締結する。

(目的)

第1条 この協定は、甲乙相互の図書館利用を促進することにより、相互の住民の生涯学習の場を拡大し、もって教育の向上と文化の発展に寄与することを目的とする。

(相互利用)

第2条 甲及び乙は、その市が設置する図書館の資料を他方の住民の館外利用に供することができる。

(規程の適用)

第3条 前条の利用については、利用する図書館に関する条例、教育委員会規則その他の規程の定めるところによる。

2 甲及び乙が前条の利用によって取得した個人情報の取り扱いは、利用する図書館を設置する市の条例、規則その他の規程の定めるところによる。

(有効期間)

第4条 この協定の有効期間は、平成24年7月1日から平成25年3月31日までとする。ただし、期間満了の30日前までに甲及び乙のいずれからも申し入れがない場合は、この協定は同一の条件で更に1年更新されるものとし、以後もまた同様とする。

(補則)

第5条 この協定に定めのない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙双方の記名押印のうえ、各自1通を保有する。

平成24年4月27日

甲 藤井寺市教育委員会
教育長 竹林 弘美 印
乙 東大阪市教育委員会
教育長 西村 保 印

東大阪市立永和図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領

（目的）

第1条 この要領は、永和図書館を利用する障害者の利用を支援するため、東大阪商工会議所会館の駐車場（以下「会館駐車場」という。）の駐車サービス券を交付するについて必要な事項を定めるものとする。

（対象者）

第2条 駐車サービス券の交付対象者は、永和図書館を利用するため、自動車で来館し、会館駐車場を利用される障害者とする。

（駐車場利用支援時間）

第3条 駐車サービス券は一日2時間以内を限度とし、滞在時間に応じて交付するものとする。

（駐車サービス券交付方法）

第4条 来館者は、退館時に永和図書館の受付窓口に会館駐車場の駐車券及び障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）を提示し、自動車での来館の旨申し出るものとする。

2 受付担当者は、駐車券及び障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）を確認し、当該駐車券に押印し、備え付けの交付台帳（別表1）に、交付日時、氏名、駐車サービス券交付枚数を記入して、一日2時間を限度に駐車サービス券を交付する。

（事故責任等）

第5条 会館駐車場の利用中に生じた盗難、事故等については、図書館はその責任を負わないものとする。また、その他会館駐車場の利用にあたっては、駐車場管理規定に従うものとする。

（細則）

第6条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附則 この要領は、平成25年12月1日から施行する。

附則 この要領は、令和2年3月1日から施行する。

東大阪市立花園図書館における障害者利用支援駐車サービス券交付要領

（目的）

第1条 この要領は、花園図書館を利用する障害者の利用を支援するため、花園図書館東隣駐車場（以下「東隣駐車場」という。）の駐車サービス券を交付するについて必要な事項を定めるものとする。

（対象者）

第2条 駐車サービス券の交付対象者は、花園図書館を利用するため、自動車で来館し、東隣駐車場を利用される障害者とする。

（駐車場利用支援時間）

第3条 駐車サービス券は一日2時間以内を限度とし、滞在時間に応じて交付するものとする。

（駐車サービス券交付方法）

第4条 来館者は、退館時に花園図書館の受付窓口に東隣駐車場の駐車券及び障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）を提示し、自動車での来館の旨申し出るものとする。

2 受付担当者は、駐車券及び障害者手帳（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）を確認し、当該駐車券に押印し、備え付けの交付台帳（別表1）に交付日時、氏名、駐車サービス券交付枚数を記入して、一日2時間を限度に駐車サービス券を交付する。

（事故責任等）

第5条 東隣駐車場の利用中に生じた盗難、事故等については、図書館はその責任を負わないものとする。また、その他東隣駐車場の利用にあたっては、事業者の駐車場管理規定に従うものとする。

（細則）

第6条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成28年3月26日から施行する。

東大阪市ブックスタート事業実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、親子が絵本を介しお互いの肌の温もりを感じながら、楽しいひとときを共有し、親子がふれあう「親と子の本の時間」を応援するブックスタート事業（以下「事業」という。）を実施するにあたり、必要な事項を定める。

(対象者)

第2条 この事業は、東大阪市が実施する4か月児健康診査を受診する乳児及びその保護者に対して実施する。

(実施場所)

第3条 この事業は、4か月児健康診査を行う各保健センターで確保する部屋において実施する。

(実施体制)

第4条 この事業は、東大阪市立図書館条例第7条の規定により教育委員会が指定するもの（以下「指定管理者」という。）、ブックスタートボランティア（以下「ボランティア」という。）、母子保健課、各保健センター及び社会教育部社会教育課（以下「社会教育課」という。）との連携のもとで推進する。

2 この事業の事務局は、指定管理者に置く。

(事業内容)

第5条 この事業は、4か月児健康診査の事業の終了後、乳児及び保護者に対してボランティアが読み聞かせを行うと共にブックスタートパックを手渡すことにより実施する。

(事業分担)

第6条 指定管理者の事業における事業分担は、次のとおりとする。

- (1) ブックスタートパックの絵本等の選定、調達及び各保健センターへの搬送に関すること。
- (2) ボランティアの研修に関すること。
- (3) 4か月児健康診査へのボランティア等の派遣、連絡調整に関すること。
- (4) ボランティア協力金の支払いに関すること。
- (5) ボランティア活動保険の加入に関すること。
- (6) その他事業の統括に関すること。

2 母子保健課及び各保健センターの事業における事業分担は、次のとおりとする。

- (1) 4か月児健康診査事業において本事業の案内を行うこと。
- (2) 各保健センター等での事業の実施場所を確保すること。
- (3) 4か月児健康診査未受診者への対応に関すること。
- (4) ボランティアへの研修の協力に関すること。

3 社会教育課の事業における事業分担は、次のとおりとする。

- (1) ボランティアの登録に関すること。
- (2) 指定管理者と母子保健課及び各保健センターとの調整に関すること。

(協議)

第7条 事業に関して、ボランティアからの意見等の集約は指定管理者で、各保健センターからの意見等の集約は母子保健課で行い、双方協議のうえで調整する。ただし、軽微な事項についてはこの限りでない。

(細目)

第8条 この事業の実施に関する細目は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年8月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年10月1日から施行する。

東大阪市長図書館雑誌スポンサー制度実施要綱

1. 目的

本制度は、株式会社図書館流通センター（以下「指定管理者」という。）により、東大阪市長図書館（花園図書館・永和図書館・四条図書館、以下「図書館」という。）の雑誌のカバー等にスポンサー広告を募集し掲載することで、新たな財源を確保し、蔵書の充実を図ることを目的とする。

2. 雑誌スポンサー制度の内容

雑誌スポンサー（以下「スポンサー」という。）に雑誌の購入代金を負担していただき、購入した雑誌を雑誌コーナーに配架する。提供雑誌最新号の閲覧用カバー表面及び配架台にスポンサー名、同カバー裏面にスポンサーの広告を表示し、図書館の利用者の閲覧に供する。

3. 雑誌の選定

スポンサーは、指定管理者が作成した「雑誌リスト」から選定する。

4. スポンサーおよび広告の対象

- （1）「東大阪市長有料広告掲載要綱」に準拠し、「東大阪市長有料広告掲載基準」を適用する。
- （2）企業、商店、団体等を対象とする。個人は対象外とする。

5. 広告の掲載期限

広告の掲載期限は令和8年3月31日までの期間で掲載期間を指定するものとする。

6. 広告の企画、表示方法

- （1）スポンサー名及び広告の表示物はスポンサー申込者が必要枚数作成し提供する。
- （2）提供雑誌の最新号閲覧用カバー表面及び配架台についてはスポンサー名等の表示とする。
表示の大きさ 縦3センチ、横10センチ以内 地色は白色、文字は黒
貼付位置 カバー底辺より4センチ上部中央付近及び配架台
- （3）提供雑誌の最新号閲覧用カバー裏面については、スポンサー広告の表示とする。
表示の大きさ 片面印刷A4判以下を基本とし、当該雑誌カバーに収まるサイズ
- （4）上記（2）（3）の余白に「この広告は図書館雑誌スポンサー制度によるもので、本誌購入経費に充てられています。」の一文を表示する。
- （5）雑誌の配架位置は指定管理者が決定する。

7. 申込みの受付

申込みは、随時受付する。

受付場所

〒577-0809 東大阪市長永和2-1-1 東大阪商工会議所会館1階
東大阪市長永和図書館
電話 06-6730-6677 Fax06-6727-5568

受付日時

永和図書館開館日の午前9時から午後5時まで

8. 申込み方法

雑誌スポンサー制度申込書（様式第1号）に必要事項を記入し、申込みをする。

- （1）申込書は直接持参、または郵送で行う。
- （2）申込書に添付する書類
 - ・広告図案
 - ・会社概要等（業種等がわかるもの）
 - ・役員名簿
 - ・ウェブサイト等広告内容を示すもの

9. スポンサーの選定および広告内容審査

スポンサーが重複する場合は受付先着順を優先し、指定管理者の審査を経て東大阪市長の承認を得て決定し、指定管理者は雑誌スポンサー承諾（不承諾）決定通知書（様式第2号）をスポンサーに通知する。

スポンサーは、掲載しようとする広告について事前に指定管理者と協議するものとする。

また、広告の内容を契約途中で変更する際も、指定管理者と協議する。

10. 購入代金の支払い

スポンサーの提供する雑誌代金の支払いは、指定管理者指定の納入業者にスポンサーが直接支払うものとする。

- （1）支払いはスポンサーが納入業者と協議する。
- （2）振込み手数料等は、スポンサーの負担とする。
- （3）スポンサーが提供する雑誌が休・廃刊した場合は、指定管理者と協議のうえ、別の雑誌に広告を振り替えることが出来る。

- (4) やむを得ない事情により、一時的に雑誌最新号が利用できなくなった場合はスポンサーと納入業者の間で協議を行う。

11. 契約

雑誌スポンサー制度の広告に決定した場合は、覚書（様式第3号）を締結する。

12. スポンサーの解約

スポンサーは解約を申し出る場合は、2 カ月前までに指定管理者に書面を提出するものとする。

13. スポンサーの責務

スポンサーは、掲載した広告の内容に関する一切の責任を負うものとする。

14. 決定の取消し

指定管理者は、スポンサーが次の各号のいずれかに該当すると認める場合は、決定の全部または一部を取り消すことができる。

- (1) 申込書の虚偽の記載、その他不正な手段によりスポンサーの決定を受けた場合。
- (2) その他、本要綱に定めるスポンサー及び広告の対象とならない場合。

附則

- 1 この要綱は、平成28年8月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行の際現に東大阪市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱を廃止する要綱（平成28年8月1日施行）による廃止前の東大阪市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱（平成27年4月1日施行。以下「旧要綱」という。）の規定によるスポンサーの決定を受けている者は、この要綱の規定によるスポンサーの決定を受けているものとみなす。この場合において、旧要綱の規定に基づいて締結された覚書は、この要綱の規定に基づいて締結された覚書とみなす。
- 3 この要綱の施行の際現に旧要綱の規定に基づいて掲載されている広告は、この要綱の規定に基づいて掲載されている広告とみなす。

附則

この要綱は、平成29年7月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和2年3月1日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要綱は、令和3年7月1日から施行する。
- 2 様式第1号中「 印 」及び様式第2号中「 ㊞ 」を削る。

東大阪市立図書館複写サービス取扱要綱

第1項 趣旨

東大阪市立図書館において利用者に対して複写サービスを提供することについて、必要な事項を定める。

第2項 複写機

複写サービスを提供するにあたって、使用できる複写機器は、次のとおりとする。

- (1) 花園図書館
 - ① 1階カウンター横の複写機
 - ② 2階事務室のカラー複写機
- (2) 永和図書館
 - ① カウンター横の複写機
 - ② 事務室内のカラープリンター
 - ③ カウンター内のプリンター
- (3) 永和図書館大蓮分室（以下「大蓮分室」という。）
カウンター横の複写機
- (4) 四条図書館
閲覧室内の複写機

第3項 複写できる資料等

東大阪市立図書館所蔵の資料、国立国会図書館デジタル化送信サービスにより送信を受けた資料及び東大阪市立永和図書館に導入している商用データベース。

第4項 複写機およびプリンター使用方法

花園図書館①1階カウンター横の複写機、永和図書館①カウンター横の複写機、大蓮分室カウンター横の複写機及び四条図書館閲覧室内の複写機は、利用者自身が操作する。

花園図書館②2階事務所のカラー複写機、永和図書館の②事務室内のプリンター及び③カウンター内のプリンターは、利用者からの依頼により、図書館員が操作する。

なお、永和図書館において、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにより送信された資料を複写する場合は②事務室内のプリンター、また、商用データベースの記事を複写する場合は③カウンター内のプリンターをそれぞれ使用する。

第5項 複写機使用料金

複写機および印刷機使用料金は、次のとおりとする。

白黒複写 1枚につき 10円

カラー複写 1枚につき 150円

（花園図書館②2階事務室のカラー複写機）

カラー複写 1枚につき 50円

（永和図書館②事務室のカラープリンター）

第6項 受領料金の納入

受領料金は適切に管理し、指定管理者の収入口座に入金する。

指定管理者は、複写料金の収入について、自主事業収入として年度ごとに市に報告する。

第7項 著作権法の遵守

利用者への複写サービス提供にあたっては、著作権法等を遵守する。

- (1) 文献複写のために利用者に使用していただく複写機及びプリンターの管理責任者並びにその運用補助者を館毎に定める。
- (2) 複写機及びプリンターの管理責任者は司書又はそれに準じた者とする。
- (3) 複写機及びプリンターの稼働時間を定めて複写機から見える場所に提示する。
- (4) 複写機及びプリンターの管理責任者又は運用補助者は、管理する複写機による文献複写の状況を随時監督できる場所で執務する。
- (5) 複写機及びプリンターの稼働記録を残す。

第8項 複写サービス運用手続等

本要綱に基づく具体的な運用手続等は、図書館又は分室毎に定める。

附則

この要綱は、平成29年4月27日より施行する。

附則

この要綱は、令和2年7月1日より施行する。

東大阪市立図書館資料宅配サービス実施要領

1 趣旨

この要領は、身体障がいがあることにより東大阪市立図書館（以下「図書館」という。）の利用が困難な市民に対して、資料の宅配サービスを実施することに関し、必要な事項を定めるものである。

2 対象者

東大阪市在住者で、次の各号のいずれかに該当する本人及び家族が（独居の方、または同居の家族が介護などの理由で家を離れることのできないなどの理由により）来館による図書館を利用できないと認められる者とする。

(1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第4項の規定により身体障害者手帳の交付を受けている次のいずれかに該当する者

ア 身体障害者福祉法施行規則（昭和25年厚労省令第15号）別表第5号の身体障害者障害程度等級表（以下「等級表」という。）に定める肢体不自由1級から2級までに該当する者

イ 等級表に定める心臓、じん臓若しくは呼吸器又はぼうこう若しくは直腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫若しくは肝臓の機能の障害の1級から2級までに該当する者

(2) 図書館長が特に必要があると認める者

3 利用申請

宅配サービスを利用しようとする者は、「東大阪市立図書館宅配サービス申込書（別記様式）」により図書館長に申請しなければならない。

ただし、身体の障がいにより申込書への記入が困難な場合は、図書館職員への口頭での申請により、これに代えることができるものとする。

図書館長は、前項による申請があったときは、図書館の定めに従い宅配サービスの可否を決定し、当該申請者へ通知する。

4 貸出要件

宅配サービスにおける貸出要件は次のとおりとする。

(1) 貸出することができる資料は、東大阪市立図書館所蔵の図書（禁帯出資料除く）及び雑誌（最新号除く）、CDとする。

(2) 貸出冊数

貸出冊数は20点（うちCDは4点）まで

(3) 貸出期間

貸出期限は1ヵ月以内

5 サービスの停止

図書館長は、宅配サービス利用者が前2項に定める要件を満たさなくなったとき又は偽りその他不正行為によって宅配サービスを利用していることが明らかになったときは、速やかに当該サービスを停止するものとする。

6 その他

この要領に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

附則

この要領は平成30年4月1日から実施する。

東大阪市立図書館障害者サービス実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、東大阪市立図書館条例（昭和42年東大阪市条例第73号）及び東大阪市立図書館条例施行規則（昭和42年東大阪市教育委員会規則第21号。以下「規則」という。）に基づき、障害等により図書館の利用が困難な方に対して、市民生活に必要な情報を得るとともに、生活の自立と社会参加並びに文化の向上に寄与するため、市立図書館の利用について、必要な事項を定めることを目的とする。

(対象者)

第2条 この要綱に定める障害者サービスを利用することができる者は、規則第5条第1項による利用カードの交付を受けた者のうち、障害等の理由により図書館の利用が困難であると館長が認めた者とする。

(利用登録)

第3条 障害者サービスを希望する者は、本人又は代理人が東大阪市立図書館障害者サービス利用登録申請書（様式第1）により申請を行わなければならない。

2 障害者サービスの利用登録申請について、止むを得ない事由があるときは、本人の承諾のうえ、図書館職員が代筆することができる。

3 館長は、前項の利用登録申請があったときは、障害者手帳等により前条に定める要件を満たしていることを確認したうえで障害者サービスの利用登録を行う。

(サービス内容)

第4条 前条において利用者登録を行った者（以下、「サービス利用者」という。）は、以下のサービスを利用することができる。

- 1 対面朗読
- 2 録音資料の利用
- 3 点字資料の利用
- 4 教育委員会が認めた指定管理者によるサービス利用者を対象とした自主事業
- 5 その他、図書館の利用に際して館長が必要と認めるもの

(登録内容の変更)

第5条 サービス利用者は、利用登録申請時より内容に変更があったときは、館長へその旨を申し出なければならない。

(登録の取り消し及び貸出の停止)

第6条 館長は、サービス利用者が次の各号の一に該当するときは、その利用登録を取り消し、又はサービスの提供を停止することができる。

- 一 利用登録申請書に虚偽の申請をしたとき
- 二 借受資料を転借したとき
- 三 再度の督促を受けても、なお借受資料を返却しないとき
- 四 著作権を侵害する恐れのあるとき
- 五 借受資料に損傷を与える恐れのあるとき
- 六 その他、この要綱及び館長の指示に従わないとき

(守秘義務)

第7条 障害者サービスに関わる者は、この要綱に定める事項を実施するにあたり知り得た個人情報のみだりに他人に漏らし、又は不当な目的に利用してはならない。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、障害者サービスに関して必要な事項については、教育委員会が定める。

附則

この要綱は、平成31年3月26日から施行する。

東大阪市立図書館視覚障害者用資料の製作及び利用要領

（目的）

第1条 この要領は、東大阪市立図書館障害者サービス実施要綱（以下、「要綱」という。）に基づき、市立図書館が所蔵している、又は、相互貸借による資料で、著作権法（昭和45年法律第48号）第37条第3項の規定による視覚障害者等のための複製等及び著作権者に視覚障害者等の利用を目的に許諾を得て製作されたもの（以下、「視覚障害者用資料」という。）の製作と利用について、必要な事項を定める。

（視覚障害者用資料の利用対象者）

第2条 市立図書館における視覚障害者用資料の利用対象者は、要綱第2条に基づき、障害等の理由により図書館の利用が困難であると館長が認めた者のうち、視覚障害等の理由により墨字による読書が困難であると館長が認める者とする。

（視覚障害者用資料の製作）

第3条 要綱第3条第1項に定める障害者サービスの利用者登録を行った者（以下、「サービス利用者」という。）で、前条による利用対象者は、市立図書館に対して必要とする視覚障害者用資料の利用を依頼することができる。

2 市立図書館は、サービス利用者の求めに応じて、著作権法に基づき、障害者等の利用を目的とする資料を製作し、提供することができる。

3 市立図書館は、特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会が運営する視覚障害者情報総合ネットワークから音声データ、点字データをダウンロードすることにより、視覚障害者用資料を製作することができる。

4 視覚障害者用資料の製作は、前項によるもののほか、協力者等に依頼し、又は、図書館間の相互貸借により代えることができる。

5 前項の方法により視覚障害者用資料をサービス利用者へ提供できない場合は、図書館はサービス利用者に関係機関を案内できるものとする。

（所蔵登録）

第4条 市立図書館は、所蔵する視覚障害者用資料の登録を行ったのち、近畿視覚障害者情報サービス研究協議会等へタイトル等の必要な情報を登録申請しなければならない。

（館外利用）

第5条 視覚障害者用資料の貸出及び返却は、来館又は特定録音物等郵便を利用することができる。

2 「図書館の相互利用に関する協定書」に基づくサービス利用者への貸出は、市立図書館で所定の手続きをしたのちに貸出する。

3 サービス利用者への館外への貸出冊数は、10冊以内、貸出期間は4週間以内とする。但し、指定管理者が特に必要があると認めるときは、冊数及び期間を変更することができる。また、指定管理者は、サービス利用者が館外で利用している資料を利用期間満了後引き続き利用しようとするときは、特に支障がない場合に限り、2週間以内においてこれを認めることができる。

（館内利用）

第6条 サービス利用者は、館長が必要と認めたときは、閲覧のために必要な設備・機器を利用することができる。

（図書館の協力貸出）

第7条 市立図書館は、他の公立図書館等からの依頼があれば、「東大阪市立図書館協力貸出要領」に基づく範囲で、所蔵している視覚障害者用資料を貸出することができる。

（その他）

第8条 この要領に定めるもののほか、視覚障害者用資料の製作及び利用について必要な事項は、教育委員会が定める。

附則

この要領は、平成31年3月26日から施行する。

図書館年報
令和5年度統計

発行
2024年9月

編集

永和図書館

東大阪市永和2丁目1番1号

TEL.06(6730)6677

FAX.06(6727)5568

花園図書館

東大阪市吉田4丁目7番20号

TEL.072(965)7700

FAX.072(965)9212

四条図書館

東大阪市南四条町1番1号

TEL.072(982)1235

FAX.072(984)6079